

埼玉工業大学収容定員関係学則変更届出書

令和6年4月25日

文部科学大臣 殿

学校法人 智香寺学園

理事長 松川 聖業

このたび、埼玉工業大学工学部の収容定員に係る学則を変更することについて、学校教育法第4条第2項及び学校教育法施行令第23条の2第1項の規定により、別紙書類を添えて届け出ます。なお、届出の上は、確実に届出に係る計画を履行します。

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	ガッコウホウジン チコウジガクエン 学校法人 智香寺学園								
フリガナ大学の名称	サイタマコウギョウダイガク 埼玉工業大学								
大学本部の位置	埼玉県深谷市普濟寺1690番地								
大学の目的	教育基本法及び学校教育法に基づき、学術を中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、仏教精神により個性豊かにして教養ある社会人を育成することに努め、もって人類の平和と福祉に貢献し、かつ、我が国の文化及び産業の発展に寄与することを目的とする。								
新設学部等の目的	幅広い職業人を養成するとともに、生涯学習、社会貢献に寄与することを目的とする。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地
	工学部	年	人	年次人	人			年月 第1年次	埼玉県深谷市普濟寺1690番地 同上
	機械工学科	4	100 (120)	—	400 (480)	学士(工学)	工学関係	令和7年4月 第1年次	
	生命環境化学科	4	60 (90)	—	240 (360)	学士(工学)	工学関係	令和7年4月 第1年次	
	情報システム学科	4	200 (150)	—	800 (600)	学士(工学)	工学関係	令和7年4月 第1年次	
計		360		1440					
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)			工学部	機械工学科	[定員減]	(△ 20)			
			工学部	生命環境化学科	[定員減]	(△ 30)			
			工学部	情報システム学科	[定員増]	(50)			
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計	単位			
		科目	科目	科目	科目				
学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
		教授	准教授	講師	助教	計			
工学部 機械工学科			8人 (8)	4人 (4)	1人 (1)	0人 (0)	13人 (13)	0人 (0)	20人 (20)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの		8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)	/	/
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）		8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)		
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
計（a～d）		8 (8)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	13 (13)			
生命環境化学科		9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	17 (17)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの		9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	/	/	
		(9)	(1)	(0)	(0)	(10)			

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数
6.75人

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の

新設分	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			四分の三の数 人	6				
	小計（a～b）	9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)								
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								
	計（a～d）	9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)								
	情報システム学科	10 (10)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	19 (19)					0 (0)	20 (20)		
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	19 (19)							大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 人	9
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								
	小計（a～b）	10 (10)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	19 (19)								
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)								
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
計（a～d）	10 (10)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	19 (19)									
計	27 (27)	9 (9)	6 (6)	0 (0)	42 (42)	0 (0)	—							
人間社会学部 情報社会学科	6 (6)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	40 (40)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 4.5人	6					
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (9)									
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
小計（a～b）	6 (6)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (9)									
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
計（a～d）	6 (6)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (9)									
心理学科	4 (4)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	8 (8)					0 (0)	12 (12)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 4.5人	6	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	4 (4)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	8 (8)									
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
小計（a～b）	4 (4)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	8 (8)									
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)									

計 (a~d)		4 (4)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	8 (8)		
計		10 (10)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	—
合計		37 (37)	13 (13)	9 (9)	0 (0)	59 (59)	0 (0)	—
職種		専属			その他		計	
事務職員		56人 (56)			5人 (5)		61人 (61)	
技術職員		3 (3)			0 (0)		3 (3)	
図書館職員		1 (1)			0 (0)		1 (1)	
その他の職員		0 (0)			0 (0)		0 (0)	
指導補助者		0 (0)			0 (0)		0 (0)	
計		60 (60)			5 (5)		65 (65)	
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計		
	校舎敷地	135,903㎡	— ㎡	— ㎡		135,903㎡		
	その他	5,414㎡	— ㎡	— ㎡		5,414㎡		
	合計	141,317㎡	— ㎡	— ㎡		141,317㎡		
校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	34,755㎡ (34,755㎡)	— ㎡ (— ㎡)	— ㎡ (— ㎡)		34,755㎡ (34,755㎡)			
教室・教員研究室		教室	室 教員研究室		室			
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	
		〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	
		(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	
	計	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	
	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)	(〔 〕)		
スポーツ施設等		スポーツ施設 ㎡		講堂 ㎡		厚生補導施設 ㎡		
経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		工学部	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	— 千円	— 千円
	人間社会学部	400 千円	400 千円	400 千円	400 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	工学部	15,000 千円	15,000 千円	15,000 千円	15,000 千円	— 千円	— 千円
	人間社会学部	100 千円	100 千円	100 千円	100 千円	— 千円	— 千円	
	図書購入費	工学部	30,000千円	30,000 千円	30,000 千円	30,000 千円	— 千円	— 千円
	人間社会学部	8,000千円	8,000 千円	8,000 千円	8,000 千円	— 千円	— 千円	
	設備購入費	工学部	140,000千円	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	— 千円	— 千円
	人間社会学部	10,000千円	9,000 千円	9,000 千円	9,000 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
工学部	1,540 千円	1,370 千円	1,400 千円	1,450 千円	— 千円	— 千円		
人間社会学部(情報社会学科)	1,240 千円	1,020 千円	1,050 千円	1,050 千円	— 千円	— 千円		

*電子ジャーナル等経費含む

	人間社会学部（心理学科）	1,240 千円	1,070 千円	1,100 千円	1,100 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金、補助活動収入							
既設大学等の状況	大学等の名称	埼玉工業大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	工学研究科博士後期課程	3	20	—	18	博士 (工学又は学術)	1.27	平成12年度	埼玉県深谷市普濟寺 1690番地
	工学研究科博士前期課程	2	6	—	40	修士 (工学又は学術)	1.4	平成10年度	同上
	工学部 機械工学科	4	120	—	480	学士(工学)	0.94	昭和51年度	同上
	工学部 生命環境化学科	4	90	—	360	学士(工学)	0.77	平成19年度	同上
	工学部 情報システム学科	4	150	—	600	学士(工学)	1.39	平成19年度	同上
	人間社会研究科修士課程	2	25	—	50	修士(情報社会又は心理学)	0.24	平成18年度	同上
	人間社会学部 情報社会学科	4	90	—	360	学士(教養学)	1.14	平成14年度	同上
人間社会学部 心理学科	4	50	—	200	学士(心理学)	1.02	平成14年度	同上	
附属施設の概要		機械工学科総合実験実習棟・・・機械系実験実習実施のために本学内に設置。 600㎡							

- (注)
- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
 - 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあつては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあつては「短期大学設置基準別表第一イ」、専門職短期大学にあつては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
 - 3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
 - 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
 - 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
 - 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
 - 7 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。

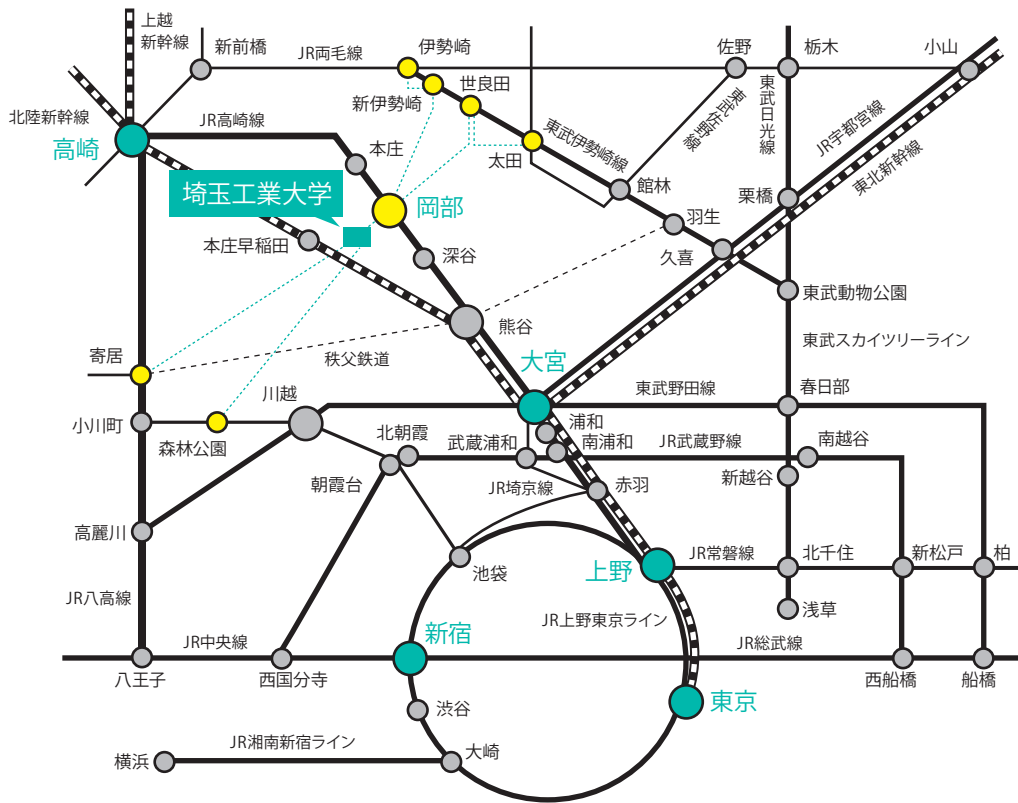
学校法人智香寺学園

設置許可等に関わる組織の移行表

令和6年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員		令和7年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
埼玉工業大学					埼玉工業大学				
工学部					工学部				
機械工学科	120	-	480	⇒	機械工学科	100	-	400	定員変更(△20)
生命環境化学科	90	-	360	⇒	生命環境化学科	60	-	240	定員変更(△30)
情報システム学科	150	-	600	⇒	情報システム学科	200	-	800	定員変更(50)
人間社会学部					人間社会学部				
情報社会学科	90	-	360		情報社会学科	90	-	360	
心理学科	50	-	200		心理学科	50	-	200	
計	500	-	2000		計	500	-	2000	
大学院工学研究科					大学院工学研究科				
工学研究科博士後期課程	6	-	18		工学研究科博士後期課程	6	-	18	
工学研究科博士前期課程	20	-	40		工学研究科博士前期課程	20	-	40	
計	26	-	58		計	26	-	58	
大学院人間社会研究科	25	-	50		大学院人間社会研究科	25	-	50	
人間社会研究科修士課程					人間社会研究科修士課程				
計	25	-	50		計	25	-	50	

ACCESS

交通アクセス

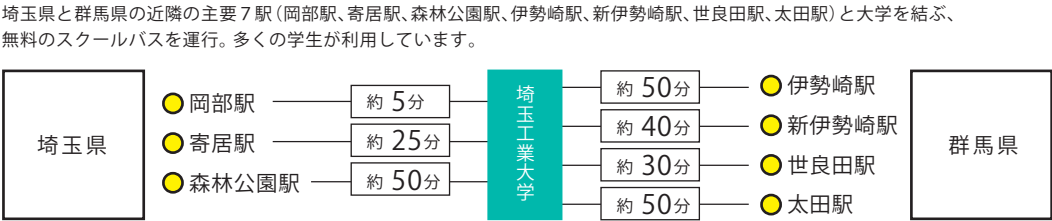


電車で
「JR岡部駅」に
お越しの場合

JR 利用の場合	約	分
● 上野駅より [高崎線・各駅停車]	約	90分
● 大宮駅より [高崎線・各駅停車]	約	60分
● 高崎駅より [高崎線・各駅停車]	約	30分
● 東京駅より [上野東京ライン利用]	約	100分
● 新宿駅より [湘南新宿ライン利用]	約	95分

新幹線 利用の場合	約	分
● 上野・北陸新幹線 を利用の場合 (JR高崎駅経由)	約	105分
● 新潟駅より	約	75分
● 長岡駅より	約	75分
● 東北新幹線 を利用の場合 (JR大宮駅経由)	約	130分
● 仙台駅より	約	110分
● 郡山駅より	約	85分
● 宇都宮駅より	約	85分

近隣の7駅より
無料
スクールバスを
運行中



お車で
お越しの場合

関越自動車道利用

● 関越自動車道花園IC(熊谷・深谷方面)
出口から国道140号線バイパスを利用し
大学までおよそ
20分(11km)で到着します。

関越自動車道「花園IC出口」より
埼玉工業大学までのルート

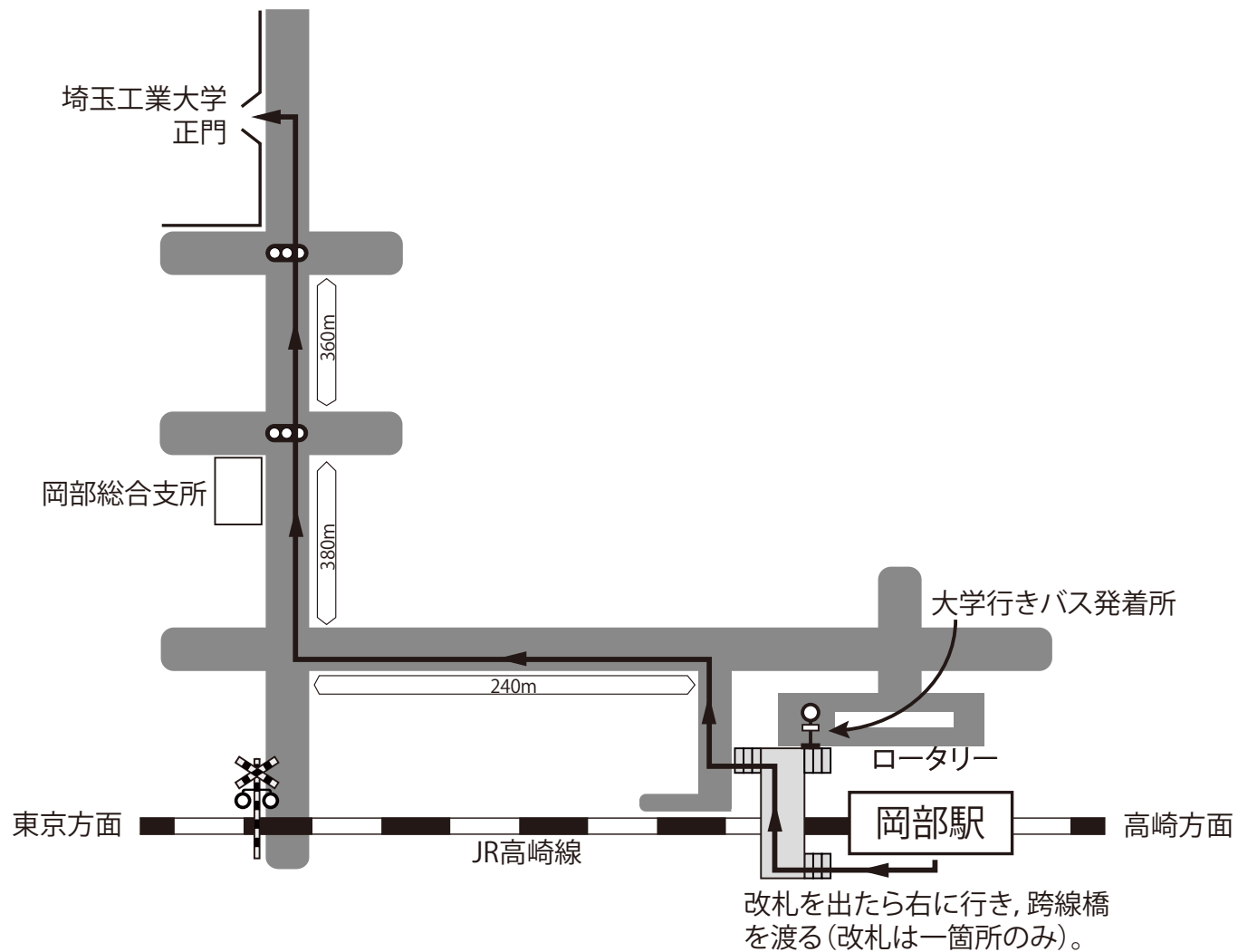


〒369 - 0293 埼玉県深谷市普濟寺1690

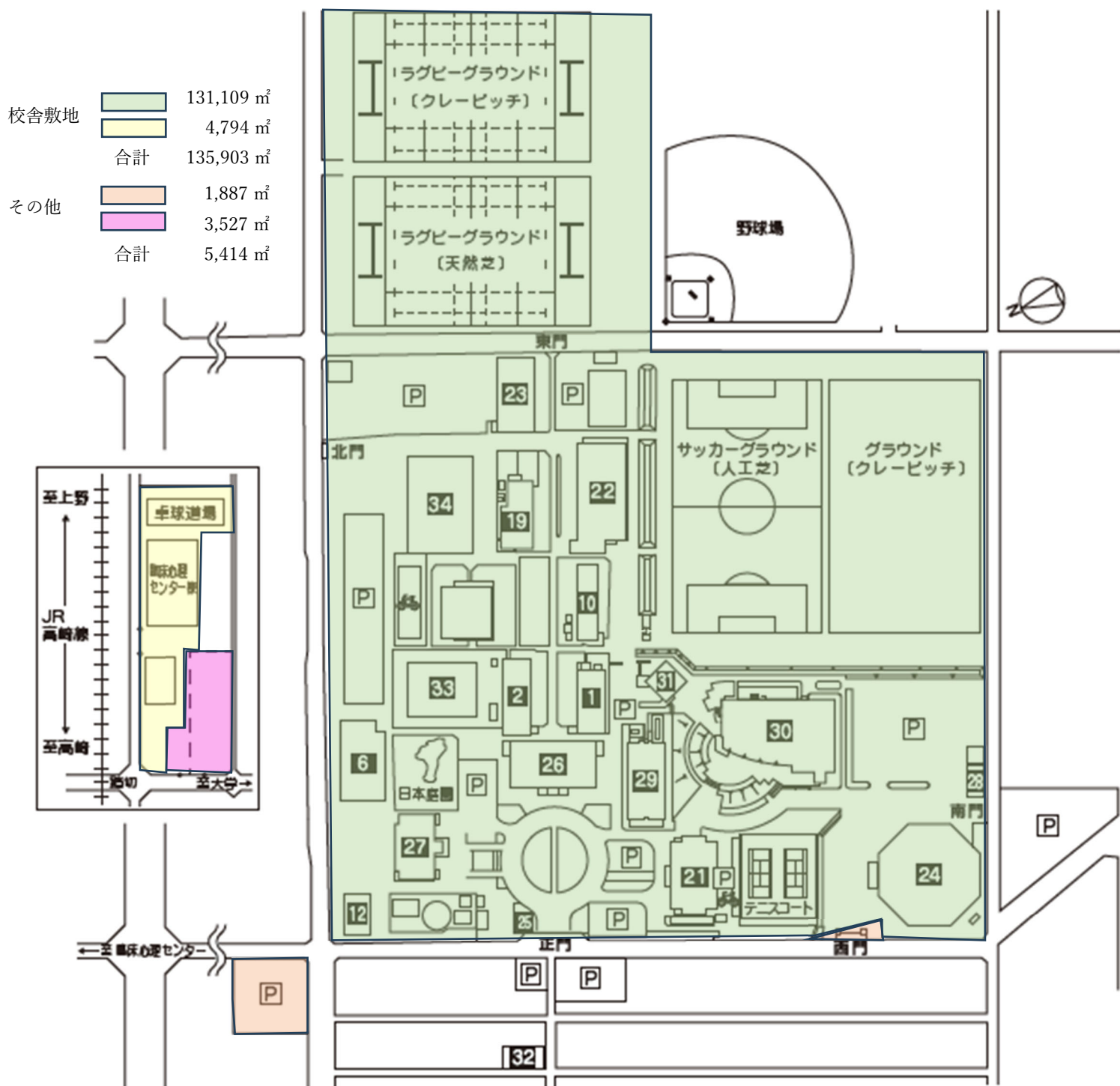
埼玉工業大学
SAITAMA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

www.sit.ac.jp

【岡部駅から大学までのアクセス・バス運行について】

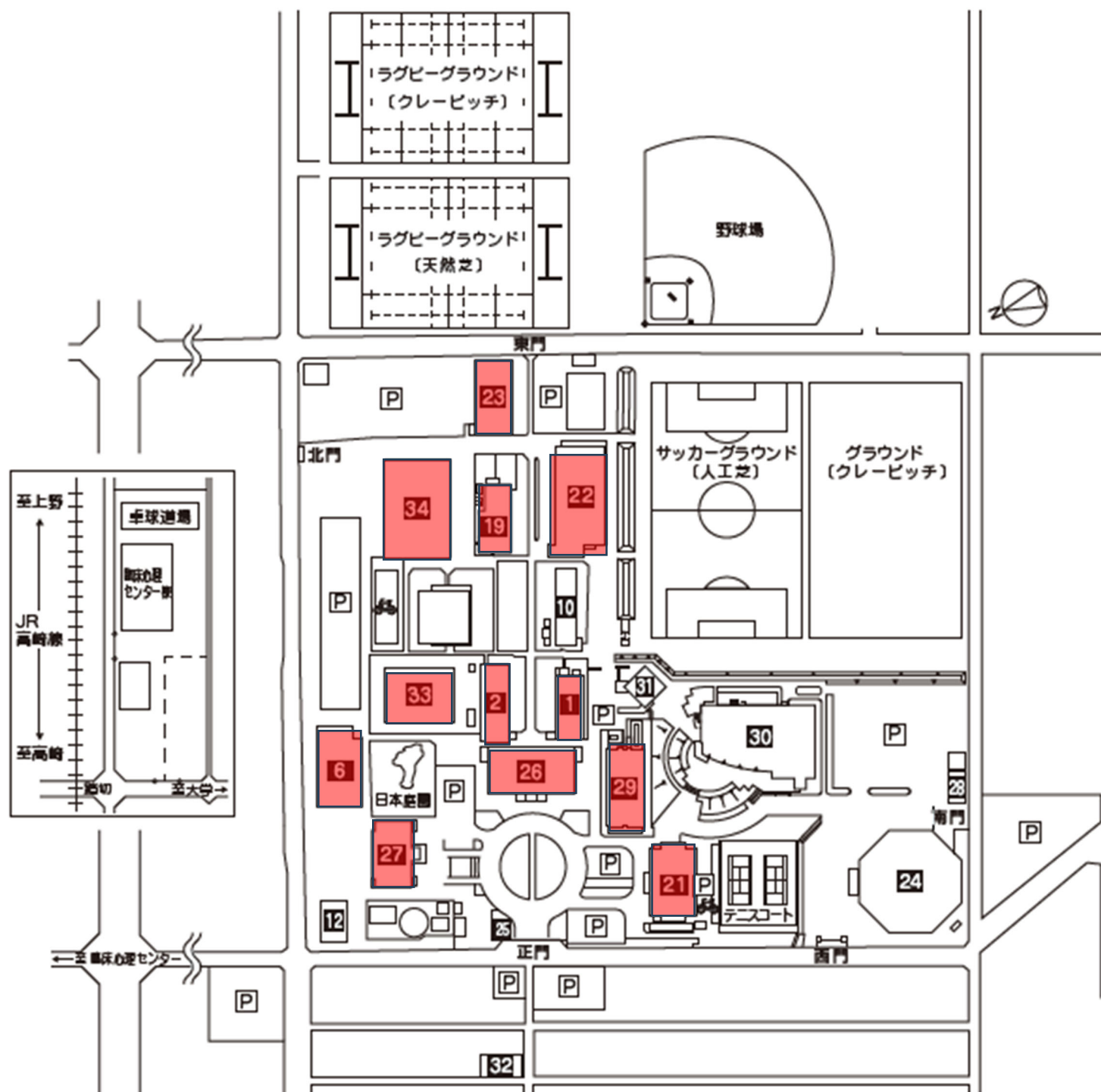


埼玉工業大学施設案内図



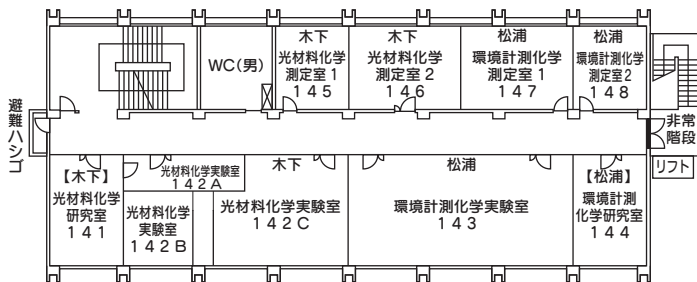
1号館	生命環境化学科棟	1,731.57 m ²	25号館	守衛所	
2号館	生命環境化学科棟	1,748.60 m ²	26号館	正智塔 (本部棟)	6,482.31 m ²
6号館	機械工学科棟	2,456.08 m ²	27号館	大学院工学研究棟	3,614.67 m ²
10号館	大学院人間社会研究科棟		28号館	先端科学研究所実験実習棟	
12号館	図書館倉庫		29号館	ハイテク・リサーチ・センター棟	1,947.15 m ²
19号館	情報システム学科棟	1,741.57 m ²	30号館	人間社会学部棟	5,798.13 m ²
21号館	図書館棟	1,757.81 m ²	31号館	軽食堂棟	
22号館	情報システム学科棟 (食堂)	3,358.27 m ²	32号館	クラブハウス棟	
23号館	情報基盤センター棟	1,243.75 m ²	33号館	ものづくり研究棟	892.45 m ²
24号館	大乘殿		34号館	機械工学科総合実験実習棟	1,982.44 m ²

埼玉工業大学施設案内図

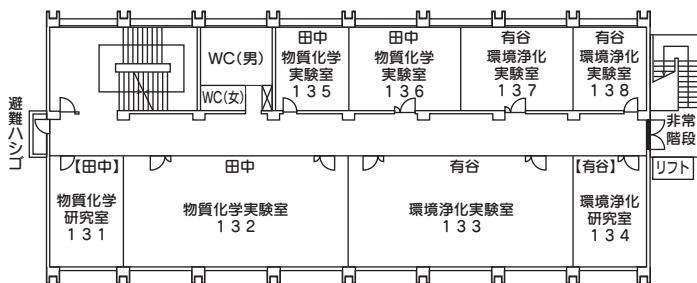


- | | | | |
|------|----------------|------|-----------------|
| 1号館 | 生命環境化学科棟 | 25号館 | 守衛所 |
| 2号館 | 生命環境化学科棟 | 26号館 | 正智塔 (本部棟) |
| 6号館 | 機械工学科棟 | 27号館 | 大学院工学研究棟 |
| 10号館 | 大学院人間社会研究科棟 | 28号館 | 先端科学研究所実験実習棟 |
| 12号館 | 図書館倉庫 | 29号館 | ハイテク・リサーチ・センター棟 |
| 19号館 | 情報システム学科棟 | 30号館 | 人間社会学部棟 |
| 21号館 | 図書館棟 | 31号館 | 軽食堂棟 |
| 22号館 | 情報システム学科棟 (食堂) | 32号館 | クラブハウス棟 |
| 23号館 | 情報基盤センター棟 | 33号館 | ものづくり研究棟 |
| 24号館 | 大乗殿 | 34号館 | 機械工学科総合実験実習棟 |

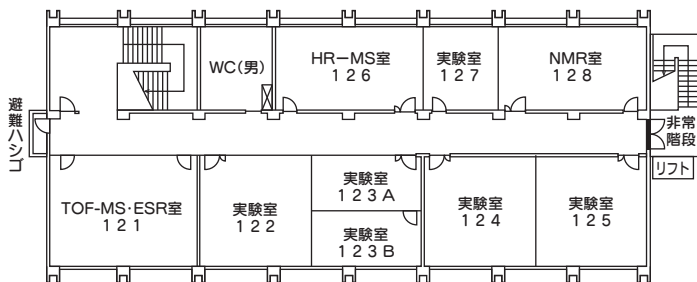
駐車場 駐輪場



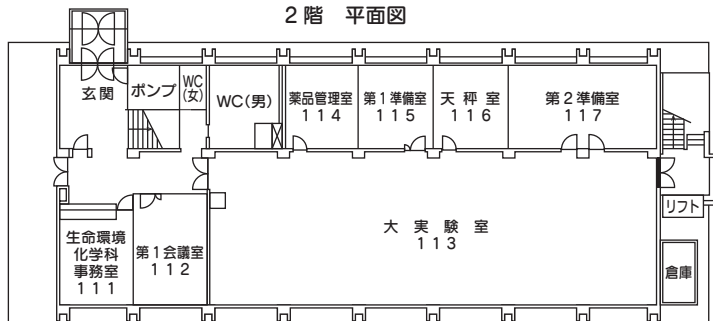
4階 平面図



3階 平面図



2階 平面図



1階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

院

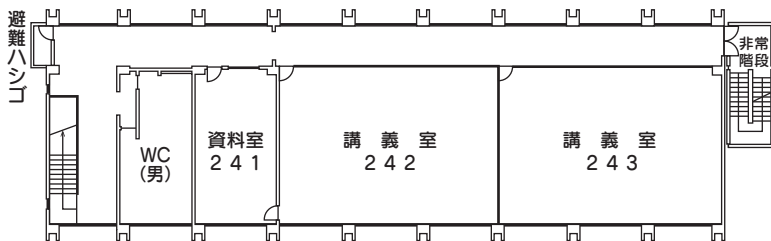
1号館(生命環境化学科棟)

2024年

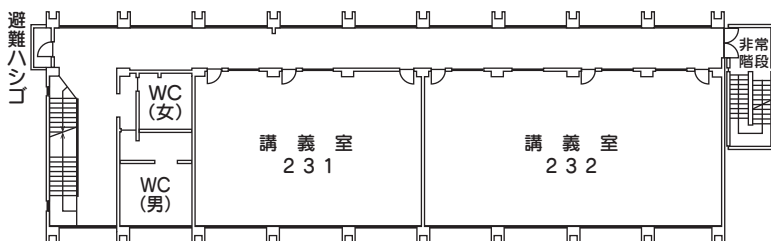
自動計算

単位:m²

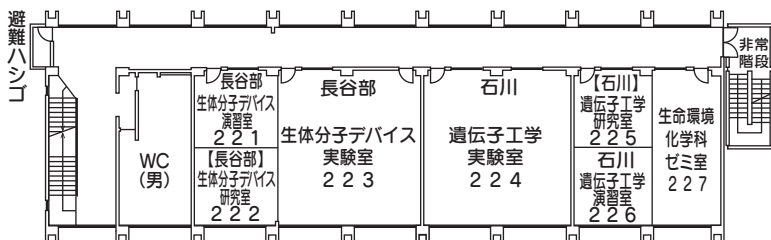
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舎	その他	情報処 理学習 施設	語学学 習施設	計
1	1	111	生命環境化学科事務室						23.38						23.38
	2	112	第1会議室						27.20						27.20
	3	113	大実験室			226.95									226.95
	4	114	薬品管理室						16.57						16.57
	5	115	第1準備室			16.58									16.58
	6	116	天秤室			16.58									16.58
	7	117	第2準備室			33.15									33.15
			廊下等						77.08						77.08
			計	0.00	0.00	293.26	0.00	0.00	144.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	437.49
2	8	121	TOF-MS・ESR室			54.40									54.40
	9	122	実験室			40.80									40.80
	10	123A	実験室			20.40									20.40
	11	123B	研究室				20.40								20.40
	12	124	実験室			40.80									40.80
	13	125	実験室			40.80									40.80
	14	126	HR-MS室			33.15									33.15
	15	127	実験室			16.58									16.58
	16	128	NMR室			33.15									33.15
				廊下等						130.88					
			計	0.00	0.00	280.08	20.40	0.00	130.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	431.36
3	17	131	物質化学研究室				27.20								27.20
	18	132	物質化学実験室			81.60									81.60
	19	133	環境浄化実験室			81.60									81.60
	20	134	環境浄化研究室				27.20								27.20
	21	135	物質化学実験室			16.58									16.58
	22	136	物質化学実験室			24.86									24.86
	23	137	環境浄化実験室			24.86									24.86
	24	138	環境浄化実験室			16.58									16.58
			廊下等						130.88						130.88
			計	0.00	0.00	246.08	54.40	0.00	130.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	431.36
4	25	141	光材料化学研究室				27.20								27.20
	26	142A	光材料化学実験室			18.03									18.03
	27	142B	光材料化学実験室			21.51									21.51
	28	142C	光材料化学実験室			42.06									42.06
	29	143	環境計測化学実験室			81.60									81.60
	30	144	環境計測化学研究室				27.20								27.20
	31	145	光材料化学測定室1			16.58									16.58
	32	146	光材料化学測定室2			24.86									24.86
	33	147	環境計測化学測定室1			24.86									24.86
	34	148	環境計測化学測定室2			16.58									16.58
			廊下等						130.88						130.88
			計	0.00	0.00	246.08	54.40	0.00	130.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	431.36
合計				0.00	0.00	1,065.50	129.20	0.00	536.87	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,731.57



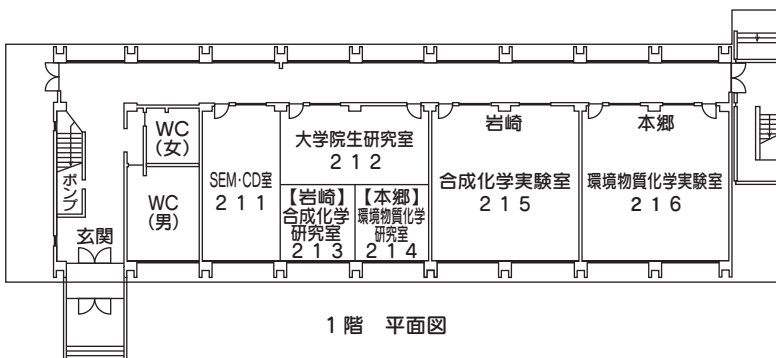
4階 平面図



3階 平面図



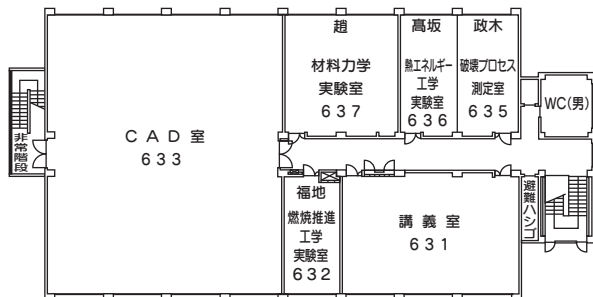
2階 平面図



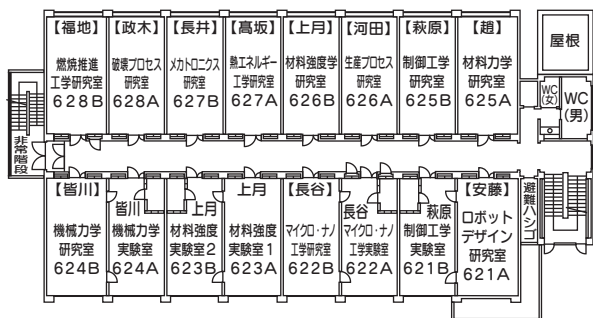
1階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

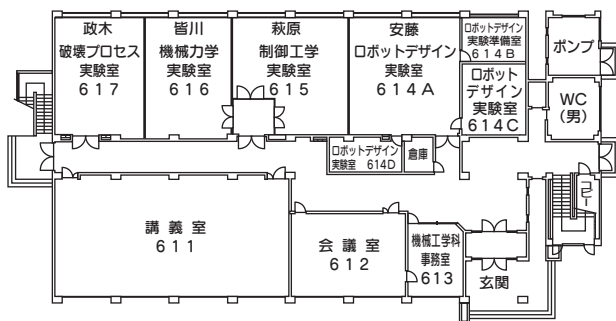
		院 変更点											2024		
		自動計算											単位:㎡		
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舍	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	211	SEM・CD室			40.73									40.73
	2	212	大学院生研究室				35.90								35.90
	3	213	合成化学研究室				20.30								20.30
	4	214	環境物質化学研究室				20.30								20.30
	5	215	合成化学実験室			76.50									76.50
	6	216	環境物質化学実験室			76.50									76.50
				廊下等					172.02						
計				0.00	0.00	193.73	76.50	0.00	172.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	442.25
2	7	221	生体分子デバイス演習室		20.92										20.92
	8	222	生体分子デバイス研究室				20.92								20.92
	9	223	生体分子デバイス実験室			74.70									74.70
	10	224	遺伝子工学実験室			75.40									75.40
	11	225	遺伝子工学研究室				20.92								20.92
	12	226	遺伝子工学演習室		20.92										20.92
	13	227	生命環境化学科ゼミ室		36.45										36.45
			廊下等					165.22							165.22
計				0.00	78.29	150.10	41.84	0.00	165.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	435.45
3	14	231	講義室	117.23											117.23
	15	232	講義室	153.00											153.00
			廊下等					165.22							165.22
計				270.23	0.00	0.00	0.00	0.00	165.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	435.45
4	16	241	資料室					38.25							38.25
	17	242	講義室	114.75											114.75
	18	243	講義室	114.75											114.75
			廊下等					167.70							167.70
計				229.50	0.00	0.00	0.00	0.00	205.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	435.45
合計				499.73	78.29	343.83	118.34	0.00	708.41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,748.60



3階 平面図



2階 平面図



1階 平面図

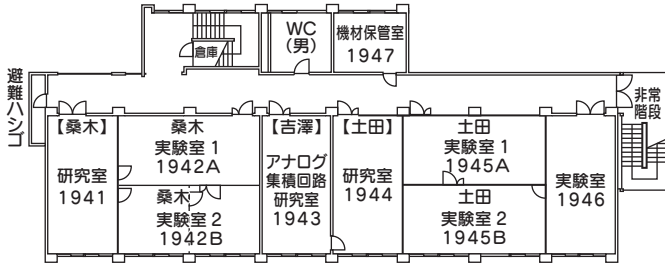
6号館 機械工学科棟

2024年度 校舎等建物 室別面積表

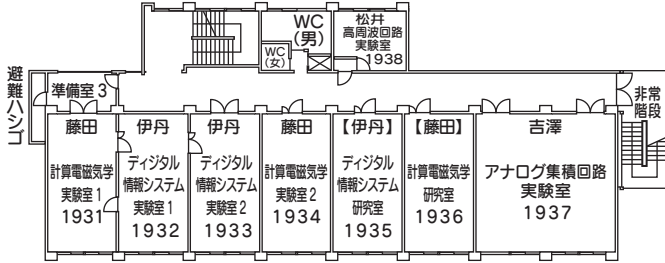
6号館(機械工学科棟)

院 変更点
2024年
自動計算 単位:㎡

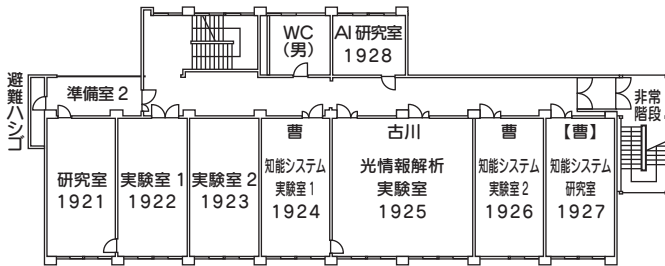
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	611	講義室	158.40											158.40
	2	612	会議室						56.32						56.32
	3	613	機械工学科事務室						23.76						23.76
	4	614A	ロボティクス実験室			73.80									73.80
	5	614B	ロボティクス実験準備室			17.50									17.50
	6	614C	ロボティクス実験室			27.50									27.50
	7	614D	ロボティクス実験室			18.00									18.00
	8	615	制御工学実験室			81.90									81.90
	9	616	機械力学実験室			59.40									59.40
	10	617	破壊プロセス実験室			59.40									59.40
	11		倉庫						6.00						6.00
		廊下等						237.70							237.70
		計		158.40	0.00	337.50	0.00	0.00	323.78	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	819.68
2	12	621A	ロボティクス研究室				42.30								42.30
	13	621B	制御工学実験室			39.60									39.60
	14	622A	マイクロ工学実験室			39.60									39.60
	15	622B	マイクロ工学研究室				39.60								39.60
	16	623A	材料強度実験室1			39.60									39.60
	17	623B	材料強度実験室2			39.60									39.60
	18	624A	機械力学実験室			39.60									39.60
	19	624B	機械力学研究室				42.30								42.30
	20	625A	材料力学研究室				42.30								42.30
	21	625B	制御工学研究室			39.60									39.60
	22	626A	生産プロセス研究室			39.60									39.60
	23	626B	材料強度学研究室			39.60									39.60
	24	627A	熱エネルギー工学研究室			39.60									39.60
	25	627B	マイクロニクス研究室			39.60									39.60
	26	628A	破壊プロセス研究室			39.60									39.60
27	628B	燃焼推進工学研究室				42.30								42.30	
		廊下等						176.72							176.72
		計		0.00	0.00	198.00	446.40	0.00	176.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	821.12
3	28	631	講義室	121.50											121.50
	29	632	燃焼推進工学実験室			39.60									39.60
	30	633	CAD室			379.48									379.48
	31	635	破壊プロセス測定室			40.95									40.95
	32	636	熱エネルギー工学実験室			40.95									40.95
	33	637	材料力学実験室			79.20									79.20
		廊下等						113.60							113.60
		計		121.50	0.00	580.18	0.00	0.00	113.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	815.28
		合計		279.90	0.00	1,115.68	446.40	0.00	614.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2456.08



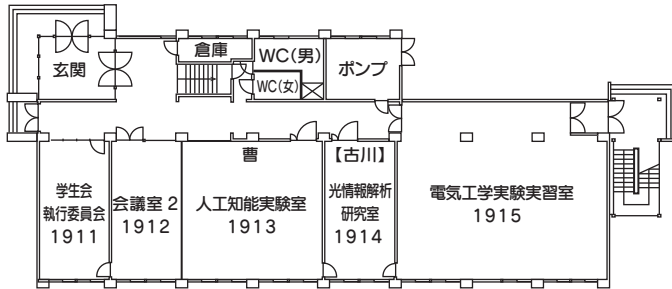
4階 平面図



3階 平面図



2階 平面図



1階 平面図

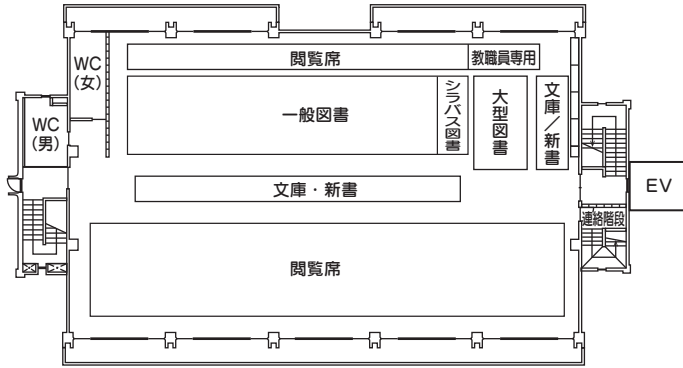
2024年度 校舎等建物 室別面積表

19号館(情報システム学科棟)

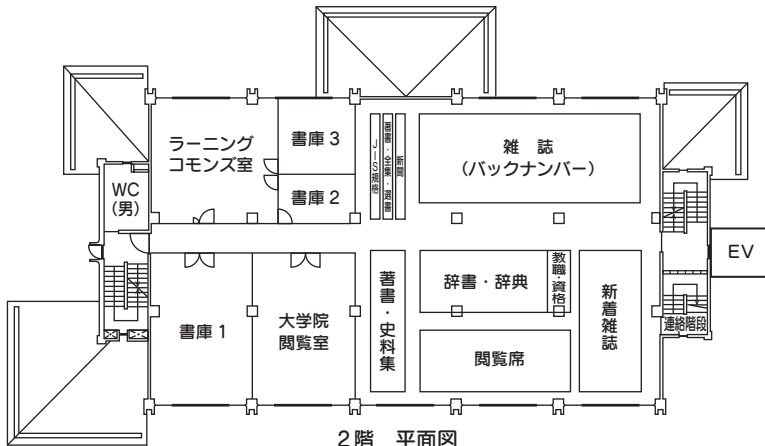
変更点
2024年
単位:㎡

自動計算

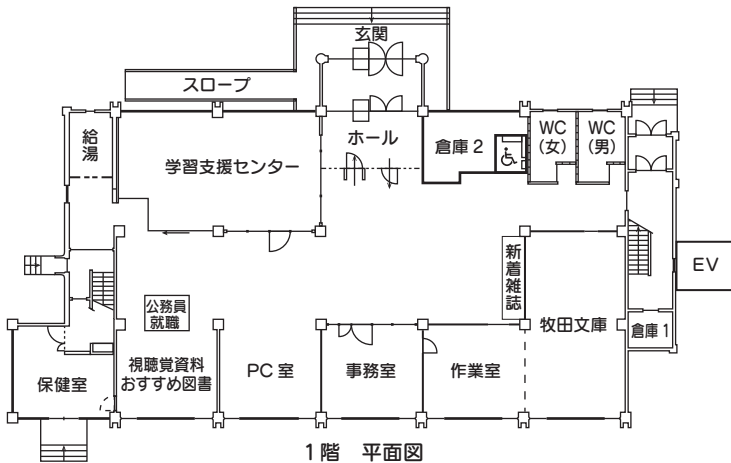
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舍	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	1911	学生会執行委員会						35.91						35.91
	2	1912	会議室2						35.91						35.91
	3	1913	人工知能実験室			71.82									71.82
	4	1914	光情報解析研究室				35.91								35.91
	5	1915	電気工学実験実習室			137.71									137.71
			廊下等						129.93						129.93
			計	0.00	0.00	209.53	35.91	0.00	201.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	447.19
2	6		準備室2			13.51									13.51
	7	1921	学習ロボットシステム研究室				35.91								35.91
	8	1922	学習ロボットシステム実験室1			35.91									35.91
	9	1923	学習ロボットシステム実験室2			35.91									35.91
	10	1924	知能システム実験室1			35.91									35.91
	11	1925	光情報解析実験室			71.83									71.83
	12	1926	知能システム実験室2			35.91									35.91
	13	1927	知能システム研究室				35.91								35.91
	14	1928	AI研究室				17.20								17.20
				廊下等						109.14					
			計	0.00	0.00	228.98	89.02	0.00	109.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	427.14
3	15		準備室3			13.51									13.51
	16	1931	計算電磁気学実験室1			35.91									35.91
	17	1932	デジタル情報システム実験室1			35.91									35.91
	18	1933	デジタル情報システム実験室2			35.91									35.91
	19	1934	計算電磁気学実験室2			35.91									35.91
	20	1935	デジタル情報システム 研究室				35.91								35.91
	21	1936	計算電磁気学研究室				35.91								35.91
	22	1937	アナログ集積回路実験室			71.83									71.83
	23	1938	高周波回路実験室			17.20									17.20
			廊下等						109.14						109.14
			計	0.00	0.00	246.18	71.82	0.00	109.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	427.14
4	24	1941	教育情報システム研究室				35.91								35.91
	25	1942A	教育情報システム実験室1			34.42									34.42
	26	1942B	教育情報システム実験室2			37.40									37.40
	27	1943	アナログ集積回路研究室				35.91								35.91
	28	1944	研究室				35.91								35.91
	29	1945A	実験室1			34.42									34.42
	30	1945B	実験室2			37.40									37.40
	31	1946	実験室			35.91									35.91
	32	1947	機材保管室			17.20									17.20
				廊下等						135.62					
			計	0.00	0.00	196.75	107.73	0.00	135.62	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	440.10
			合計	0.00	0.00	881.44	304.48	0.00	555.65	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,741.57



3階 平面図



2階 平面図



1階 平面図

21号館 図書館棟

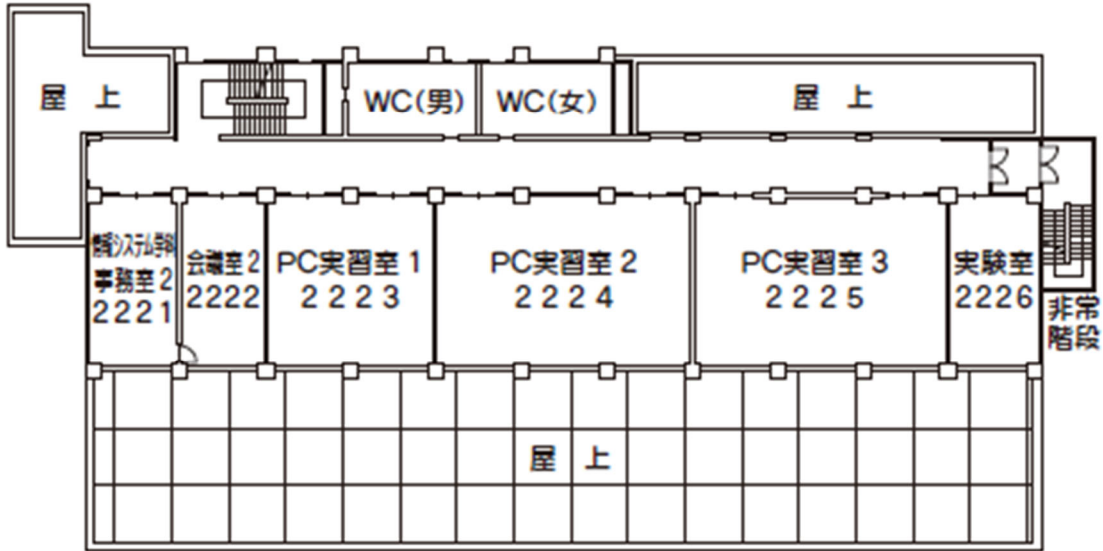
2024年度 校舎等建物 室別面積表

21号館(図書館棟)

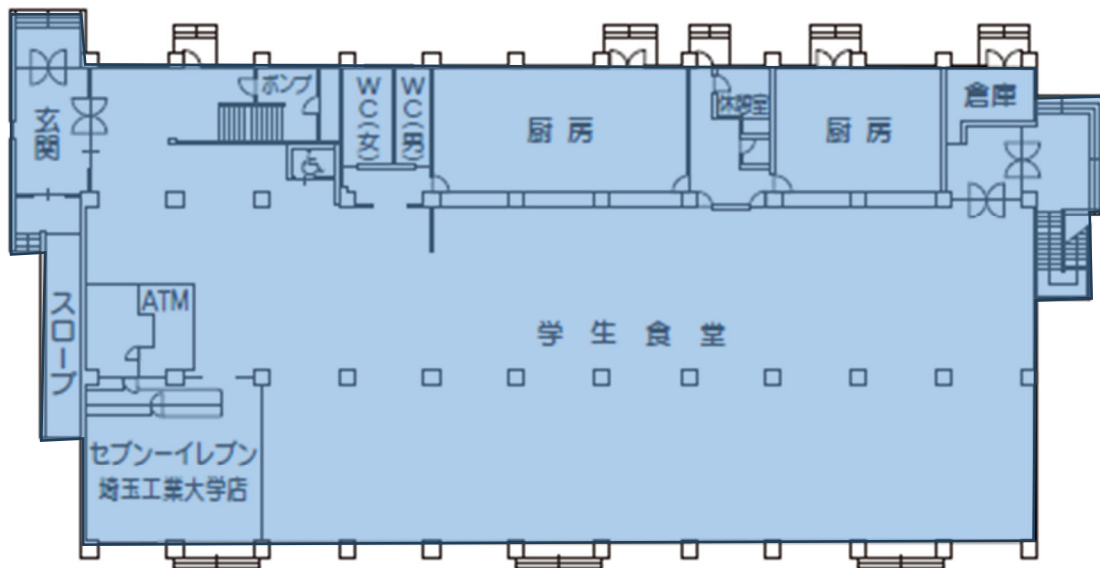
院 厚生補導施設
2024⁴

自動計算 単位:㎡

階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舍	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計	
1	1		事務室					30.74							30.74	
	2		牧田文庫・作業室					92.22							92.22	
	3		学習支援センター						74.62						74.62	
	4		保健室						34.79						34.79	
	5		給湯室						10.26						10.26	
	6		倉庫2						20.70						20.70	
	7		倉庫1階段下						5.94						5.94	
	8		ラウンジ・EV等					346.74	9.64						356.38	
計				0.00	0.00	0.00	0.00	469.70	155.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	625.65	
2	9		書庫1						50.03						50.03	
	10		大学院閲覧室					50.03							50.03	
	11		JIS規格～新聞雑誌等					302.77							302.77	
	12		ラーニングcommons室					54.00							54.00	
	13		書庫2・3						28.07							28.07
			廊下・EV等						81.18							81.18
計				0.00	0.00	0.00	0.00	406.80	159.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	566.08	
3	14		図書館閲覧室2					493.60							493.60	
			廊下・EV等						72.48						72.48	
	計				0.00	0.00	0.00	0.00	493.60	72.48	0.00	0.00	0.00	0.00	566.08	
合計				0.00	0.00	0.00	0.00	1370.10	387.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,757.81	

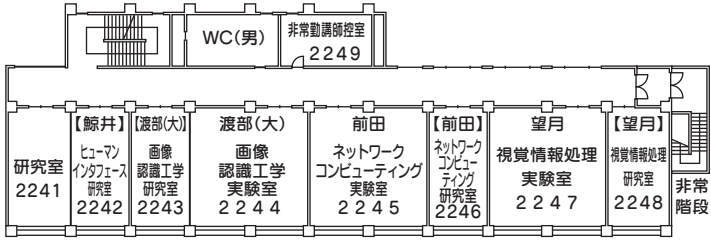


2階 平面図



1階 平面図

22号館 情報システム学科棟



4階 平面図



3階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

情報施設 厚生補導施設 変更点

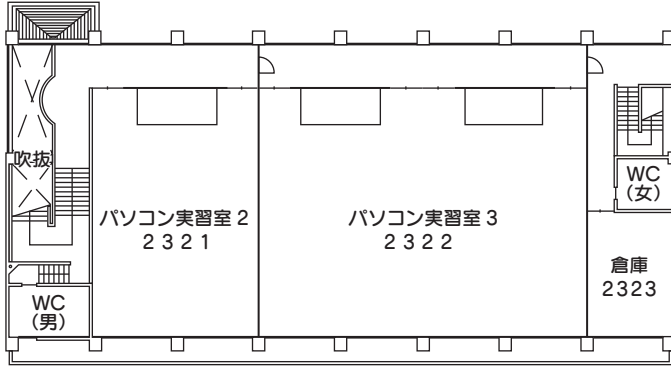
22号館(情報システム学科棟)

2024

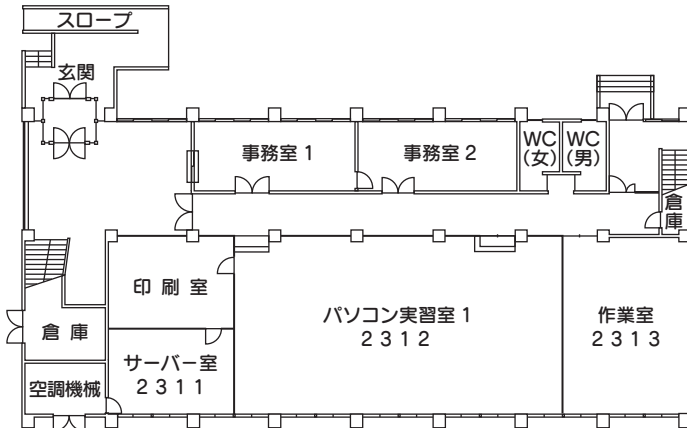
自動計算

単位:㎡

階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計	
1	1		厨房						189.00						189.00	
	2	2212	学生食堂						645.70						645.70	
	3	2211	セブン-イレブン						133.70						133.70	
			廊下等						309.07						309.07	
計				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1277.47	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1277.47	
2	4	2221	情報システム学科事務室						41.85						41.85	
	5	2222	会議室						41.85						41.85	
	6	2223	PC実習室1			81.00									81.00	
	7	2224	PC実習室2			121.50									121.50	
	8	2225	PC実習室3			121.50									121.50	
	9	2226	深層学習の基礎実験室1			43.20									43.20	
			廊下等						242.70						242.70	
	計				0.00	0.00	367.20	0.00	0.00	326.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	693.60
	3	10	2231	PC実習室4			83.70									83.70
11		2232	ヒューマンインタフェース実験室			83.70									83.70	
12		2233	生体情報システム実験室			81.00									81.00	
13		2234	深層学習の基礎実験室2			40.50									40.50	
14		2235	医用画像解析学実験室			81.00									81.00	
15		2236	医用画像解析学研究室				40.50								40.50	
16		2237	生体情報システム研究室				43.20								43.20	
		廊下等						240.00						240.00		
計				0.00	0.00	369.90	83.70	0.00	240.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	693.60	
4	17	2241	深層学習の基礎研究室				41.85								41.85	
	18	2242	ヒューマンインタフェース研究室				41.85								41.85	
	19	2243	画像認識工学研究室				40.50								40.50	
	20	2244	画像認識工学実験室			81.00									81.00	
	21	2245	ネットワークコンピューティング実験室			81.00									81.00	
	22	2246	ネットワークコンピューティング研究室				40.50								40.50	
	23	2247	視覚情報処理実験室			81.00									81.00	
	24	2248	視覚情報処理研究室				43.20								43.20	
	25	2249	非常講師控室						28.20						28.20	
			廊下等						214.50						214.50	
計				0.00	0.00	243.00	207.90	0.00	242.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	693.60	
合計				0.00	0.00	980.10	291.60	0.00	2086.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,358.27	



2階 平面図



1階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

23号館(情報基盤センター棟)

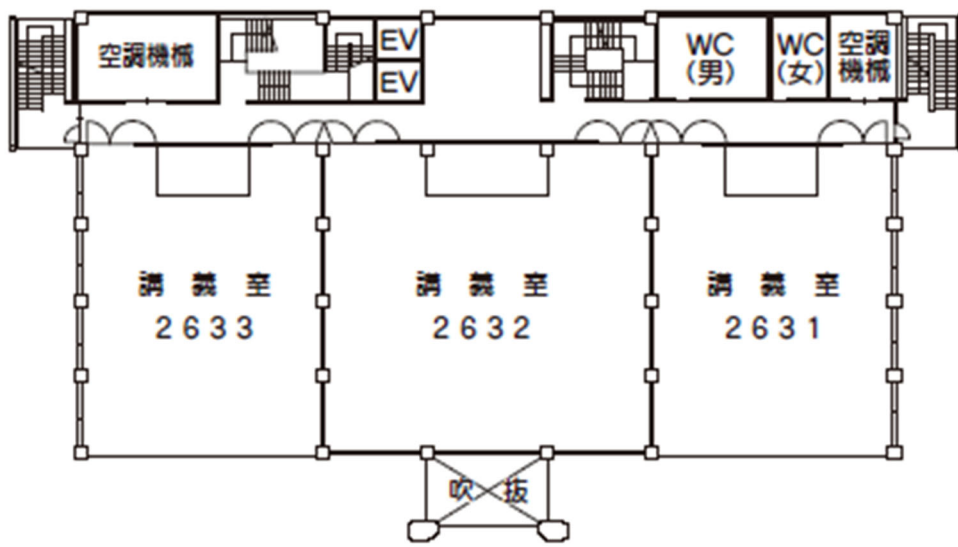
情報施設

2024年

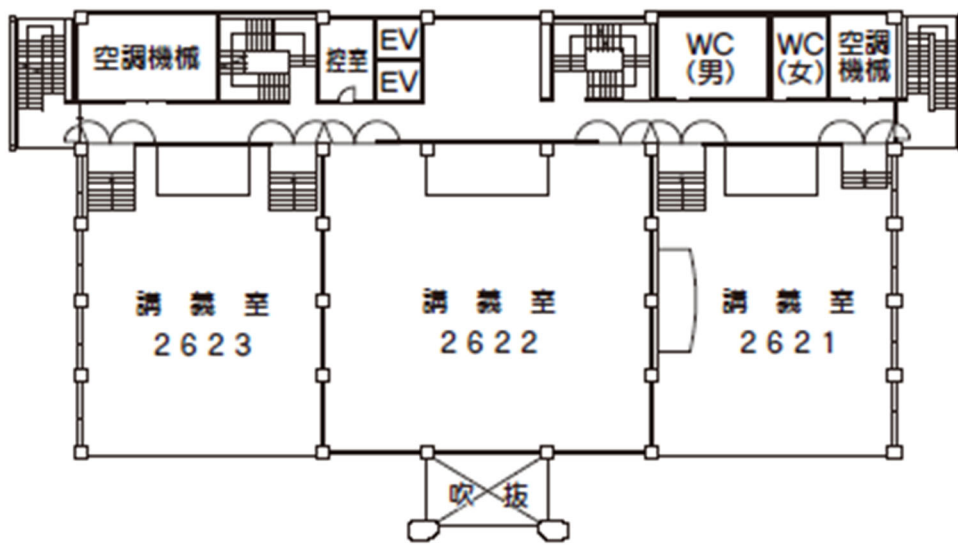
自動計算

単位:㎡

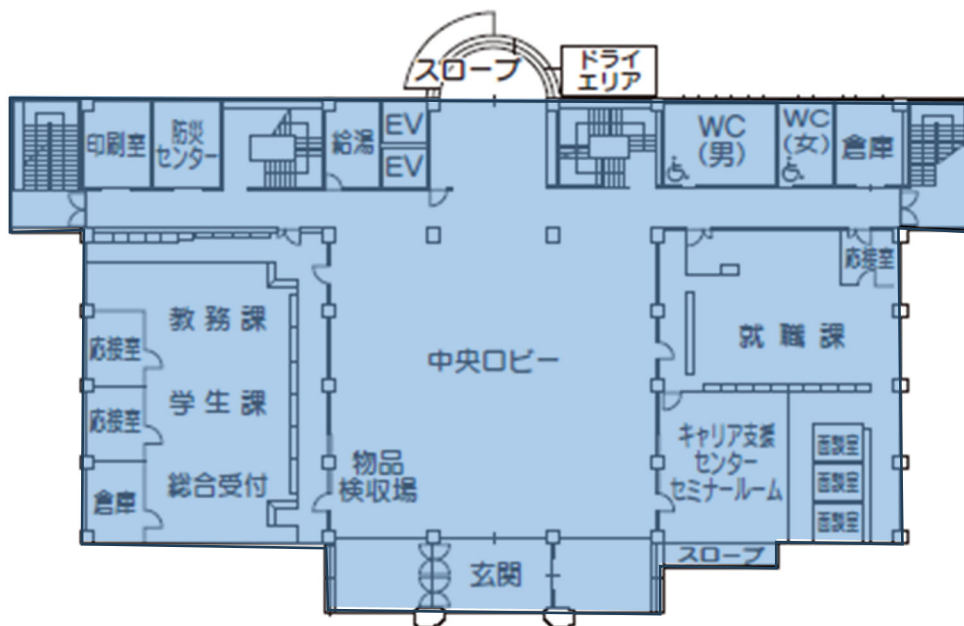
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舍	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	2311	サーバー室						70.80						70.80
	2	2312	パソコン実習室1			212.39									212.39
	3	2313	EMS室(作業室)						47.20						47.20
	4	2314	センター事務室1						37.20						37.20
	5	2315	センター事務室2						37.20						37.20
			廊下等						226.99						226.99
			計	0.00	0.00	212.39	0.00	0.00	419.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	631.78
2	6	2321	パソコン実習室2			130.20									130.20
	7	2322	パソコン実習室3			260.40									260.40
	8	2323	倉庫						33.48						33.48
				廊下等					187.89						187.89
			計	0.00	0.00	390.60	0.00	0.00	221.37	0.00	0.00	0.00	0.00	611.97	
			合計	0.00	0.00	602.99	0.00	0.00	640.76	0.00	0.00	0.00	0.00	1,243.75	



3階 平面図

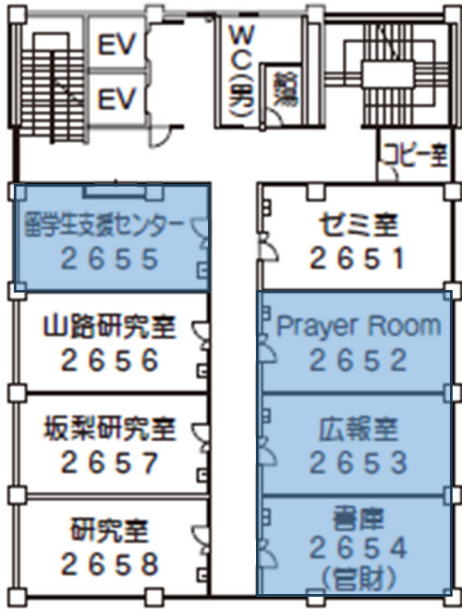


2階 平面図

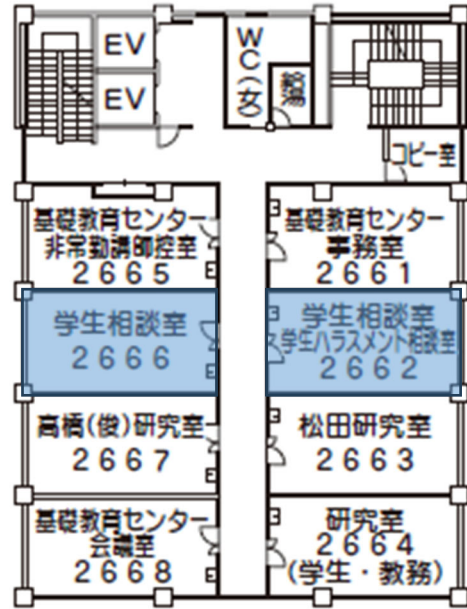


1階 平面図

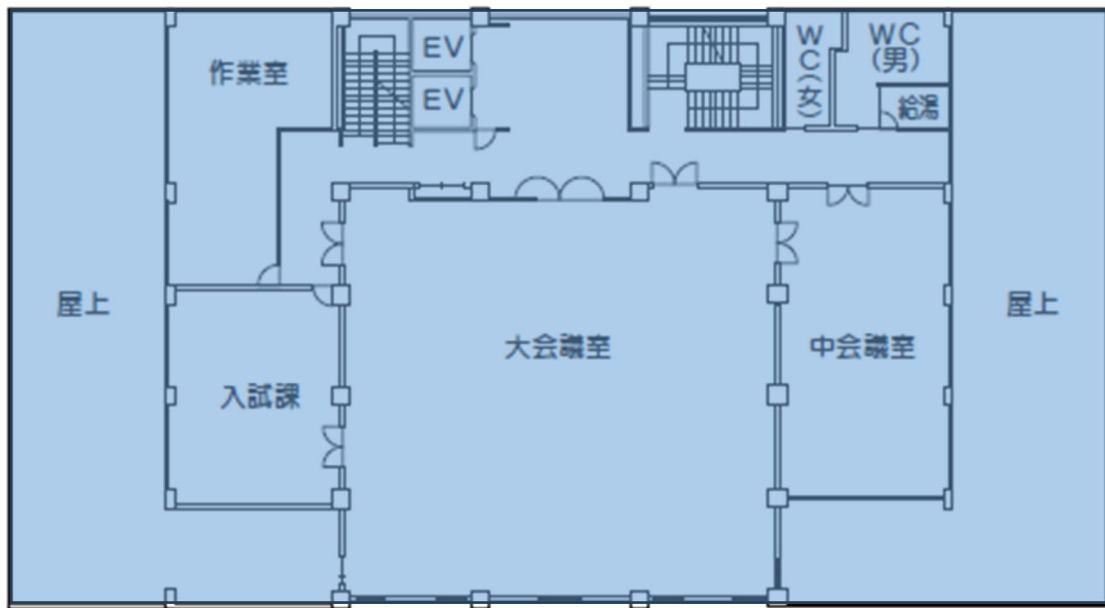
26号館 正智塔 (本部棟)



5階 平面図

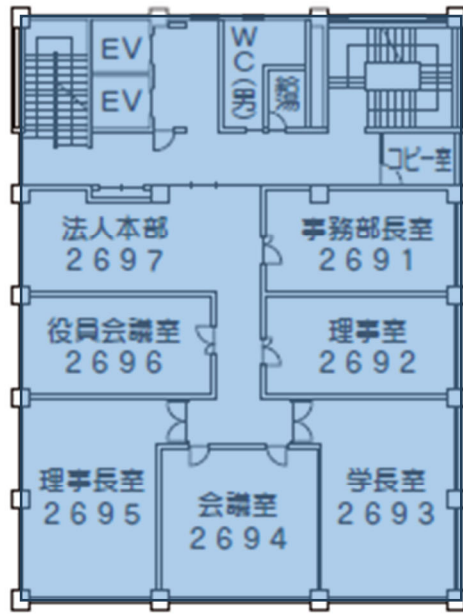


6階 平面図

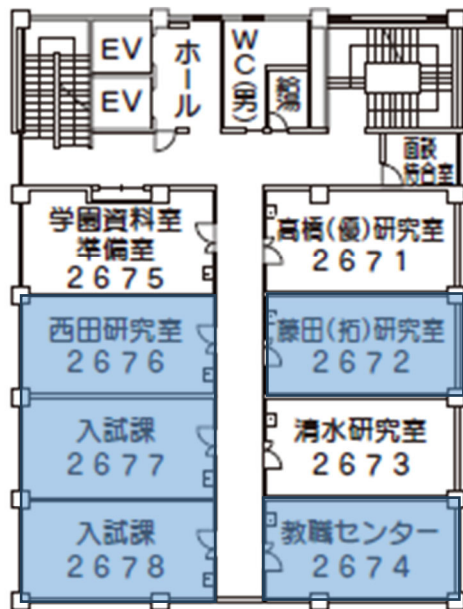


4階 平面図

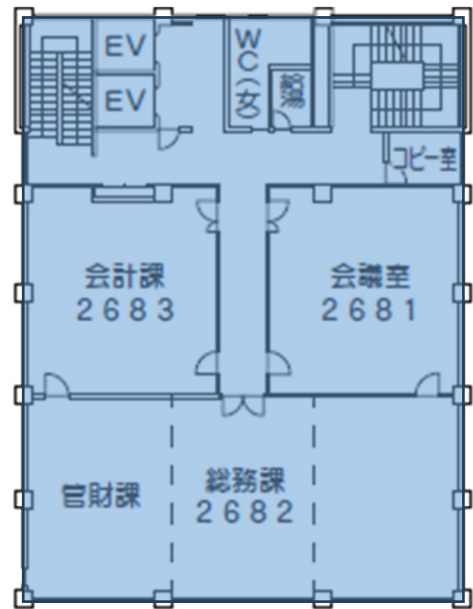
26号館 正智塔 (本部棟)



9階 平面図



7階 平面図



8階 平面図

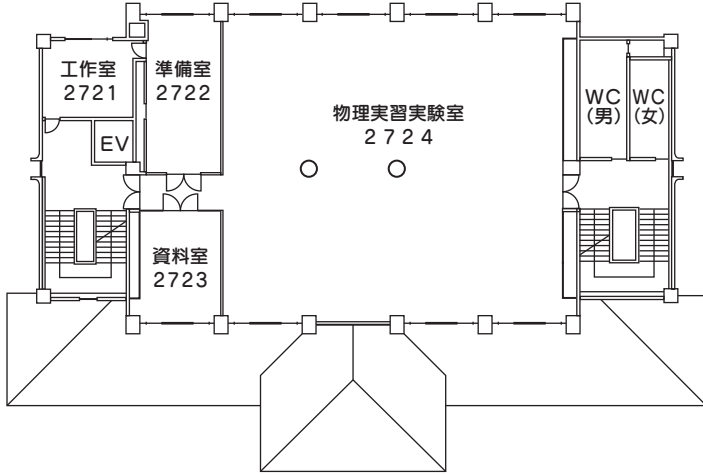
26号館 正智塔 (本部棟)

2024年度 校舎等建物 室別面積表

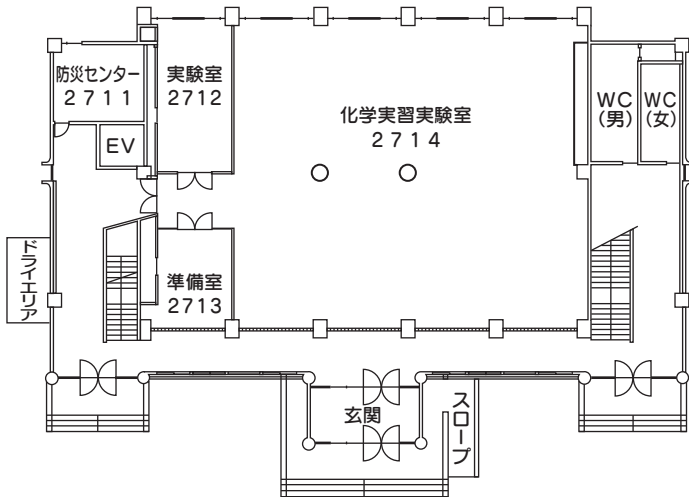
語学施設 厚生補導施設 変更点
2024年
自動計算
単位:m²

26号館(正智塔/本部棟)

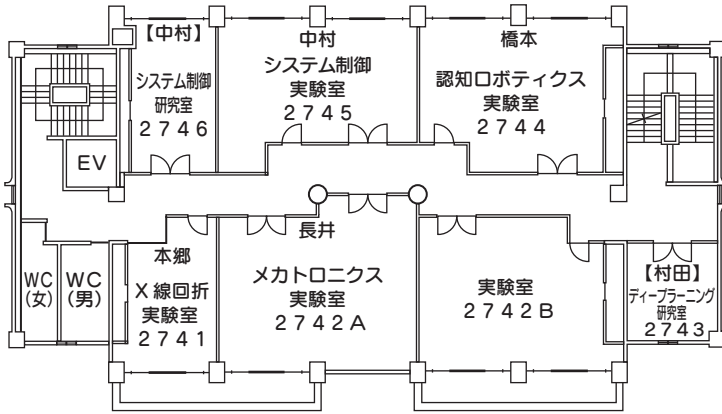
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
B1	1		電気室・消火栓ポンプ室						102.04						102.04
	2		受水槽						102.04						102.04
			倉庫・廊下等						228.51						228.51
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	432.59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	432.59
1	3		中央ロビー						351.12						351.12
	4		キャリア支援センター・セミナールーム						108.06						108.06
	5		キャリア支援センター・就職課						108.06						108.06
	6		総合受付・学生課・教務課						216.12						216.12
			廊下等						350.60						350.60
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1133.96	0.00	0.00	0.00	0.00	1133.96	
2	7	2621	講義室	221.00											221.00
	8	2622	講義室	295.80											295.80
	9	2623	講義室	221.00											221.00
			廊下等						344.96						344.96
			計	737.80	0.00	0.00	0.00	0.00	344.96	0.00	0.00	0.00	0.00	1082.76	
3	10	2631	講義室	221.00											221.00
	11	2632	講義室	295.80											295.80
	12	2633	講義室	221.00											221.00
			廊下等						344.96						344.96
			計	737.80	0.00	0.00	0.00	0.00	344.96	0.00	0.00	0.00	0.00	1082.76	
4	13		大会議室						293.92						293.92
	14		中会議室						134.05						134.05
	15		入試課						48.08						48.08
	16		作業室(入試課)						85.97						85.97
			廊下等						130.17						130.17
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	692.19	0.00	0.00	0.00	0.00	692.19	
5	17	2651	ゼミ室		33.88										33.88
	18	2652	Prayer Room		31.18										31.18
	19	2653	広報室						31.18						31.18
	20	2654	書庫(管財課)						31.18						31.18
	21	2655	留学生支援センター						33.88						33.88
	22	2656	山路研究室				31.18								31.18
	23	2657	坂梨研究室				31.18								31.18
	24	2658	研究室				31.18								31.18
			廊下等						156.77						156.77
				計	0.00	65.06	0.00	93.54	0.00	253.01	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61
6	25	2661	基礎教育センター 事務室						33.88						33.88
	26	2662	学生相談室・ハラスメント相談室						31.18						31.18
	27	2663	松田研究室				31.18								31.18
	28	2664	研究室(学生・教務)				31.18								31.18
	29	2665	非常勤講師控室(基礎教育センター)						33.88						33.88
	30	2666	学生相談室						31.18						31.18
	31	2667	高橋俊研究室				31.18								31.18
	32	2668	基礎教育センター会議室						31.18						31.18
			廊下等						156.77						156.77
				計	0.00	0.00	0.00	93.54	0.00	318.07	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61
	7	33	2671	高橋(優)研究室				33.88							
34		2672	藤田研究室				31.18								31.18
35		2673	清水研究室				31.18								31.18
36		2674	教職センター						31.18						31.18
37		2675	学園資料室準備室						33.88						33.88
38		2676	西田研究室				31.18								31.18
39		2677	入試課						31.18						31.18
40		2678	入試課						31.18						31.18
			廊下等						156.77						156.77
				計	0.00	0.00	0.00	127.42	0.00	284.19	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61
8	41	2681	会議室						65.45						65.45
	42	2682	総務課						93.96						93.96
	43	2682	管財課						46.98						46.98
	44	2683	会計課						65.45						65.45
			廊下等						139.77						139.77
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61	
9	45	2691	事務部長室						31.19						31.19
	46	2692	理事室						31.18						31.18
	47	2693	学長室						44.55						44.55
	48	2694	会議室						39.04						39.04
	49	2695	理事長室						44.55						44.55
	50	2696	役員会議室						31.18						31.18
	51	2697	法人本部						31.19						31.19
			廊下等						158.73						158.73
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61	0.00	0.00	0.00	0.00	411.61	
			合計	1,475.60	65.06	0.00	314.50	0.00	4,627.15	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,482.31



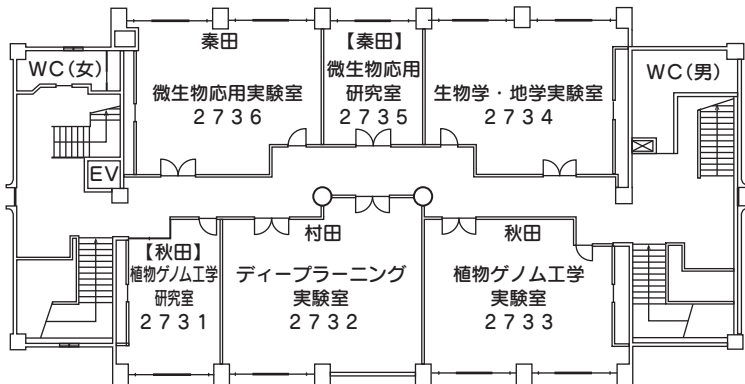
2階 平面図



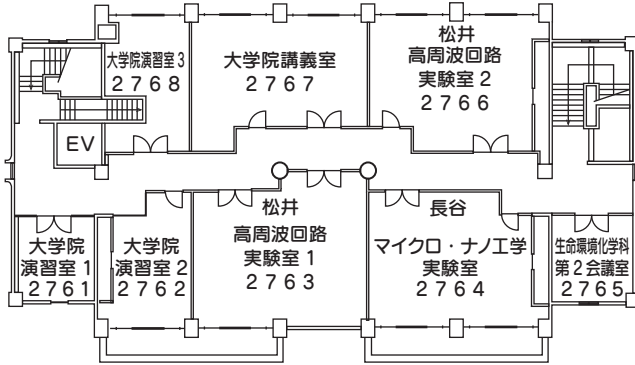
1階 平面図



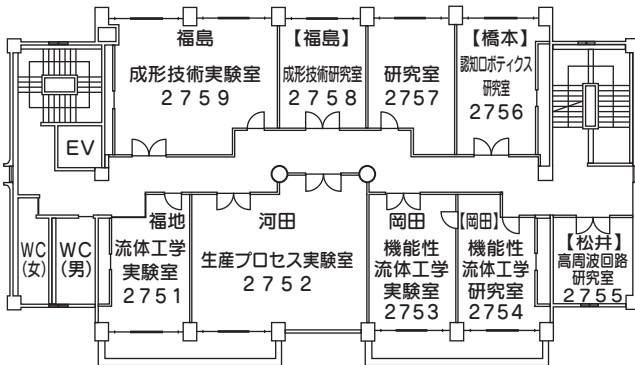
4階 平面図



3階 平面図



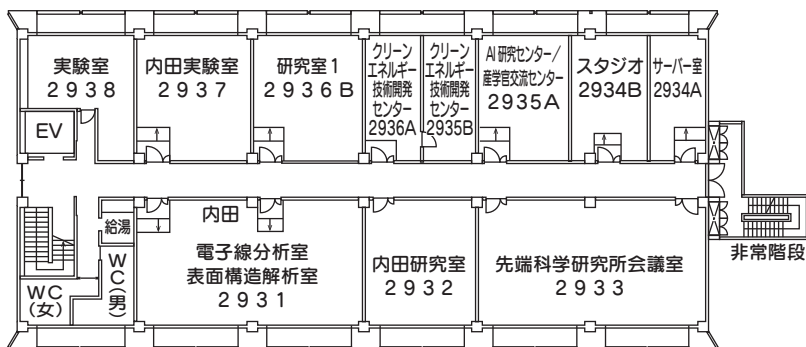
6階 平面図



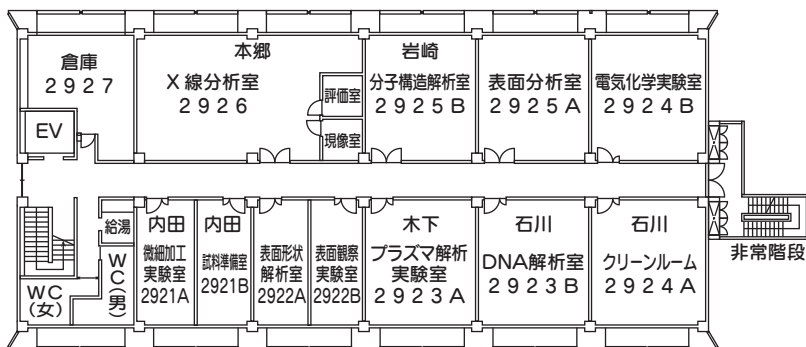
5階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

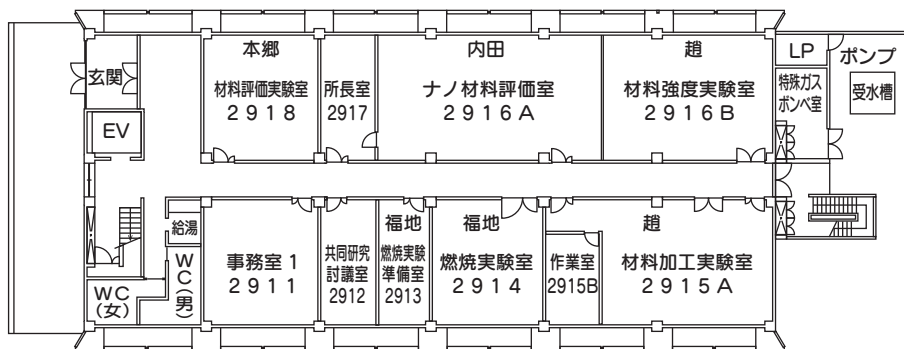
27号館(大学院工学研究科棟)													院	変更点	
													自動計算	2024年	
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
B1	1		倉庫						64.56						64.56
	2		電気室						57.09						57.09
	3		ポンプ室						27.05						27.05
	4		消火栓ポンプ室						26.16						26.16
			廊下等						91.08						91.08
			計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	265.94	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	265.94
1	6	2711	防災センター						20.36						20.36
	7	2712	実験室			41.96									41.96
	8	2713	準備室			30.65									30.65
	9	2714	化学実習実験室			333.20									333.20
			廊下等(ホール)						230.61						230.61
			計	0.00	0.00	405.81	0.00	0.00	250.97	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	656.78
2	10	2721	工作室			20.36									20.36
	11	2722	準備室			41.96									41.96
	12	2723	資料室			30.65									30.65
	13	2724	物理実習実験室			333.20									333.20
			廊下等(階段室)						112.22						112.22
			計	0.00	0.00	426.17	0.00	0.00	112.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	538.39
3	14	2731	植物ゲノム工学研究室				33.65								33.65
	15	2732	ディープラーニング実験室			74.58									74.58
	16	2733	植物ゲノム工学実験室			68.56									68.56
	17	2734	生物学・地学実験室			68.92									68.92
	18	2735	微生物応用研究室				28.74								28.74
	19	2736	微生物応用実験室			68.92									68.92
			廊下等						195.02						195.02
			計	0.00	0.00	280.98	62.39	0.00	195.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	538.39
4	20	2741	X線回折実験室			33.65									33.65
	21	2742A	メカトロニクス実験室			71.57									71.57
	22	2742B	実験室			68.56									68.56
	23	2743	ディープラーニング研究室				22.25								22.25
	24	2744	認知ロボティクス実験室			68.92									68.92
	25	2745	システム制御実験室			60.73									60.73
	26	2746	システム制御研究室				36.93								36.93
			廊下等						175.78						175.78
			計	0.00	0.00	303.43	59.18	0.00	175.78	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	538.39
5	27	2751	流体工学実験室			33.65									33.65
	28	2752	生産プロセス実験室			74.58									74.58
	29	2753	機能性流体工学実験室			37.38									37.38
	30	2754	機能性流体工学研究室				31.18								31.18
	31	2755	高周波回路研究室				22.25								22.25
	32	2756	認知ロボティクス研究室				36.93								36.93
	33	2757	研究室				31.99								31.99
	34	2758	成形技術研究室				28.74								28.74
	35	2759	成形技術実験室			68.92									68.92
			廊下等						172.77						172.77
				計	0.00	0.00	214.53	151.09	0.00	172.77	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	36	2761	大学院演習室1		22.25										22.25
	37	2762	大学院演習室2		33.65										33.65
	38	2763	大学院生研究室1				74.58								74.58
	39	2764	マイクロナノ工学実験室			68.56									68.56
	40	2765	生命環境化学科第2会議室						22.25						22.25
	41	2766	高周波回路実験室2			68.92									68.92
	42	2767	大学院講義室	60.73											60.73
	43	2768	大学院演習室3		36.93										36.93
		廊下等						150.52						150.52	
			計	60.73	92.83	137.48	74.58	0.00	172.77	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	538.39
合計				60.73	92.83	1768.40	347.24	0.00	1345.47	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,614.67



3階 平面図



2階 平面図



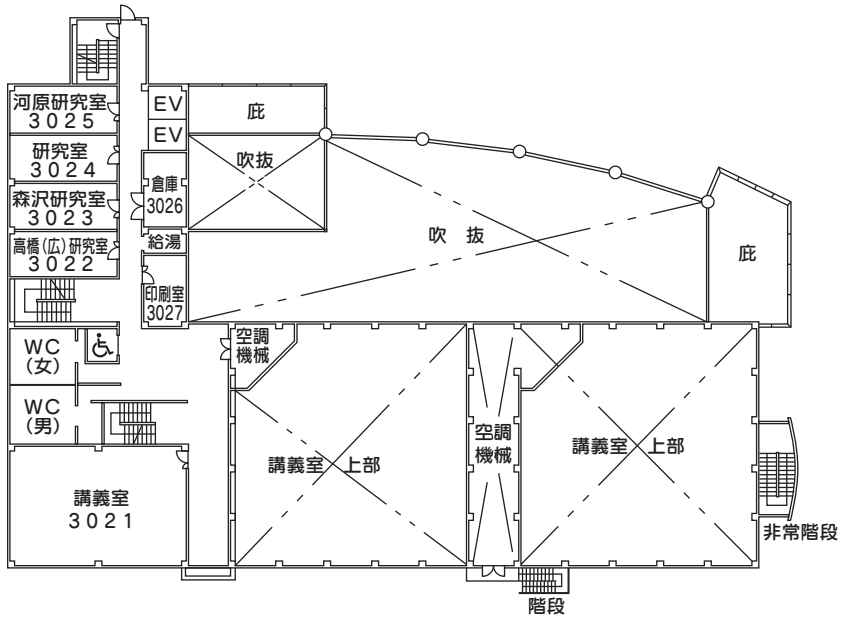
1階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

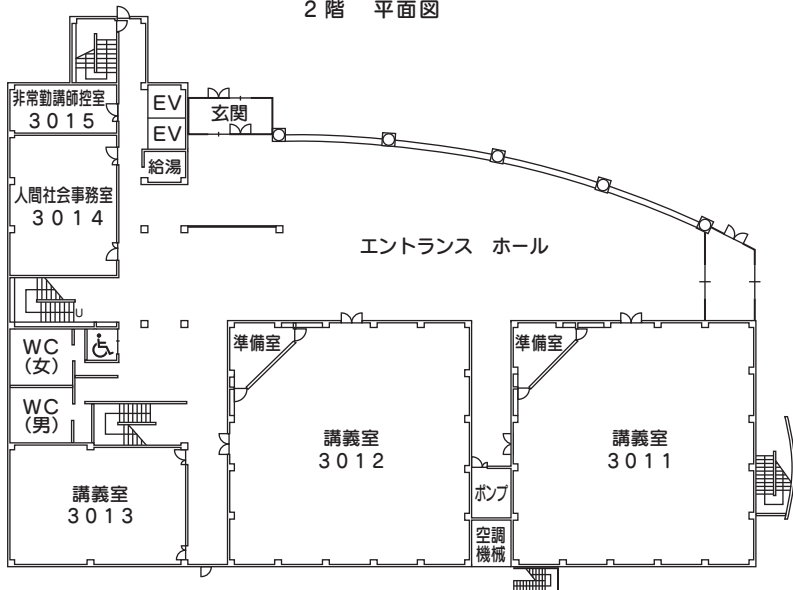
29号館(ハイテク・リサーチ・センター棟)

変更点
2024年
単位:m²

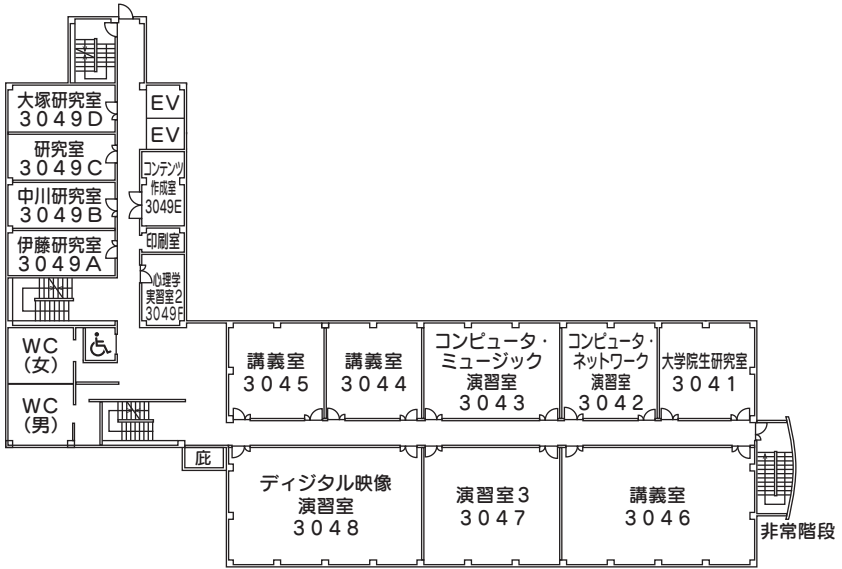
階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施 設	寄宿舎	その他	自動計算		計	
													情報処理 学習施設	語学学習 施設		
1	1	2911	事務室1						47.63							47.63
	2	2912	共同研究討議室						23.15							23.15
	3	2913	燃焼実験準備室			23.15										23.15
	4	2914	燃焼実験実験室			46.29										46.29
	5	2915A	材料加工実験室			76.96										76.96
	6	2915B	作業室			16.96										16.96
	7	2918	材料評価実験室			47.63										47.63
	8	2917	所長室						23.15							23.15
	9	2916A	ナノ材料評価室			92.59										92.59
	10	2916B	材料強度実験室			70.77										70.77
			廊下等						195.07							195.07
			計	0.00	0.00	374.35	0.00	0.00	289.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	663.35
2	11	2921A	微細加工実験室			24.48										24.48
	12	2921B	試料準備室			23.15										23.15
	13	2922A	表面形状解析室			23.15										23.15
	14	2922B	表面観察実験室			23.15										23.15
	15	2923A	プラズマ解析実験室			46.29										46.29
	16	2923B	DNA解析室			46.29										46.29
	17	2924A	クリーンルーム			47.63										47.63
	18	2927	倉庫				39.59									39.59
	19	2926	X線分析室			81.92										81.92
	20	2926	評価室			6.00										6.00
	21	2926	現像室			6.00										6.00
	22	2925B	分子構造解析室			46.29										46.29
	23	2925A	表面分析室			46.29										46.29
	24	2924B	電気化学実験室			47.63										47.63
			廊下等						134.04							134.04
			計	0.00	0.00	468.27	39.59	0.00	134.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	641.90
3	25	2931	電子線分析室・表面構造解析室			93.92										93.92
	26	2932	内田研究室				46.29									46.29
	27	2933	先端科学研究所会議室						93.92							93.92
	28	2938	実験室			39.59										39.59
	29	2937	内田実験室			47.63										47.63
	30	2936B	研究室				46.29									46.29
	31	2936A	クリーンエネルギー技術開発センター				23.15									23.15
	32	2935B	クリーンエネルギー技術開発センター				23.15									23.15
	33	2935A	AI研究・産学官交流センター						34.72							34.72
	34	2934B	スタジオ						34.72							34.72
	35	2934A	サーバー室			24.48										24.48
			廊下等						134.04							134.04
			計	0.00	0.00	205.62	138.88	0.00	297.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	641.90
			合計	0.00	0.00	1,048.24	178.47	0.00	720.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,947.15



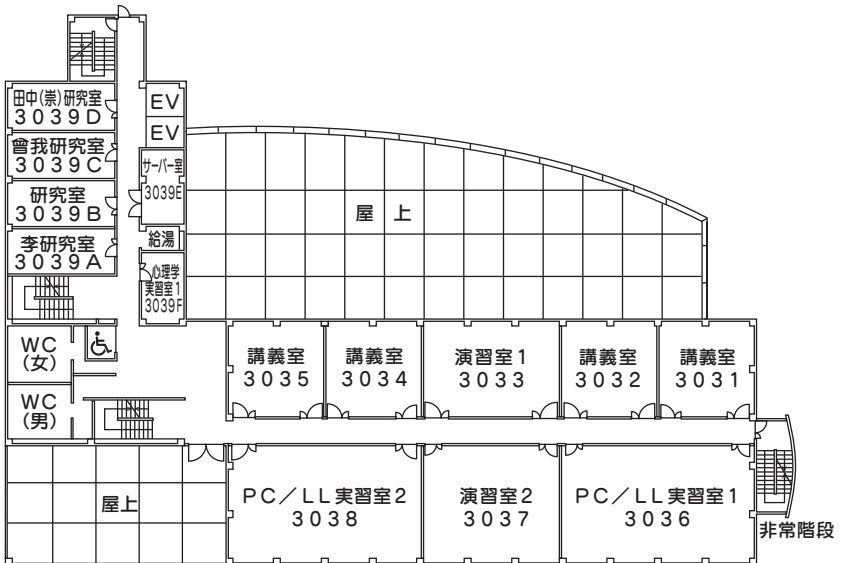
2階 平面図



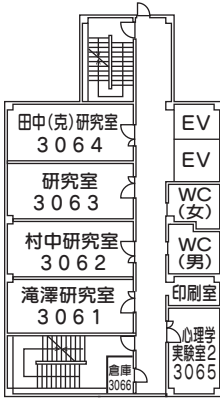
1階 平面図



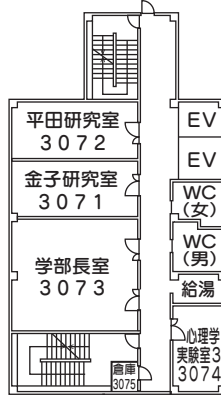
4階 平面図



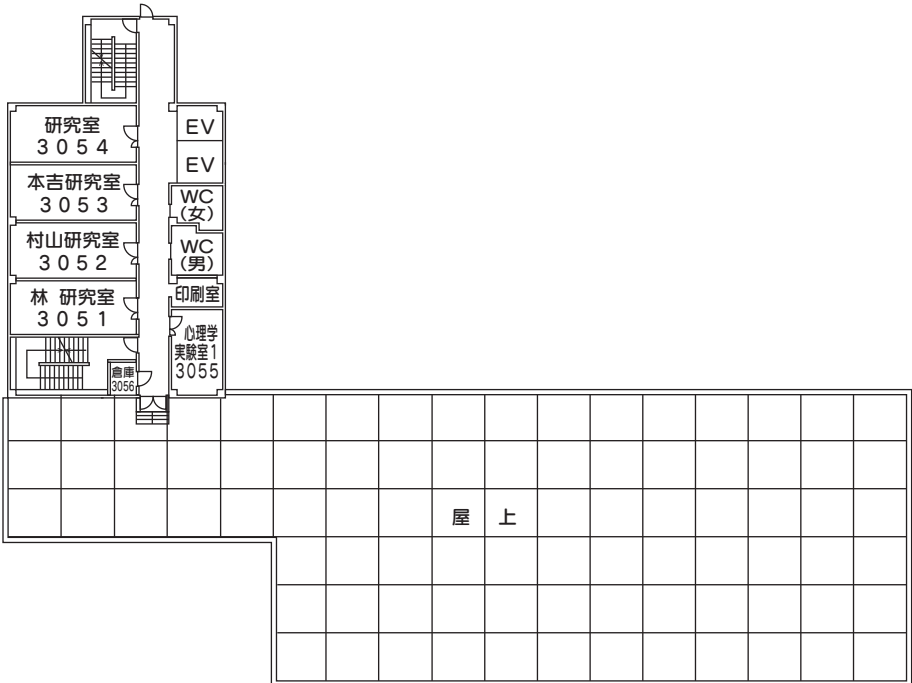
3階 平面図



6階 平面図



7階 平面図



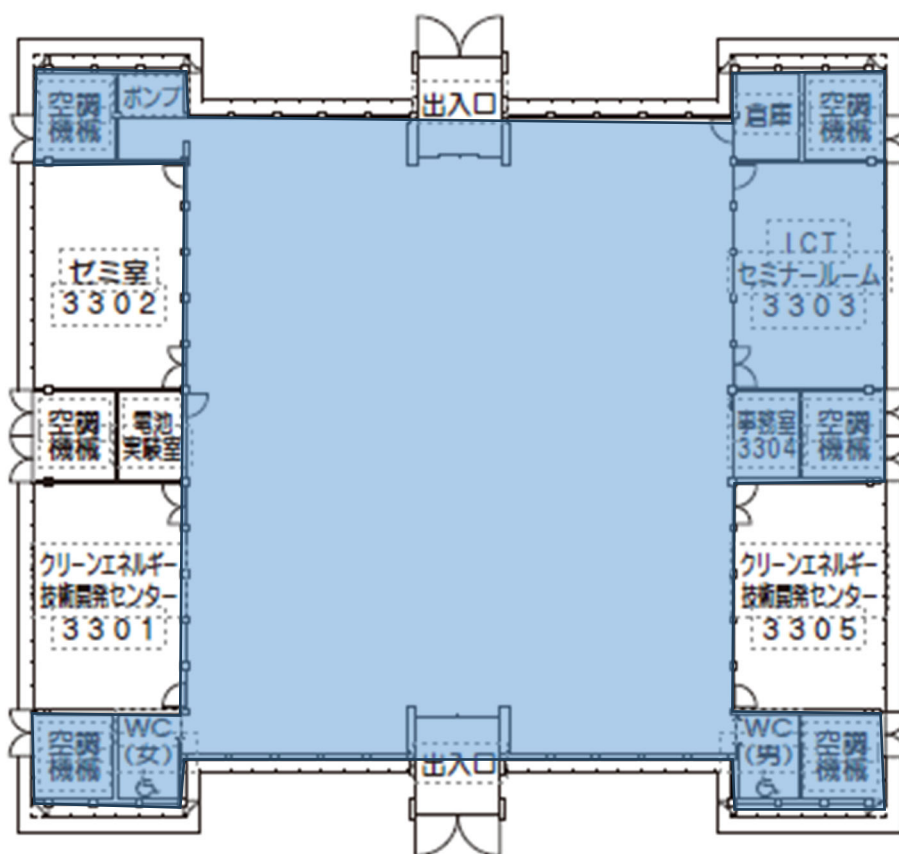
5階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

30号館(人間社会学部棟)

院 厚生補導施設 変更点
2024年
自動計算 単位:m²

階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計	
1	1	3011	講義室	311.50											311.50	
	2	3012	講義室	311.50											311.50	
	3	3013	講義室	117.90											117.90	
	4	3014	人間社会事務室						84.30						84.30	
	5	3015	非常動控室						28.10							28.10
			エントランスホール						428.50							428.50
			空調機械室					20.25							20.25	
			廊下等					561.73							561.73	
計				740.90	0.00	0.00	0.00	0.00	1,122.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,863.78	
2	6	3021	講義室	117.90											117.90	
	7	3022	高橋(広)研究室				28.10								28.10	
	8	3023	森沢研究室				28.10								28.10	
	9	3024	檀上研究室				28.10								28.10	
	10	3025	河原研究室				28.10								28.10	
	11	3026	倉庫						20.52						20.52	
	12	3027	印刷室						20.52							20.52
			廊下等						437.09							437.09
計				117.90	0.00	0.00	112.40	0.00	478.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	708.43	
3	13	3031	講義室	51.90											51.90	
	14	3032	講義室	51.90											51.90	
	15	3033	演習室1		77.80										77.80	
	16	3034	講義室	51.90											51.90	
	17	3035	講義室	51.90											51.90	
	18	3036	PC/LL実習室1			126.80									126.80	
	19	3037	演習室2		95.10										95.10	
	20	3038	PC/LL実習室2			126.80									126.80	
	21	3039A	李研究室				28.10								28.10	
	22	3039B	研究室				28.10								28.10	
	23	3039C	曾我研究室				28.10								28.10	
	24	3039D	田中(崇)研究室				28.10								28.10	
	25	3039E	サーバー室						20.52						20.52	
26	3039F	心理学実習室1			20.52									20.52		
			廊下等					395.70						395.70		
計				207.60	172.90	274.12	112.40	0.00	416.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,183.24	
4	27	3041	大学院研究室				51.90								51.90	
	28	3042	コンピュータ・ネットワーク演習室		51.90										51.90	
	29	3043	コンピュータ・ミュージック演習室		77.80										77.80	
	30	3044	講義室	51.90											51.90	
	31	3045	講義室	51.90											51.90	
	32	3046	講義室	126.80											126.80	
	33	3047	演習室3		95.10										95.10	
	34	3048	デザイン映像演習室		126.80										126.80	
	35	3049A	伊藤研究室				28.10								28.10	
	36	3049B	中川研究室				28.10								28.10	
	37	3049C	研究室				28.10								28.10	
	38	3049D	大塚研究室				28.10								28.10	
	39	3049E	コンテンツ作成室						20.52						20.52	
	40	3049F	心理学実習室2			20.52									20.52	
			廊下等					395.70						395.70		
計				230.60	351.60	20.52	164.30	0.00	416.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,183.24	
5	41	3051	林研究室				28.10								28.10	
	42	3052	村山研究室				28.10								28.10	
	43	3053	本吉研究室				28.10								28.10	
	44	3054	研究室				28.10								28.10	
	45	3055	心理学実験室1			20.52									20.52	
	46	3056	倉庫						3.14						3.14	
			廊下等					150.42						150.42		
計				0.00	0.00	20.52	112.40	0.00	153.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	286.48	
6	47	3061	瀧澤研究室				28.10								28.10	
	48	3062	村中研究室				28.10								28.10	
	49	3063	研究室				28.10								28.10	
	50	3064	田中(克)研究室				28.10								28.10	
	51	3065	心理学実験室2			20.52									20.52	
	52	3066	倉庫						3.14						3.14	
			廊下等						150.42						150.42	
計				0.00	0.00	20.52	112.40	0.00	153.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	286.48	
7	53	3071	金子研究室				28.10								28.10	
	54	3072	平田研究室				28.10								28.10	
	55	3073	学部長室(中川)						56.20						56.20	
	56	3074	心理学実験室3			20.52									20.52	
	57	3075	倉庫						20.52						20.52	
			廊下等					133.04						133.04		
計				0.00	0.00	20.52	56.20	0.00	209.76	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	286.48	
合計				1,297.00	524.50	356.20	670.10	0.00	2,950.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5,798.13	



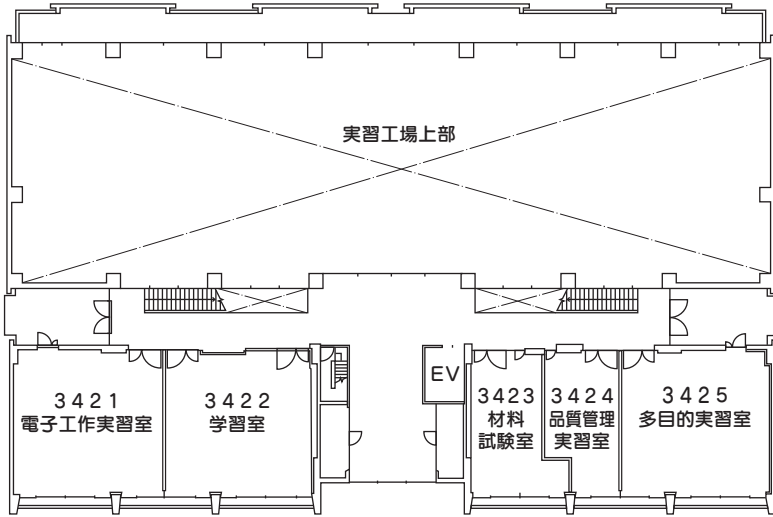
33号館 ものづくり研究棟

2024年度 校舎等建物 室別面積表

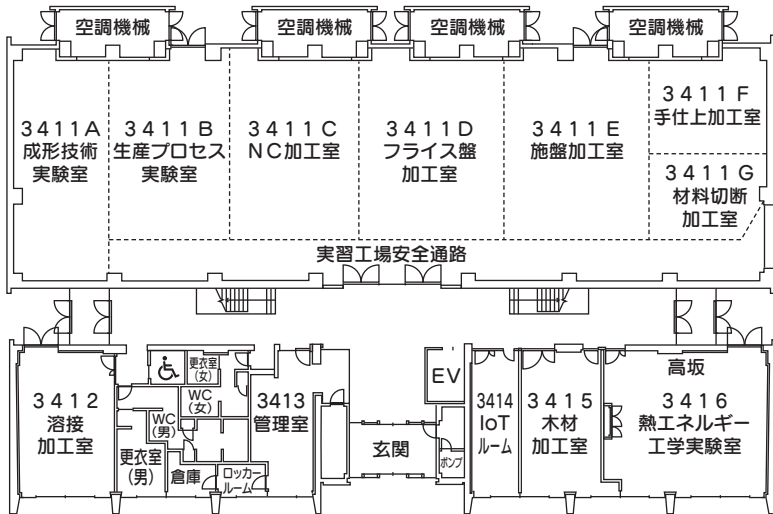
33号館(ものづくり研究棟)

2024年度
自動計算
単位:m²

階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	3301	グリーンエネルギー技術開発センター				49.7								49.7
	2	3302	ゼミ室		49.7										49.7
	3	3303	ICTセミナールーム		49.7										49.7
	4	3305	グリーンエネルギー技術開発センター				49.7								49.7
	5	3304	事務室・ホール等						693.7						693.65
合計				0.00	99.40	0.00	99.40	0.00	693.65	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	892.45



2階 平面図



1階 平面図

2024年度 校舎等建物 室別面積表

34号館

2024:
単位:m

自動計算

階	No.	室番	室名	講義室	演習室 (ゼミ室)	実験室 実習室	研究室	図書室	管理関係 その他	体育施設	寄宿舎	その他	情報処理 学習施設	語学学習 施設	計
1	1	3411A	実習工場・成形技術実験室			89.95									89.95
1	2	3411B	実習工場・生産プロセス実験室			91.98									91.98
1	3	3411C	実習工場・NC加工室			95.46									95.46
1	4	3411D	実習工場・フライス盤加工室			109.29									109.29
1	5	3411E	実習工場・旋盤加工室			110.73									110.73
1	6	3411F	実習工場・手仕上げ加工室			53.19									53.19
1	7	3411G	実習工場・材料切断加工室			35.52									35.52
1	8	3412	溶接加工室			60.54									60.54
1	9	3413	管理室			43.07									43.07
1	10	3414	IOTルーム			30.69									30.69
1	11	3415	木材加工室			51.15									51.15
1	12	3416	熱エネルギー工学実験室			100.06									100.06
			廊下等						518.43						518.43
			計	0	0	871.63	0	0	518.43	0	0	0	0	0	1390.06
2	14	3421	電子工作実習室			87.80									87.8
2	15	3422	学習室	89.48											89.48
2	16	3423	材料試験室			49.51									49.51
2	17	3424	品質管理実習室			39.51									39.51
2	18	3425	多目的実習室			87.80									87.80
			廊下等						238.28						238.28
			計	89.48	0.00	264.62	0.00	0.00	238.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	592.38
			合計	89.48	0.00	1136.25	0.00	0.00	756.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1982.44

埼玉工業大学学則（案）

第1章 総則

（目的）

第1条 埼玉工業大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法に基づき、学術を中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、仏教精神により個性豊かにして教養ある社会人を育成することに努め、もって人類の平和と福祉に貢献し、かつ、我が国の文化及び産業の発展に寄与することを目的とする。

2 本学は、学部及び学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的について、別に学部規程で定め、公表する。

第2章 構成

（組織）

第2条 本学に次の組織を置く。

大学院工学研究科

博士前期課程 機械工学専攻 生命環境化学専攻 情報システム専攻

博士後期課程 機械工学専攻 生命環境化学専攻 情報システム専攻

大学院人間社会研究科

修士課程 情報社会専攻 心理学専攻

工学部

機械工学科 生命環境化学科 情報システム学科

人間社会学部

情報社会学科 心理学科

2 大学院については、埼玉工業大学大学院学則を別に定める。

（入学定員及び収容定員）

第3条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

工学部

学 科	入学定員	収容定員
機械工学科	100名	400名
生命環境化学科	60名	240名
情報システム学科	200名	800名
計	360名	1,440名

人間社会学部

学 科	入学定員	収容定員
情報社会学科	90名	360名
心理学科	50名	200名
計	140名	560名

第3章 修業年限及び在学期間

（修業年限及び在学期間）

第4条 修業年限は、4年とする。ただし、在学期間は、8年を超えることはできない。

第4章 学年、学期、授業期間及び休業日

(学年)

第5条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第6条 学年は、これを次の2学期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年の3月31日まで

ただし、必要があるときは、前期の終了日及び後期の開始日を変更することがある。

(授業期間)

第7条 1年間の授業を行う期間は定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(休業日)

第8条 休業日は、次のとおりとする。

一 日曜日

二 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する日

三 創立記念日 1月10日

四 春期休業

五 夏期休業

六 冬期休業

2 前項第4号から第6号までの休業期間は、学長が別に定める。

3 前2項の規定にかかわらず、学長が必要と認めるときは、臨時に休業し、又は休業日に授業をすることがある。

第5章 教育課程及び履修方法

(教育課程の編成)

第9条 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

2 工学部又は人間社会学部(以下「学部」という。)の各学科における授業科目及び単位数は、埼玉工業大学工学部規程(以下「工学部規程」という。)又は埼玉工業大学人間社会学部規程(以下「人間社会学部規程」という。)の定めるところによる。

3 工学部一括型入学試験により入学した学生を対象とする授業科目及び単位数は、工学部規程の定めるところによる。

(授業の方法)

第10条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより、又はこれらの併用により行うものとする。

2 工学部長又は人間社会学部長(以下「学部長」という。)は、教育上有益と認めるときは、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

(単位)

第11条 前条に規定する授業科目の単位を定めるに当たっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して次の基準により単位数を計算するものとする。

一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で、各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。

二 実験、実習、実技については、30時間から45時間までの範囲で、各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。

三 卒業研究等については、学修の成果を評価して単位を授与することとし、それらに必要な学修等を

考慮して単位数を定める。

(履修の方法)

第12条 学生は、授業科目を開講する当該学年又は学期の初めに、当該学年又は学期に履修する授業科目を届け出て、学部長の許可を受けなければならない。

2 前項の授業科目の届出は、原則として、1年を通じて50単位を超えない範囲内において、各学部が定めるものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、当該学部長の許可を得て、その上限を超えて履修する授業科目の登録を認めることがある。

3 学生は、届け出た授業科目以外の授業科目を履修することはできない。

4 本条に定めるもののほか、履修に関する事項は、別に定める。

第6章 試験及び成績

(単位の認定)

第13条 各授業科目を履修した学生に対しては、試験の上、所定の単位を与えるものとする。ただし、第11条第3号の授業科目については、学修の成果を評価して単位を与えることができる。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第14条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が、他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲において当該学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第15条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校専攻科における学修、その他文部科学大臣が別に定める学修を、当該学部における授業科目の履修とみなし、単位を認定することができる。

2 前項により認定することができる単位数は、前条第1項及び第2項により当該学部において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第16条 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(次条の規定により修得した単位を含む。)を、入学した後の当該学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 学部長は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に行った前条第1項に規定する学修を当該学部における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定することができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は認定することのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第14条第1項及び第2項並びに前条第1項により当該学部において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

4 工学部一括型入学試験により入学した学生については、学科への所属後に本条を適用する。

(科目等履修生の単位認定)

第17条 学部長は、本学の学生以外の者で一又は複数の授業科目を履修するもの(以下「科目等履修生」という。)に対し、単位を与えることができる。

2 科目等履修生に対する単位の認定については、第13条の規定を準用する。

(試験)

第18条 試験は、筆記試験、口述試問、論文その他とし、その方法については、各授業科目の担当教員が、これを定める。

(試験の時期)

第19条 試験は、毎学年末又は每学期末に行う。

2 前項の定期試験のほか、臨時に試験を行うことがある。

(追試験及び再試験)

第20条 追試験及び再試験は、次の各項に掲げる者を対象として、工学部規程又は人間社会学部規程の定めるところにより行うことがある。

- 2 追試験は、病気その他やむを得ない事由により、定期試験に欠席した者を対象とする。
- 3 再試験は、試験の結果、単位を認定されなかった者を対象とする。

(成績)

第21条 試験の成績は、優、良、可及び不可の4段階とし、可以上を合格、不可を不合格とする。

- 2 学生が、他の大学等における授業科目の履修において修得した成績の評価は、合格又は不合格とする。ただし、評点を付すことを妨げない。

第7章 卒業及び学位

(卒業)

第22条 本学の卒業の要件は、4年以上在学し、所定の授業科目のうちから124単位以上を修得することとする。

- 2 前項の規定により、卒業の要件として修得すべき単位のうち、第10条第2項の授業の方法により修得した単位数は、60単位を超えないものとする。
- 3 卒業の認定は、当該学部教授会（以下「教授会」という。）の審議を経て、学長が行う。
- 4 所定の学費を滞納している者は、卒業を認定しない。
- 5 学長は、第1項の規定にかかわらず、本学に3年以上在学した者（これに準ずるものとして文部科学大臣の定める者を含む。）が、卒業の要件として定める単位を優秀な成績で修得したと認める場合には、その卒業を認めることがある。

(学位記の授与)

第23条 学長は、前条の規定により、卒業を認定された者に対し、学位記を授与する。

(学士の学位の授与)

第24条 本学を卒業した者には、学士の学位を授与する。

- 2 学位には専攻分野の名称を付記するものとする。
- 3 前項の専攻分野の名称は、次のとおりとする。
 - 一 工学部を卒業した者 工学
 - 二 人間社会学部情報社会学科を卒業した者 教養学
 - 三 人間社会学部心理学科を卒業した者 心理学

第8章 入学、再入学、転入学、編入学、転学、留学、休学及び退学等

(入学時期)

第25条 入学時期は、学年の始めとする。ただし、学長が特に必要と認めたときは、学期の始めに入学させることができる。

(入学資格)

第26条 本学に入学の資格ある者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- 一 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- 二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 三 文部科学大臣の指定した者
- 四 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- 五 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 六 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に

合格した者

七 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者

八 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

（入学志願）

第27条 入学志願者は、指定日までに本学所定の入学願書、出身高等学校の最終3年間の学業成績等を記載した調査書に、所定の入学検定料を添えて、学長に提出しなければならない。

2 高等学校卒業業者以外の入学志願者は、本学の指定する入学資格を証明するに足る書類をもって前項の調査書に代えることができる。

（入学試験）

第28条 学長は、入学志願者に対して、入学試験を行い、合格者を決定する。

2 出身高等学校長の推薦する入学志願者に対する入学試験はその一部を省略することがある。

3 外国人留学生又は帰国子女に対する入学試験は、それぞれの状況に応じて行う。

4 本条に定めるもののほか、入学試験に必要な事項は、その都度公示する。

（入学手続）

第29条 試験に合格した者は、指定された期日までに、別に定める入学手続要項に基づく書類を提出し、入学手続を行わなければならない。

2 学長は、前項に規定する入学手続きを完了した者について、入学を許可する。

（連帯保証人）

第30条 前条の保証書には、連帯保証人1名を定めるものとする。

2 連帯保証人は、父母又はこれに準ずる者とする。

（連帯保証人の責務）

第31条 連帯保証人は、入学を許可された者の誓約の履行に関し、保証書に定める内容を連帯保証する。

（保証人の変更）

第32条 保証人が死亡し、又はその他の事由で、その責務を果し得ない場合には、新たに保証人を選定して届け出なければならない。

（保証人の異動）

第33条 保証人の住所変更その他異動があったときは、直ちにその旨を届け出なければならない。

（再入学）

第34条 学長は、退学を申し出て許可された者が、再入学を志願したときは、選考の上、これを許可することがある。ただし、第54条第4号に定める行方不明の場合を除き、懲戒により退学した者又は除籍された者については、この限りでない。

2 再入学者の在学年数は、既に履修した授業科目、単位数及び在学期間等を考慮して、これを定める。

（転入学）

第35条 学長は、他の大学から本学に転入学を志願する者に対して、選考の上、当該他大学において履修した授業科目及び単位数の一部又は全部を本学における授業科目及び単位数として認定し、相当の学年に転入学を許可することがある。

2 転入学に関する事項は別に定める。

（編入学）

第36条 学長は、本学に編入学を志願する者に対して、前条の第1項の規定を準用し、選考の上、本学の相当学年に編入学を許可することがある。

2 本学に編入学できる者は次のいずれかに該当する者とする。

一 大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者

二 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程を修了した者

三 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者

四 修業年限が4年以上の大学に2年以上在籍し、本学の定める単位を修得した者

3 編入学に関する事項は別に定める。

（転学）

第37条 他の大学へ転学しようとする者は、その事由を付して保証人連署の上、学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

（転学部及び転学科）

第38条 専攻する学部又は学科の変更を願い出る学生には、別に定めるところによりこれを許可することがある。

（留学）

第39条 外国の大学に留学しようとする者は、別に定めるところにより、学長の許可を受けて留学することができる。

2 留学した期間は、卒業要件としての在学年数に含める。

（休学）

第40条 病気その他やむを得ない事由で、引き続き2か月以上学修できない者は、その事由を記し、保証人連署で学長に願い出、休学の許可を得なければならない。

2 病気を理由とする休学願には、医師の診断書を添えなければならない。

3 学長は、健康上、学修することが不相当と認められる者に対して、休学を命ずることがある。

4 休学した期間は、本則第4条に定める在学期間及び第22条に定める卒業要件としての修業年限に定められている期間には算入しない。

5 休学期間は、1年以下とする。ただし、特別の事情があるときは、引き続き1年以内に限り、休学を許可することがある。

6 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

（復学）

第41条 休学者の復学する時期は、毎学期初めとする。ただし、休学の事由が消滅したときは、休学期間を中断して復学することができる。

2 休学者が復学するときは、その事由を記し、保証人連署で学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

（退学）

第42条 病気その他の事由により退学しようとする者は、その事由を記し、保証人連署で学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

第9章 入学検定料、入学金、学費その他の納付金

（入学検定料）

第43条 本学に入学を志願する者は、別表I（納付金）第1項に掲げる入学検定料を納付しなければならない。

2 既納の入学検定料は、いかなる事由によっても返還しない。

（入学金）

第44条 入学金は、別表I（納付金）第2項に掲げるとおりとする。

2 既納の入学金は、別に定めるもののほか、いかなる事由によっても返還しない。

（学費）

第45条 学費とは、授業料、実験実習費、施設設備費及び卒業研究費のことをいい、その納付額を別表I（納付金）第2項に掲げるとおりとする。

2 既納の学費は、別に定めあるもののほか、いかなる事由によっても返還しない。

(学費の納入期日)

第46条 学費は、毎学年の所定の期日までに、その年額を納付しなければならない。

2 学費に含まれる、授業料、実験実習費及び施設設備費（卒業研究費を除く）は、願い出により2期に分納することができる。

3 学費納付に関する詳細については、埼玉工業大学学費納付細則により別に定める。

(休学者の学費)

第47条 本則第40条により休学する者は、その休学期間に応じ、在籍料を学費に代えて納入しなければならない。

2 休学期間中に休学を中断して復学した場合は、復学した期における所定の学費を納入するものとし、その期の既納在籍料は返還する。

3 休学者の在籍料に関する詳細については、「休学者の在籍料に関する細則」により別に定める。

(退学者の学費)

第48条 退学する者は、退学する日の属する学期分の授業料その他の学費を納付しなければならない。

(転学者の学費)

第49条 転学する者は、転学する前日の属する学期分の授業料その他の学費を納付しなければならない。

(停学者の学費)

第50条 停学中の学生は、その期間中といえども、授業料その他の学費を納付しなければならない。

(再試験の受験料)

第51条 再試験を受けようとする者は、所定の受験料を納付しなければならない。

第10章 賞罰

(表彰)

第52条 学長は、学生が次の各号の一に該当すると認めるときは、これを表彰することがある。

- 一 人物・学業ともに優秀で他の学生の模範とするに足る者
- 二 善行特に顕著な者
- 三 本学の名声を高める行為があつた者

(懲戒)

第53条 学長は、学生が本学の定める諸規定に背き、又は学生の本分に反する行為のあつた者に対して、懲戒を行う。

2 懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して行う。

- 一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- 二 学業を怠り成業の見込みがないと認められる者
- 三 正当の理由がなくて出席常でない者
- 四 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

4 前項に準ずる者で、より軽微な者は、その程度に応じ、停学又は訓告とする。

5 懲戒は、教授会の審議を経て、学長が決定する。

第11章 除籍

(除籍)

第54条 学長は、学生が次の各号の一に該当するときは、教授会の審議を経て、除籍する。

- 一 正当の事由なく、所定の納付金の納付を怠つた者
- 二 正当の事由なく、履修届を提出しない者
- 三 規定の在学年数を超えた者
- 四 死亡又は行方不明の届け出があつた者

第12章 職員組織

(職員)

第55条 各学部に次の職員を置く。

学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、技術職員、

その他の職員

(教育職員の職務)

第56条 教育職員の職務は、学校教育法の定めるところによる。

第13章 教授会

(教授会)

第57条 各学部に、教授会を置く。

2 学部長は、教授会を招集し、その議長となる。ただし、学部長に事故あるときは、学長又は副学長が行う。この場合において、学部長の代行者がいるときは、この限りでない。

3 学部長は、教授会構成員の3分の2以上から、議題が提示され要求されたときは、要求のあった日から7日以内に教授会を招集しなければならない。

4 教授会は、構成員の過半数の出席がなければ開催することはできない。

5 議事は、出席した教授会構成員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決すところによる。

6 前3項の規定にかかわらず、教授会構成員の3分の2以上の賛同があったときは、当該事項について、前3項の規定と異なった手続により、議事を行うことができる。

(教授会の構成)

第58条 教授会は、教授をもって構成する。

2 教授会は、准教授又は講師を加えることができる。

3 教授会は、構成員以外の者の出席を求めて、その意見を聴取することができる。

(教授会の役割)

第59条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

一 学生の入学及び卒業

二 学位の授与

三 前二号に掲げるもののほか、教育に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第14章 科目等履修生及び研究生

(科目等履修生の授業科目の履修)

第60条 学部長は、第26条に定める入学資格を有する者と同等以上のものから、学部の授業科目の一部を履修する願い出があったときは、学生の修学の妨げとならない限り、選考の上、科目等履修生として授業科目の履修を許可する。

2 科目等履修生に関する事項は、別に定める。

(研究生)

第61条 学長は、学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は大学を卒業した者と同等以上のものから、学部において特定の事項について研究する願い出があったときは、学生の修学の妨げとならない限り、選考の上、研究生として入学を許可する。

2 研究生に関する事項は、別に定める。

(学則の準用)

第62条 科目等履修生又は研究生に対しては、別段の定めのある場合を除き、この学則を準用する。

2 科目等履修生及び研究生の納付金は、別表Ⅱに示すとおりとする。

第15章 外国人留学生

(外国人留学生)

第63条 学長は、日本国籍以外の国籍を有する者で、在留資格の「留学」を取得または取得見込みの者（以下「外国人留学生」という。）が、本学に留学を願い出たときは、入学を許可することがある。

2 外国人留学生に関する事項は、別に定める。

(学則の準用)

第64条 外国人留学生に対しては、別段の定めのある場合を除き、この学則を準用する。

第16章 教育職員免許状

(教育職員免許状)

第65条 教育職員免許状を取得しようとする学生は、卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法及び同法施行規則に規定する教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等の単位を修得しなければならない。

(授業科目及び単位数)

第66条 開設する授業科目、単位数及び履修に関する事項は、各学部規程で定める。

(教職課程登録料)

第67条 教職課程登録料は、別表Ⅰ（納付金）第3項に示すとおりとする。

(免許状の種類)

第68条 第65条及び第66条の所要条件を満した卒業生が取得できる教育職員免許状の種類は、次のとおりとする。

工学部

機械工学科を卒業した者	中学校教諭1種免許状	技術
	高等学校教諭1種免許状	工業
生命環境化学科を卒業した者	中学校教諭1種免許状	理科
	高等学校教諭1種免許状	理科
情報システム学科を卒業した者	中学校教諭1種免許状	数学
	中学校教諭1種免許状	技術
	高等学校教諭1種免許状	数学
	高等学校教諭1種免許状	情報
	高等学校教諭1種免許状	工業

人間社会学部

情報社会学科を卒業した者	中学校教諭1種免許状	社会
	高等学校教諭1種免許状	公民
	高等学校教諭1種免許状	情報
心理学科を卒業した者	高等学校教諭1種免許状	公民

第17章 学則の変更

(学則の変更)

第69条 この学則の変更は、教授会の審議を経て、理事会が決定する。

附則 この学則は、昭和51年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和51年11月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和52年10月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和53年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和54年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和54年12月5日から施行する。
 附則 この学則は、昭和55年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和55年7月18日から施行する。
 附則 この学則は、昭和56年4月1日から施行する。
 ただし、第4条の総定員については本学則にかかわらず次のとおりとする。

	56年	57年	58年	59年
機械工学科	260名	280名	300名	320名
環境工学科	200名	240名	280名	320名
電子工学科	200名	240名	280名	320名
計	660名	760名	860名	960名

4年後本学則数にもどる。

附則 この学則は、昭和56年9月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和57年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和58年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和59年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和60年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和60年10月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和61年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和62年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、昭和63年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、平成元年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、平成2年4月1日から施行する。
 ただし、第4条にかかわらず平成2年度から平成10年度までの入学定員は次のとおりとする。

学科	定員
機械工学科	100名
環境工学科	100名
電子工学科	100名
計	300名

附則 この学則は、平成3年4月1日から施行する。
 附則 この学則は、平成3年12月9日から施行する。
 附則 1. この学則は、平成4年4月1日から施行する。
 ただし、第10条・第11条・第18条については、平成4年度以降の入学者に適用し、平成3年度以前の入学者は、なお従前の学則条項によるものとする。
 2. 平成4年度から平成11年度までの入学定員は、本学則第4条及び平成2年4月1日の附則にかかわらず、次のとおりとする。

(1) 平成4年度から平成10年度までの入学定員

機械工学科	160名
環境工学科	160名
電子工学科	160名
計	480名

(2) 平成11年度の入学定員

機械工学科	140名
環境工学科	140名
電子工学科	140名
計	420名

附則 この学則は、平成5年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成6年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成8年4月1日から施行する。

ただし、第10条第2項の別表Iについては、平成8年度以降の入学者に適用し、平成7年度以前の入学者は従前のおりとする。

附則 この学則は、平成9年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成10年4月1日から施行する。

附則 1. この学則は、平成11年4月1日から施行する。

2. 平成11年度の入学定員は、本学則第4条及び平成4年4月1日の附則にかかわらず、次のとおりとする。

機械工学科	160名
応用化学科	160名
電子工学科	160名
計	480名

3. 第10条第2項の別表Iについては、平成11年度以降の入学者に適用し、平成10年度以前の入学者は従前のおりとする。

附則 1. この学則は、平成12年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、平成12年度から平成15年度の入学定員及び平成12年度から平成18年度の収容定員は、次のとおりとする。

入学定員

	12年度	13年度	14年度	15年度
機械工学科	152名	144名	136名	128名
応用化学科	152名	144名	136名	128名
電子工学科	152名	144名	136名	128名
計	456名	432名	408名	384名

収容定員

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
機械工学科	632名	616名	592名	560名	528名	504名	488名
応用化学科	632名	616名	592名	560名	528名	504名	488名
電子工学科	632名	616名	592名	560名	528名	504名	488名
計	1,896名	1,848名	1,776名	1,680名	1,584名	1,512名	1,464名

2. 第22条第2項については、平成12年度の入学者から適用する。

附則 この学則は、平成13年4月1日から施行する。

ただし、第68条の理科教員免許状授与にかかる規定については、平成13年度以降の入学者に適用し、平成12年度以前の入学者は、教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学学部等の課程認定の経過措置に該当する場合を除き、従前のおりとする。

附則 この学則は、平成14年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、平成14年度から平成16年度の工学部の入学定員及び平成14年度から平成19年度の工学部の収容定員は、次のとおりとする。

入学定員

	14年度	15年度	16年度
機械工学科	96名	88名	80名
応用化学科	96名	88名	80名
電子工学科	96名	88名	80名
情報工学科	80名	80名	80名
計	368名	344名	320名

収容定員

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
機械工学科	552名	480名	408名	344名	328名	320名
応用化学科	552名	480名	408名	344名	328名	320名
電子工学科	552名	480名	408名	344名	328名	320名
情報工学科	80名	160名	240名	320名	320名	320名
計	1,736名	1,600名	1,464名	1,352名	1,304名	1,280名

附則 この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附則 1. この学則は、平成19年4月1日から施行する。

2. 第68条の規定については、平成19年度以降の入学者に適用し、平成18年度以前の入学者は、従前のおりとする。

(埼玉工業大学工学部応用化学科、電子工学科、情報工学科の存続に関する経過措置)

埼玉工業大学工学部応用化学科、電子工学科、情報工学科は、平成19年3月31日に当該学科に在学する者が、当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附則 この学則は、平成20年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、平成20年度から平成22年度の間社会学部の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員

	20年度	21年度	22年度
情報社会学科	510名	485名	480名
心理学科	340名	325名	320名
計	850名	810名	800名

附則 この学則は、平成21年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、平成21年度から平成24年度の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員

工学部

	21年度	22年度	23年度	24年度
機械工学科	260名	240名	240名	240名
生命環境化学科	240名	320名	320名	320名
情報システム学科	350名	460名	450名	440名
ヒューマン・ロボット学科	180名	240名	240名	240名
応用化学科	80名			
電子工学科	80名			
情報工学科	80名			
計	1,270名	1,260名	1,250名	1,240名

収容定員

人間社会学部

	21年度	22年度	23年度	24年度
情報社会学科	475名	460名	450名	440名
心理学科	325名	320名	320名	320名
計	800名	780名	770名	760名

附則 1. この学則は、平成23年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、平成23年度から平成26年度の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員

工学部

	23年度	24年度	25年度	26年度
機械工学科	290名	340名	390名	440名
生命環境化学科	320名	320名	320名	320名
情報システム学科	460名	460名	470名	480名
ヒューマン・ロボット学科	180名	120名	60名	
計	1,250名	1,240名	1,240名	1,240名

収容定員

人間社会学部

	23年度	24年度	25年度	26年度
情報社会学科	450名	440名	440名	440名
心理学科	320名	320名	320名	320名
計	770名	760名	760名	760名

2. 第22条第1項ただし書きについては、平成23年度以降の入学者に適用し、平成22年度以前の入学者は、従前のおりとする。

3. 第68条の規定については、平成23年度以降の入学者に適用し、平成22年度以前の入学者は、従前のおりとする。

(埼玉工業大学工学部ヒューマン・ロボット学科の存続に関する経過措置)

埼玉工業大学工学部ヒューマン・ロボット学科は、平成23年3月31日に当該学科に在学する者が、当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附則 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
 ただし、第3条にかかわらず、平成25年度から平成28年度の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員				
工学部				
	25年度	26年度	27年度	28年度
機械工学科	390名	440名	440名	440名
生命環境化学科	340名	360名	380名	400名
情報システム学科	480名	500名	510名	520名
ヒューマン・ロボット学科	60名			
計	1,270名	1,300名	1,330名	1,360名
収容定員				
人間社会学部				
	25年度	26年度	27年度	28年度
情報社会学科	430名	420名	410名	400名
心理学科	300名	280名	260名	240名
計	730名	700名	670名	640名

附則 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
 ただし、第3条にかかわらず、平成27年度から平成30年度の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員				
工学部				
	27年度	28年度	29年度	30年度
機械工学科	445名	450名	455名	460名
生命環境化学科	390名	420名	430名	440名
情報システム学科	515名	530名	535名	540名
計	1,350名	1,400名	1,420名	1,440名
収容定員				
人間社会学部				
	27年度	28年度	29年度	30年度
情報社会学科	400名	380名	370名	360名
心理学科	250名	220名	210名	200名
計	650名	600名	580名	560名

附則 この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附則 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

- 附則 1. この学則は、平成30年4月1日から施行する。
 2. 第40条および第47条は、平成30年3月31日在籍者から適用する。

附則 この学則は、平成31年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、令和元年度から令和4年度の工学部の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員

工学部

	元年度	2年度	3年度	4年度
		(2020年度)	(2021年度)	(2022年度)
機械工学科	465名	470名	475名	480名
生命環境化学科	420名	400名	380名	360名
情報システム学科	555名	570名	585名	600名
計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名

附則 この学則は、令和2年4月1日から施行する。

附則 この学則は、令和3年4月1日から施行する。

附則 この学則は、令和4年4月1日から施行する。

附則 この学則は、令和6年4月1日から施行する。

附則 この学則は、令和7年4月1日から施行する。

ただし、第3条にかかわらず、令和7年度から令和10年度の工学部の収容定員は、次のとおりとする。

収容定員

工学部

	7年度	8年度	9年度	10年度
		(2026年度)	(2027年度)	(2028年度)
機械工学科	460名	440名	420名	400名
生命環境化学科	330名	300名	270名	240名
情報システム学科	650名	700名	750名	800名
計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名

別表 I (第43条、第44条、第45条、第46条及び第67条関係)

納 付 金

1. 入学検定料 金 30,000円
 金 15,000円 (大学入学共通テストの成績をもとに、入学を志願する者)
 金 10,000円 (奨学生採用型・3月入試を受験する者)

2. 入学金及び学費 (令和6年度以降に入学した学生に適用する。)

[工学部 機械工学科、生命環境化学科、情報システム学科]

費 目	金 額	備 考
入 学 金	220,000円	入学時
学 費	(1) 授 業 料	850,000円 年額 3年次、4年次は 880,000円とする。
	(2) 実験実習費	150,000円 年額 2年次、3年次は 200,000円とする。
	(3) 施設設備費	320,000円 年額
	(4) 卒業研究費	100,000円 卒業研究着手時 卒業研究 I 又は II のいずれかを履修するときは、半期当たり 50,000円とする。

再入学者、転入学者又は編入学者の入学金及び学費の額は、当該再入学者、転入学者又は編入学者の属する学年の在學生にかかる額と同額とし、入学金の額は、新入學生にかかる額と同額とする。

転学部又は転学科者の学費の額は、当該転学部又は転学科者の属する学年の在學生にかかる額と同額とする。

3年次に早期卒業科目の履修を許可された者は、3年次の学費の他に卒業研究費を納付しなければならない。

[人間社会学部 情報社会学科]

費 目		金 額	備 考
入 学 金		220,000円	入学時
学 費	(1)授 業 料	750,000円	年額 3年次、4年次は 780,000円とする。
	(2)施設設備費	270,000円	年額

[人間社会学部 心理学科]

費 目		金 額	備 考
入 学 金		220,000円	入学時
学 費	(1)授 業 料	750,000円	年額 3年次、4年次は 780,000円とする。
	(2)実験実習費	50,000円	年額 2年次から適用する。
	(3)施設設備費	270,000円	年額

再入学者、転入学者又は編入学者の入学金及び学費の額は、当該再入学者、転入学者又は編入学者の属する学年の在生にかかると同額とし、入学金の額は、新入学生にかかると同額とする。

転学部又は転学科者の学費の額は、当該転学部又は転学科者の属する学年の在生にかかると同額とする。

3. 教職課程登録料

費 目	金 額	備 考
教職課程登録料 (両学部全学科共通)	30,000円	教職課程登録時(新規登録料)

1. 中学校教諭一種免許状取得の場合、介護等体験の諸費用は別途個人負担とする。
2. 本学卒業生が在籍時に教職課程登録料を納付している場合は教職課程登録料を半額の15,000円とする。
3. 教育実習にかかる費用は別途個人負担とする。
4. 免許教科「技術」の免許状を取得する場合は、教材費として10,000円を別途徴収する。

別表Ⅱ

研究生納付金

1. 入学検定料 金 10,000円

2. 研 究 生

費 目	金 額	備 考
1 入 学 料	30,000円	入 学 時
2 授 業 料	30,000円	月 額

ただし、本学卒業生の場合は、入学料を免除し、授業料は20,000円とする。

科目等履修生納付金

1. 入学検定料 金 10,000円

2. 科目等履修生

費 目	金 額	備 考
1 入 学 料	30,000円	入 学 時
2 授 業 料	20,000円	1 単 位

1. 本学卒業生の場合は、入学料を免除し、1単位あたりの授業料は半額の10,000円とする。
2. 本学大学院に在籍する学生が、研究指導教員の指示により学部授業科目を履修するときは入学検定料・入学料および授業料を免除する。
ただし、教員免許状取得目的の場合、免除の対象は本学の卒業生に限る。

埼玉工業大学学則 新旧比較対照表

新	旧																																																																															
<p>埼玉工業大学学則</p> <p>第2章 構成</p> <p>(入学定員及び収容定員)</p> <p>第3条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <p>工学部</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">学 科</th> <th style="text-align: right;">入学定員</th> <th style="text-align: right;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: right;"><u>100名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>400名</u></td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: right;"><u>60名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>240名</u></td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: right;"><u>200名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>800名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">360名</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> </tr> </tbody> </table> <p>人間社会学部</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">学 科</th> <th style="text-align: right;">入学定員</th> <th style="text-align: right;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報社会学科</td> <td style="text-align: right;">90名</td> <td style="text-align: right;">360名</td> </tr> <tr> <td>心理学科</td> <td style="text-align: right;"><u>50名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>200名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">140名</td> <td style="text-align: right;">560名</td> </tr> </tbody> </table> <p>附則 この学則は、令和7年4月1日から施行する。 ただし、第3条にかかわらず、令和7年度から令和10年度の工学部の収容定員は、次のとおりとする。</p> <p>収容定員</p> <p>工学部</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: right;">7年度</th> <th style="text-align: right;">8年度</th> <th style="text-align: right;">9年度</th> <th style="text-align: right;">10年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: right;">460名</td> <td style="text-align: right;">440名</td> <td style="text-align: right;">420名</td> <td style="text-align: right;">400名</td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: right;">330名</td> <td style="text-align: right;">300名</td> <td style="text-align: right;">270名</td> <td style="text-align: right;">240名</td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: right;"><u>650名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>700名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>750名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>800名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	入学定員	収容定員	機械工学科	<u>100名</u>	<u>400名</u>	生命環境化学科	<u>60名</u>	<u>240名</u>	情報システム学科	<u>200名</u>	<u>800名</u>	計	360名	1,440名	学 科	入学定員	収容定員	情報社会学科	90名	360名	心理学科	<u>50名</u>	<u>200名</u>	計	140名	560名		7年度	8年度	9年度	10年度	機械工学科	460名	440名	420名	400名	生命環境化学科	330名	300名	270名	240名	情報システム学科	<u>650名</u>	<u>700名</u>	<u>750名</u>	<u>800名</u>	計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名	<p>埼玉工業大学学則</p> <p>第2章 構成</p> <p>(入学定員及び収容定員)</p> <p>第3条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <p>工学部</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">学 科</th> <th style="text-align: right;">入学定員</th> <th style="text-align: right;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: right;">120名</td> <td style="text-align: right;">480名</td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: right;">90名</td> <td style="text-align: right;">360名</td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: right;"><u>150名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>600名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">360名</td> <td style="text-align: right;">1,440名</td> </tr> </tbody> </table> <p>人間社会学部</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">学 科</th> <th style="text-align: right;">入学定員</th> <th style="text-align: right;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報社会学科</td> <td style="text-align: right;">90名</td> <td style="text-align: right;">360名</td> </tr> <tr> <td>心理学科</td> <td style="text-align: right;"><u>50名</u></td> <td style="text-align: right;"><u>200名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">140名</td> <td style="text-align: right;">560名</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>(新設)</u></p>	学 科	入学定員	収容定員	機械工学科	120名	480名	生命環境化学科	90名	360名	情報システム学科	<u>150名</u>	<u>600名</u>	計	360名	1,440名	学 科	入学定員	収容定員	情報社会学科	90名	360名	心理学科	<u>50名</u>	<u>200名</u>	計	140名	560名
学 科	入学定員	収容定員																																																																														
機械工学科	<u>100名</u>	<u>400名</u>																																																																														
生命環境化学科	<u>60名</u>	<u>240名</u>																																																																														
情報システム学科	<u>200名</u>	<u>800名</u>																																																																														
計	360名	1,440名																																																																														
学 科	入学定員	収容定員																																																																														
情報社会学科	90名	360名																																																																														
心理学科	<u>50名</u>	<u>200名</u>																																																																														
計	140名	560名																																																																														
	7年度	8年度	9年度	10年度																																																																												
機械工学科	460名	440名	420名	400名																																																																												
生命環境化学科	330名	300名	270名	240名																																																																												
情報システム学科	<u>650名</u>	<u>700名</u>	<u>750名</u>	<u>800名</u>																																																																												
計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名																																																																												
学 科	入学定員	収容定員																																																																														
機械工学科	120名	480名																																																																														
生命環境化学科	90名	360名																																																																														
情報システム学科	<u>150名</u>	<u>600名</u>																																																																														
計	360名	1,440名																																																																														
学 科	入学定員	収容定員																																																																														
情報社会学科	90名	360名																																																																														
心理学科	<u>50名</u>	<u>200名</u>																																																																														
計	140名	560名																																																																														

変更事項を記載した書類（学則）

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

埼玉工業大学工学部機械工学科入学定員を 20 名減らし 100 名とする。同生命環境化学科入学定員を 30 名減らし 60 名とする。同情報システム学科入学定員を 50 名増やし 200 名とする。

工学部全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

人間社会学部の入学定員、収容定員はともに変更しない。

大学全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

2. 変更の事由

学科によって入学者の偏りが年々拡大している。

情報システム学科では 2019 年度以降入学者の数が入学定員を大幅に上回る傾向がますます顕著なものとなる一方で、2022 年度以降機械工学科、生命環境化学科は入学者が減少傾向にあり、2023 年度入試では定員割れの状態となった。

学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア. 学則変更（収容定員変更）の内容

埼玉工業大学工学部機械工学科入学定員を 20 名減らし 100 名とする。同生命環境化学科入学定員を 30 名減らし 60 名とする。同情報システム学科入学定員を 50 名増やし 200 名とする。

工学部全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

人間社会学部の入学定員、収容定員はともに変更しない。

大学全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

イ. 学則変更（収容定員変更）の必要性

資料 1 に示す通り、工学部の機械工学科 120 名定員で過去 3 年の入学定員充足率は、2021 年度入学者 140 名 1.17 倍、2022 年度入学者 93 名 0.78 倍、2023 年度入学生 73 名 0.61 倍と 3 年トータルの入学定員 360 名に対し 306 名の入学者数となり、入学定員充足率 0.85 倍となる。

また、生命環境化学科 90 名定員で過去 3 年の入学定員充足率は、2021 年度入学者 75 名 0.83 倍、2022 年度入学者 46 名 0.51 倍、2023 年度入学生 52 名 0.58 倍と 3 年トータルの入学定員 270 名に対し 306 名の入学者数となり、入学定員充〇率 0.64 倍となる。

一方、情報システム学科は 150 名定員で過去 3 年の〇学定員充足率は、2021 年度入学者 183 名 1.22 倍、2022 年度入学者 250 名 1.67 倍、2023 年度入学生 219 名 1.46 倍と 3 年トータルの入学定員 450 名に対し 652 名の入学者数となり、入学定員充〇率 1.45 倍となる。

学科によって入学者の偏りが年々拡大している。

情報システム学科では 2019 年度以降入学者の数が入学定員を大幅に上回る傾向がますます顕著なものとなる一方で、2022 年度以降機械工学科、生命環境化学科は入学者が減少傾向にあり、2023 年度入試では定員割れの状態となった。

2019 年度に情報システム学科の入学定員を 15 名増やして現状の 150 名としたものの、増加の一端をたどる志願者数に対応するには不十分なため、工学部学科間の志望状況を考慮して上記の入学定員の振替を行うこととした。

ウ. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程の変更内容

(ア) 教育課程の変更内容

本学では、各学科に 2 ないしは 3 つの専攻を設け、分野ごとの特色ある教育を行っている。今回の入学定員の変更に伴い、情報システム学科では、これまでの IT 専攻、AI 専攻、電気電子専攻の 3 専攻体制から、専攻を 1 つ増やして IT 専攻、AI 専攻、自動運転専攻、電気電子専攻の 4 専攻体制とする。これは、各専攻間の学生数の偏りを減らし、質の高い教育を行うための措置である。機械工学科および生命環境化学科については現状の 2 専攻体制から、それぞれ 1 専攻を追加し、3 専攻体制とする。教員 1 人当たりの学生数は学年あたり機械工学科で 8.6 名（教員 14 名）から 7.1 名（教員 14 名）、生命環境化学科で 7.9 名（教員 12 名）から 5.5 名（教員 11 名）、情報システム学科で 8.3 名（教員 18 名）から 10.0 名（教員 20 名）となる。入学定員増を行う学科に対しては、教員の新規採用、研究室の確保、学科予算の増加、施設の拡充などを計画的に行う予定である。学部共通科目、全学共

通科目については、学部および大学全体の入学定員を変更しないことから、入学定員変更による影響は無視できるものと考えられる。

(イ) 教育方法および履修指導方法の変更内容

新たに情報システム学科内に設置する自動運転専攻では、2019年度にAI専攻を設置した際に新設されたAI関連科目を自動運転のための基礎科目として履修することをカリキュラムのベースとし、自動運転技術の修得に必要である、専門的な科目を新規に設置、開講することで、より高度な自動運転のための教育を展開することを目的としている。これまでも最先端AI技術の応用事例として自動運転に関する教育、研究をすでに展開しており、本学では教育・研究設備として乗用車ベースや観光バスベースの自動運転車を使用し、公道走行試験などもすでに多くの実績があるため、自動運転専攻を設置し、それに則した科目を展開することで、より詳細かつ高度な教育の提供が可能となる。

本学では入学時に専攻を決定し、各専攻のカリキュラムツリー（履修モデル）に基づいて履修指導を行っている。1年生に対するグループ担任、成績不振の学生に対する個別指導（個別面談および補習授業）、全教員のオフィスアワー設定などきめ細やかな指導に努めている。機械工学科および生命環境化学科についても、これまで通り教育方法および履修指導方法の変更は行わない。

(ウ) 教員組織の変更内容

入学定員変更に伴う教員一人当たりの学生数の増加を防ぐため、情報システム学科では新規教員1名の採用と学内での配置変更による1名の2名増員を実施する人事を進めている。これにより、変更前より質の高い教育が展開できるものと考えられる。生命環境化学科については、現状の教員数を維持することで、学科間のバランスを調整する予定である。

(エ) 大学全体の施設・設備の変更内容

本学には、実習用のコンピュータが工学部学生用542台および教員用8台、人間社会学部学生用142台および教員用3台の総計695台設置されており、台数は大学全体の収容定員の3分の1に及ぶものである。さらに、コンピュータ教室の学部間相互利用も行っている。工学部の入学定員を変更しないことから、必要十分な台数であると考えられる。定期的にコンピュータおよびソフトの更新を行っており、十分な教育環境が整っている。教室に関しては、現在、学部の枠を超えて利用を行っており、授業の展開に十分な教室は確保されている。ただし、今後必要が生じれば教室の増改築を行う予定である。教員の新規採用に伴い、研究室・実験室の確保が必要となるが、空き部屋を利用することで対応が可能である。

年度別入学者数と充足率(過去6年)

資料1

		機械工学科	生命環境 化学科	情報システム 学科	工学部	情報社会 学科	心理学科	人間社会 学部	大学全体
H30	志願者	411	287	645	1343	156	99	255	1598
	受験者	407	283	634	1324	155	97	252	1576
	合格者	394	276	581	1251	141	90	231	1482
	入学者	114	71	230	415	99	54	153	568
	入学定員	115	110	135	360	90	50	140	500
	充足率	0.99	0.65	1.70	1.15	1.10	1.08	1.09	1.14
H31	志願者	454	376	1023	1853	209	148	357	2210
	受験者	444	366	998	1808	207	145	352	2160
	合格者	413	356	642	1411	164	103	267	1678
	入学者	161	90	299	550	116	62	178	728
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.34	1.00	1.99	1.53	1.29	1.24	1.27	1.46
R02	志願者	720	434	1565	2719	345	216	561	3280
	受験者	707	420	1532	2659	340	215	555	3214
	合格者	386	364	274	1024	133	86	219	1243
	入学者	143	113	177	433	104	60	164	597
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.19	1.26	1.18	1.20	1.16	1.20	1.17	1.19
R03	志願者	500	335	1057	1892	178	124	302	2194
	受験者	487	318	1034	1839	177	124	301	2140
	合格者	400	310	281	991	165	98	263	1254
	入学者	140	75	183	398	100	48	148	546
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.17	0.83	1.22	1.11	1.11	0.96	1.06	1.09
R04	志願者	434	257	1022	1713	199	131	330	2043
	受験者	422	252	1007	1681	194	126	320	2001
	合格者	361	245	503	1109	183	112	295	1404
	入学者	93	46	250	389	107	57	164	553
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	0.78	0.51	1.67	1.08	1.19	1.14	1.17	1.11
R05	志願者	415	230	818	1463	179	104	283	1746
	受験者	401	227	787	1415	175	101	276	1691
	合格者	379	216	507	1102	162	89	251	1353
	入学者	73	52	219	344	104	40	144	488
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	0.61	0.58	1.46	0.96	1.16	0.80	1.03	0.98

(1) 新設（定員増）組織の概要

①定員変更組織の概要

定員変更組織	入学定員	2・3年次編入学定員	収容定員	所在地 (教育研究を行うキャンパス)
埼玉工業大学 工学部 機械工学科	100	若干名	400	埼玉県深谷市普濟寺 1690
埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科	60	若干名	240	埼玉県深谷市普濟寺 1690
埼玉工業大学 工学部 情報システム学科	200	若干名	800	埼玉県深谷市普濟寺 1690

工学部 機械工学科の入学定員を 120 → 100 とする。

工学部 生命環境化学科の入学定員を 90 → 60 とする。

工学部 情報システム学科の入学定員を 150 → 200 とする。

工学部 機械工学科の収容定員を 480 → 400 とする。

工学部 生命環境化学科の収容定員を 360 → 240 とする。

工学部 情報システム学科の収容定員を 600 → 800 とする。

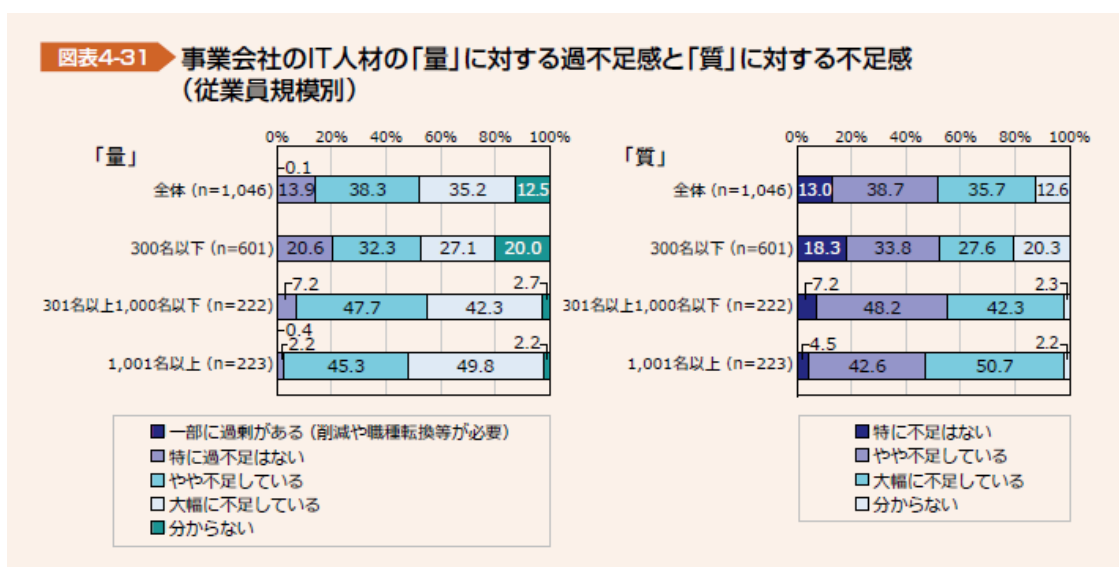
②定員増組織の特色

定員増組織となる情報システム学科はカリキュラムに応じて、IT 専攻、AI 専攻、自動運転専攻、電気電子専攻を擁し、分野ごとに特色のある教育プログラムを提供しているが、それらの科目は専攻を横断して修得することが可能となっている。その理由として IoT が一般的となってきている現代においては、情報系エンジニアはソフトウェア、ハードウェア双方の知識、技術を修得することが求められているため、そのようなカリキュラム体系となっている。

また、特に今回定員増の根拠となる新設の自動運転専攻については、もともと AI 専攻の教育研究分野として自動運転の教育を提供していたが、次世代モビリティの技術者ニーズの高まりを受け、独立した専攻とし教育体制を強化する。この専攻においては設置科目のいくつかを自動運転について研究開発を行っている技術者を実務家教員に迎え入れ、最先端の技術を学生に直接教えることが可能となっている。また、学科では自動運転による乗用車や路線バスを所有しており、自動運転を机上だけではなく、実車を教材として用いることにより、実践的な教育を提供し、次世代モビリティの将来を担うエンジニアの育成を目指す。

工学部 情報システム学科で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

企業の IT 人材の状況について、以下「DX 白書 2023」の図表をみると、IT 人材の「量」に対する過不足感について、7 割強が不足（「やや不足している」「大幅に不足している」の合計）していると回答があり、従業員規模が大きい企業のほうが「大幅に不足している」の割合が高くなっている。また、人材の「量」だけでなく、IT 人材の「質」に対する不足感についても、全体でみると 7 割強が不足（「やや不足している」「大幅に不足している」の合計）していると回答がある。IT 人材の「量」の過不足感と同様の傾向である。（「独立行政法人情報処理推進機構 DX 白書 2023」から）



出典：IPA「デジタル時代のスキル変革等に関する調査(2021年度)」2022年4月14日

また、教育未来創造会議第一次提言（令和 4 年 5 月 1 0 日）「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について」では、デジタル人材の不足は、2030 年には先端 IT 人材が 54.5 万人不足するといわれ、日本企業が DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組を進めるに当たっての課題として人材不足を掲げる企業は、米国（27.2%）やドイツ（31.7%）と比較して日本（53.1%）は高い割合を占めていると提言している。

地域的にみると、本学では、令和 5 年 6 月 27 日、大学が所在する深谷市と地域公共交通の自動運転技術の導入、推進に向けた連携協定を締結した。本学、自動運転技術開発センターが中心に研究活動を行っているが、この研究分野の基盤となる学科は、工学部情報システム学科である。今後、地域の課題を解決し、持続可能な公共交通の実現に向けて主に以下の連携を進めていく予定である。

- (1) 自動運転技術に関連した社会ニーズの掘り起こしに資する事
- (2) 社会ニーズに即した自動運転技術の開発及び環境整備に資する事
- (3) 次世代モビリティサービスとしての自動運転技術の社会実装に向けた検討に資する事
- (4) 自動運転技術による関連産業の振興に資する事
- (5) その他、目的を達成するために必要な取組みに資する事

これらのことから、IT デジタル人材が全国的、社会的において不足しているのは明白であり、また地域的にみても DX 化が推進され、人材需要が増大することが大いに予想される。本学工学部情報システム学科が養成する人材が、全国的、地域的、または社会的においても需要があり、大学としても、これからの将来に向けて、このような IT デジタル人材を育成することが急務であり、その社会的責任を担っていく立場であると考ええる。

引用資料：

「独立行政法人情報処理推進機構 DX 白書 2023」

「教育未来創造会議第一次提言 我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について（令和4年5月10日）」

中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

日本における18歳人口の推移は、1992年以降右肩下がりが続くという推計がある。資料1「男女年齢各歳別人口(総人口):出生中位(死亡中位)推計」の全国的な18歳人口の動向をみると、定員の変更を予定している2025年は、全国の18歳人口は約110万人となっている。その後5年間は横ばいが続くが、6年目から18歳人口の減少が続き、定員の変更から10年目の2034年は約100万人となり、2025年から比較すると10万人の減少となる。

資料1

表1-9(1) 男女年齢各歳別人口(総人口):出生中位(死亡中位)推計

18歳人口総数 (1,000人)										
年	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
総数	1100	1107	1,088	1084	1,076	1052	1049	1025	1028	1004

国立社会保障・人口問題研究所表1-9 男女年齢各歳別人口(総人口)

資料2「都道府県別総人口と指数」から2025年と2035年の都道府県別総人口を比較すると、全国的な人口減が進む中、大学が設置する埼玉県は約4%の人口減少に留まっている。埼玉に隣接し、本学への志願割合の多い北関東(群馬県、栃木県、茨城県)については4%~9%の人口減少と人口減少の割合は大きい、県別総人口は、大都市圏を除き、全国的にみても比較的多い水準を保っていると思われる。

資料2

表II-1 都道府県別総人口と指数(平成27(2015)年=100)

地 域	総人口(1,000人)			指数(平成27(2015)年=100)	
	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成42年 (2030)	平成57年 (2045)
全 国	122,544	119,125	115,216	93.7	83.7
茨 城 県	2,750	2,638	2,512	90.4	76.6
栃 木 県	1,873	1,806	1,730	91.5	79.0
群 馬 県	1,866	1,796	1,720	91.0	78.7
埼 玉 県	7,203	7,076	6,909	97.4	89.8

国立社会保障・人口問題研究所「II. 都道府県別にみた推計結果の概要」に掲載された表

資料3「高等教育に関する基礎データ」から、2017年基準で2040年の18歳人口の推測をみると、設置する埼玉県は約1万8,000人の減、本学への志願割合の多い北関東の群馬県は約7,000人減、茨城県は約9,500人減、栃木県は約5,500人減と将来に向けて大幅な減少となっているが、県別18歳人口では、全国的にみても比較的多い水準を保

っていると思われる。資料3から大学進学率も埼玉県では大きく約8%上昇していることをはじめ、北関東3県も大学進学率は上昇していることから、18歳人口減においても大学進学率上昇による割合に期待したい。

資料3

高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)①												H30.2.21中央教育審議会大学分科会 将来構想部会(第13回)資料2より	
	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	
18歳人口【2017】	47,624	13,256	12,530	22,026	9,303	10,850	19,782	28,661	18,920	19,530	65,774	55,647	
高校等卒業生数【2017】	42,484	12,094	11,558	19,806	8,524	10,073	17,607	25,284	17,493	17,056	57,262	49,330	
大学進学人数【2017】	20,912	5,056	4,735	10,132	3,592	4,240	7,785	14,793	9,085	9,139	34,585	29,574	
大学進学率【2017】	43.9%	38.1%	37.8%	46.0%	38.6%	39.1%	39.4%	51.6%	48.0%	46.8%	52.6%	53.1%	
(国公私別)【2017】	9.8% 2.6% 31.5%	10.4% 4.3% 23.4%	10.4% 5.1% 22.3%	8.5% 2.4% 35.1%	12.6% 4.1% 21.9%	10.6% 2.8% 25.7%	7.5% 2.4% 29.5%	8.1% 1.8% 41.7%	8.1% 1.8% 38.1%	7.6% 3.7% 35.5%	3.8% 0.8% 48.0%	4.3% 0.5% 48.3%	
短大進学率【2017】	5.3%	5.6%	4.5%	3.8%	6.5%	5.9%	5.4%	3.3%	4.6%	4.9%	4.1%	3.5%	
専門学校進学率(現役)【2017】	21.9%	15.1%	17.4%	15.7%	17.0%	18.5%	18.8%	17.9%	17.3%	18.4%	16.7%	17.8%	
大学数【2017】	38	10	6	14	7	6	8	9	9	13	28	27	
(国公私別)【2017】	7 5 26	1 2 7	1 1 4	2 1 11	1 3 3	1 2 3	1 2 5	3 1 5	1 0 8	1 4 8	1 1 26	1 1 25	
入学定員【2017】	18,917	3,472	2,826	11,374	2,090	2,624	3,389	6,948	4,703	6,381	29,340	26,060	
入学定員(国公私別)【2017】	5,617 1,095 12,209	1,322 510 1,640	1,030 440 1,356	2,741 415 8,218	955 665 470	1,675 143 806	945 454 1,990	3,737 170 3,041	910 0 3,793	1,098 1,482 3,801	1,535 395 27,410	2,598 180 23,282	
大学入学人数【2017】	19,053	3,421	2,625	11,845	2,059	2,794	3,351	7,261	4,597	6,720	30,804	26,505	
(国公私別)【2017】	5,846 1,157 12,050	1,352 548 1,521	1,091 463 1,071	2,825 438 8,582	1,000 666 393	1,731 151 912	993 461 1,897	3,901 170 3,190	951 0 3,646	1,141 1,696 3,883	1,594 405 28,809	2,701 183 23,621	
県外から流入【2017】	5,000	1,473	1,266	5,957	1,195	1,906	1,774	4,298	2,543	4,086	20,387	16,772	
県内から流出【2017】	6,859	3,108	3,376	4,244	2,728	3,352	6,208	11,830	7,031	6,505	24,168	19,841	
流出入差(流入-流出)【2017】	-1,859	-1,635	-2,110	1,713	-1,533	-1,446	-4,434	-7,532	-4,488	-2,419	-3,781	-3,069	
自県進学率【2017】	67.2%	38.5%	28.7%	58.1%	24.1%	20.9%	20.3%	20.0%	22.6%	28.8%	30.1%	32.9%	
18歳人口推計【2040】	31,499	7,499	7,607	15,601	5,135	6,755	11,794	19,251	13,491	12,581	47,985	41,481	
大学進学人数推計【2040】	17,121	3,397	3,340	7,409	2,098	2,639	5,598	10,305	6,868	6,172	28,770	23,873	
大学進学率推計【2040】	54.4%	45.3%	43.9%	47.5%	40.9%	39.1%	47.5%	53.5%	50.9%	49.1%	60.0%	57.6%	
大学入学人数推計【2040】	15,389	2,408	1,866	8,533	1,391	1,947	2,422	5,507	3,432	4,951	25,630	21,767	
(国公私別)【2040】(※注)	4,722 935 9,733	852 386 1,071	775 329 761	2,035 316 8,182	675 450 265	1,206 105 636	718 333 1,371	2,959 129 2,420	710 0 2,722	841 1,250 2,861	1,326 337 23,988	2,218 150 19,388	
入学定員充足率推計【2040】	81.4%	69.4%	66.0%	75.0%	66.5%	74.2%	71.5%	79.3%	73.0%	77.6%	87.4%	83.5%	
(国公私別)【2040】(※注)	84.1% 85.3% 79.7%	72.0% 75.6% 65.3%	75.3% 74.8% 56.1%	74.2% 76.0% 75.2%	70.7% 67.6% 56.5%	72.0% 73.6% 78.9%	75.9% 73.4% 68.9%	79.2% 75.8% 78.6%	78.0%	71.8% 76.6% 84.3%	75.3% 86.4% 85.3%	87.4% 85.4% 83.5%	

(※注)2017年の国公私割合(実績値)のまま機械的に試算したもの。

文部科学省 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)(中教審第211号)

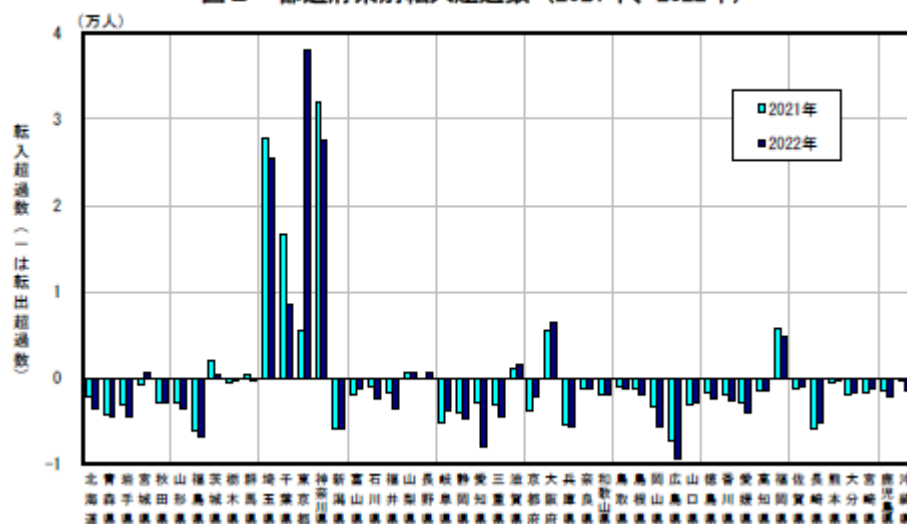
参考資料集(5/11)【18歳人口の減少を踏まえた高等教育機関の規模や地域配置 関係資料1】

資料4「都道府県別転入超過数」資料をみると、転入超過は11都府県あり、本学が設置する埼玉県も転入超過をしている。埼玉県を含めた東京圏を中心に転入超過が続いており、埼玉県は流入超過する都道府県では全国で3番目と非常に多く、また資料5から、受験世代の15～19歳の都道府県間移動者数が2022年で143,284名と前年より減少しているものの、年齢別で多い水準を保っている。

総務省 住民基本台帳人口移動報告2022年（令和4年）結果より

資料4

図2 都道府県別転入超過数（2021年、2022年）



資料5

表2 年齢5歳階級別都道府県間移動者数（2021年、2022年）

	都道府県間移動者数					都道府県間移動者数			
	都道府県間移動者数		対前年増減			都道府県間移動者数		対前年増減	
	2022年	2021年 (A)	実数 (B)	率(%) (B/A)		2022年	2021年 (A)	実数 (B)	率(%) (B/A)
男女計									
総数*	2,553,434	2,476,640	76,794	3.1	45～49歳	111,394	112,463	-1,069	-1.0
0～4歳	120,099	120,506	-407	-0.3	50～54歳	93,821	90,847	2,974	3.3
5～9歳	60,143	58,754	1,389	2.4	55～59歳	66,466	63,523	2,943	4.6
10～14歳	30,949	30,232	717	2.4	60～64歳	45,035	42,767	2,268	5.3
15～19歳	143,284	146,423	-3,139	-2.1	65～69歳	31,155	30,310	845	2.8

これらのデータを踏まえ、全国的な18歳人口の動向をみると、我が国の少子化問題から、全国の18歳人口2025年と10年後の2034年を比較で約10万人減少となるが、地域的な観点をみると、埼玉県では2035年までの総人口は他の道府県と比較しても多く、北関東3県について、人口減少の割合は大きいものの比較的多い水準を

保ち、また東京圏への受験世代の年齢層の転入超過が、ある程度期待できることから、大学を設置する埼玉県は、全国的にみても志願者数の分母の土台があると考えられる。

引用資料：

「国立社会保障・人口問題研究所Ⅱ. 都道府県別にみた推計結果の概要に掲載された表」

「国立社会保障・人口問題研究所表1－9 男女年齢各歳別人口（総人口）」

「総務省 住民基本台帳人口移動報告2023年（令和5年）6月結果」

「総務省 住民基本台帳人口移動報告2022年（令和4年）結果」

「文部科学省 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）（中教審第211号）」

(2) 人材需要の社会的な動向等

③ 新設（定員増）組織の主な学生募集地域

学生募集地域の設定は、全都道府県を対象とした本学に占める県別入学者数が、埼玉・群馬・茨城・東京の順に高く、この4都県で全体の75%を構成していることから妥当であると考えられる。

また、(2) ①・②の分析結果、学校基本調査データと本学への入学実績、都道府県別18歳人口予測値の推移（教育企画センター資料）等の分析を踏まえ、定員増組織の県別入学者数は下表に示す人数が見込まれる。

学生募集地域	既設組織	既設組織	定員増組織
	令和4年度入学者数	令和5年度入学者数	入学見込み数
埼玉県	86	82	79
東京都	8	9	9
千葉県	8	2	2
群馬県	64	68	62
茨城県	14	11	10

都道府県別18歳人口予測値推移（2020年を100%とする）

学生募集地域	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
埼玉県	100%	98.3%	96.8%	95.2%	93.2%
東京都	100%	99.0%	98.9%	97.2%	95.2%
千葉県	100%	99.4%	97.6%	96.7%	93.1%
群馬県	100%	97.5%	96.5%	93.7%	88.6%
茨城県	100%	97.8%	96.1%	93.8%	89.3%

（株）教育企画センター（学校基本調査より算出）

(3)

② 競合校の状況分析（立地条件、人材養成、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

イ 競合校の入学志願動向等

「情報メディア工学科」：入学定員 120名

年度	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
2021	1045	1015	488	213	1.78
2022	1001	974	285	156	1.30
2023	861	843	368	146	1.22

「データサイエンス学科」：入学定員 120名

年度	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
* 2021					
2022	850	837	416	150	1.25
2023	557	542	369	129	1.08

* 2022年度新設のためデータなし

(2) 人材需要の社会的な動向等

④ 既設組織の定員充足の状況

本学情報システム学科の直近5年間の充足状況等は別紙2-1に記載のとおりであり、平均入学定員充足率は1.55倍となっている。情報系学科はICT技術の進歩とともにAI・ビッグデータへの関心が高まり、本学の志願者数も安定した値を継続している。以下の表は、豊島継男事務所の調査による情報系統の志願者数の推移であるが、直近10年間の志願者指数が「100」を超えるのは、法・政治「107.0」と情報「161.1」の2系統のみであり、今後も拡大傾向で推移すると予測している。オープンキャンパス時のアンケート調査(3)④においても、全5学科の中で情報システム学科に最も興味があると回答した生徒が全体の41.3%であったこと、第一希望を選び入学を希望する人数等も含め、定員充足は可能であると予測する。

年度	2023年度	2014年度	指数
募集人員	1,500	944	164.7
志願者総数	7,877	4,891	161.1

豊島継男事務所：令和5年度 一般選抜志願状況レポートに掲載された表

(3) 学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

埼玉県・群馬県を募集強化県とし、8名の入試課員・他課職員複数名と適宜連携して5-6月と9-10月の年2回、両県の高等学校約240校を目標に学校訪問を計画実施し、志願者数・入学者数の次点に多い他県（東京・千葉・栃木・茨城及び東北6県・新潟・山梨・長野・静岡）に対しても、対象校を絞り同じく年2回（41コース）の募集を行っており、今後もこの様な対面広報を継続してゆく計画である。なお、工業高校や商業高校等に対しては、ジュニアマイスター・アグリマイスター奨学金制度、全商資格取得奨学金制度を設け高校教員に説明を継続し、主体的・意欲的に学習に取り組む生徒の確保にも注力する。また、高校訪問時には単なる学科や入試の説明に終始することなく、個人情報に十分留意した上、入試結果・履修・出席状況・取得資格・就職情報・活動記録などの情報のフィードバックを行っており、学生生活について出身高校側に丁寧な報告をするよう心掛けるよう方針を定め取り組むこととする。

「令和4年度取組実績」

大学案内等発送数：16,899件

校内説明会：131件 1,554名

進学相談会：27件 159名

出前授業：34件 509名

バス見学会（高大連携）：参加校数19校、参加者数626名

HPアクセス数：273,629件

フォロワー数 Instagram：1,923名 X：2,218名

LINE登録者数：1,177名

YouTube（再生回数）：65,056回（配信数）：126本

オープンキャンパス参加者数：1,377名

サマースクール参加者数：444名

(3) 学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

イ 定員増組織における取組とその目標

別紙3のとおり、オープンキャンパスやサマースクールへの参加者数は年々増加しており、受験者数・入学者数に大きく影響を及ぼしている。これらの取組は時代の要請に応じて、適宜プログラム内容を見直しながら、本学すべての学部・学科の全研究室で積極的に実施したいと考えている。また、地元大学への進学志向が強まる中、高校訪問・教員向け説明会・進学相談会等による対面広報のほか、通信制高校及び個人塾への募集活動を強化したいと考える。なお、高校訪問数については対象校を増加させるだけでなく、志願者・入学者情報を分析し、重点校を選定したうえで訪問の目標やテーマを持った形で質を高めることを意識したい。

SNSについては、受験生向け・保護者向けなどターゲットを限定して運用し、各々が目を引く魅力的で視覚的な内容で鮮度を保った情報発信ができるよう取り組む。また、直接高等学校・部活や生徒会等へ積極的にアプローチするなど、ブランディングと知名度アップのため登録者数・フォロワー数各2500名を目標にHPへの誘導が更に充実するよう管理体制や経費の見直しを計画している。

「SNS：LINE、Instagram、X（旧Twitter）」

(3) 学生確保の見通し

①ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、定員増組織での入学者の見込み数

学生確保に関するアンケート調査結果において、本学情報システム学科を第一・二希望で受験するとの408人の回答があったこと、また、定員増組織の見込み入学者数分析による181名（別紙3）、及び一般選抜等での併願者層による入学者数100名（R4年度実績数）を考慮し、入学者を281名程度と見込んでいる。

(3)

② 競合校の状況分析（立地条件、人材養成、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

イ 競合校の入学志願動向等

「情報メディア工学科」：入学定員 120名

年度	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
2021	1045	1015	488	213	1.78
2022	1001	974	285	156	1.30
2023	861	843	368	146	1.22

「データサイエンス学科」：入学定員 120名

年度	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	定員充足率
* 2021					
2022	850	837	416	150	1.25
2023	557	542	369	129	1.08

* 2022年度新設のためデータなし

(3) 学生確保の見通し

② 競合校の状況分析

ア 競合校の選定理由と定員増組織との比較分析、優位性

○ 競合校の選定理由 「日本工業大学」

両大学とも学問分野は、機械工学関係・応用化学関係・電気通信工学関係学科を中心とした埼玉県深谷市と南埼玉郡宮代町に位置する工業大学である。共にワンキャンパスであり、入学定員規模は本学500名・競合校990名（内：建築学科250名）であるが、定員増組織の情報系学科定員は本学200名・競合校120名となっている。学生募集地域についても埼玉県を中心に関東圏に依存しており、一般選抜合格者の学力層についても、2023年度ベネッセ偏差値で本学48・競合校47、東進偏差値では両大学とも35であるところにも類似性が見られる。

○ 競合校との比較分析 「日本工業大学」

・教育内容と方法

定員増組織である情報系学科は、これまで学科内にソフトウェア系であるITとAI、ハードウェア系である電気電子専攻を擁し、その講義科目は専攻を横断して選択履修が可能となっている。現在のIT、IoT時代において、情報系エンジニアに求められる知識、素養はソフトウェア、ハードウェアの両面であるという考え方に則して、このような教育体制を整備している。

情報系学科にはAIに特化した教育を実施するAI専攻が2019年に新設がされており、その教育体制の整備は競合校のみならず、国内の他の大学とも比して早期に実施をしており、すでに卒業生を輩出している。

また今回の定員増の根拠となっているのは、情報系学科内に新たにAIの応用分野として”自動運転技術”に特化した専攻の設置を計画しているためである。当該学科での自動運転の教育・研究においては、普通乗用車と大型バスに自動運転制御ソフトウェアを組み込んだ実車を利用しており、公道での自動運転走行実験は国内の多くの場所で実施がされており、これらの実績は競合校と比して大いなる優位性があるといえる。

・入試

入試に関しては、両大学ともに総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜を軸に実施しており、受験時期や手続き時期等に大きな相違点はない。なお、試験会場は共通する都市以外では互いの戦略により、本学では山形・仙台など東北圏、競合校では東京・千葉など首都圏複数個所に設置している。

また競合校では、10月に特別選抜を行い成績優秀者には学費（全額・半額）給付をしているが、本学では志願者数の多い一般A日程と共通テスト利用A試験にて広く奨学生の採用を行い優秀な学生を確保している。その他両大学の一般B日程で、英語外部試験結果を評価する方式を取り入れているほか、本学では、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価するため、高等学校が作成する調査書を丁寧に点数評価し合否判定に活用している。

本学では令和6年度入試から、入学後に所属学科を決めることができる「工学部一括型」入試を実施する。これは、入学時の募集を学科・専攻ではなく学部単位で大きく括る制度であり、入学前に抱いた学科イメージとのミスマッチを防ぐため、より幅広い大学教育に触れながら、自らの興味・関心・適性等に合った学問領域を入学後に決定可能な制度であることが特徴となっている。

・学生納付金、奨学制度などの修学支援

学生納付金については、初年次納付金は委託徴収費を除き本学1,540,000円・競合校1,567,000円と差は無いが、本学では全学AI教育推進拡充のため、令和6年度入学者から、両学部の入学者全員にノートPCを供与することが決定している。

なお、本学独自の給付型奨学金制度は以下の通りである。

- 1) 学校法人智香寺学園特別奨学金
- 2) 埼玉工業大学後援会奨学金
- 3) 埼玉工業大学後援会留学生奨学金
- 4) 浄土宗 宗立・宗門校奨学金 (各100,000円)

・取得できる資格

取得できる資格についても、両大学（情報系）では「基本・応用情報技術者」「データベーススペシャリスト」「ネットワークスペシャリスト」等共通する資格が多い。なお本学では多くの資格支援対策授業を実施しており、近年、AIに特化した日本ディープラーニング協会：「G検定」、セキュリティ関連試験で最難関と認識される「情報処理安全確保支援士試験」にも合格者を出している。教員免許については本学に優位性が認められ、競合校情報メディア工学科では高等学校一種免許状において「工業」のみであるのに対し、本学情報システム学科では「工業」「数学」「情報」において取得が可能となっている。

・就職支援の内容

就職課職員による3年生全員面談の実施（学科担当制サポート）

進路希望内容（民間、公務員、教員、進学）によって、サポートする部署が異なるため、該当部署の案内を行い、スムーズなサポートを実現している。

また、就職希望者以外の学生とも面談を行うことで、民間就職を主としていないが企業への就職活動も考えている学生を早期に把握することができる。これにより、公務員試験または教員採用試験への取り組みと同時に企業への就職活動を行う上でのアドバイスを行っている。

就職ガイダンスや就職活動準備講座、学内会社説明会

1) 対面実施に拘ったサポート

講座内容・運営を業者に任せ、コロナ以降オンデマンド形式で事前録画講座配信に切り替える大学がある中、本学は全て職員が業者と話し合い、本学の方針や学生に沿ったオリジナル講座を対面形式で実施している（コロナ渦はWEBリアルタイム実施）。

録画配信形式は、学生の自律に委ねる部分が多く、結果的に就職活動準備が多く、結果的に就職活動準備が滞る学生がでることを想定し、本学では顔の見える対面講座の実施に拘っている。講座当日、職員が資料を学生に手渡しで配布し、就職課に対して親しみをもってもらい、来室しやすい流れを作ることや職員が学生の顔と名前を早期から把握する目的としている。

2) 完全申込制による運営

すべてのガイダンスおよび講座の参加を事前申込制にすることで、職員側は不参加学生を把握でき、学生側には就職活動の疑似体験を通じてビジネスマナー等を学んでもらっている。事前申込のない学生にはメール配信や電話等で参加を促し、個別にフォローを行い、意欲やモチベーションが低下して学生をキャリアカウンセラーにつなげるなど、学生に寄り添ったサポートを行っている。

3) アンケート回答結果に対する迅速な対応

ガイダンスや講座終了後には毎回アンケートを実施し、出席の確認と共に、その時に学生が抱えている悩み等を書いてもらう機会を提供。回答翌日には内容を確認し、学生が抱える悩みを早い段階から個別サポートしている。

4) 年度ごとにカスタマイズをし、開催している就職活動準備講座

企業の採用状況の動向やトレンドを考慮し、就職活動準備講座の開催時期や企画内容を年更新している。設定している講座は、必要なテーマを職員が企画し、年間計画（ストーリー）を考え、学生には可能な限り全ての講座に参加してもらうカタチをとっている。

大手企業に特化した支援

大手企業への就職希望者のみを対象とした、特別支援（研修、面談、個別指導など）を実施し、大手企業に就職した卒業生が在学学生への指導も定期的に行っている。卒業生が指導することで、学生のキャリアビジョンが明確になり、就職活動のモチベーションの向上にもつながっている。

最後まで一人ひとりに寄り添う諦めないサポート（4年生）

学科担当の職員が定期的に学生に電話を掛け、就職活動が終わるまでの一旦したサポート体制を行っている。各研究室、ゼミの教員と、個々に異なる就職活動や研究室活動の進捗情報を共有し、学生に合ったサポートを提供しながら最後まで諦めずに学生に寄り添う。やむを得ず未内定で卒業し帰省する学生に対しては、帰省先のハローワークやジョブカフェなどの公的就職支援機関に就職課員が連絡し、帰省後に学生が相談しやすい流れを作っている。卒業後も継続して本学サポートを利用することも可能。

有資格者の適切な就職サポート

国家資格キャリアコンサルティング技能士2級や国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラーなどの資格を保有している職員やキャリアコンサルタント（週5）を配置し、手厚い就職支援を行っている。年々、来室する学生が増え、「何でも相談にのってくれる」と学生の信頼も厚い。

グレーゾーンや発達障害の学生に対する外部機関との連携サポート

就労移行支援事業所の職員が同席する学生面談を実施。グレーゾーンや発達障害による特性で就職活動に悩む学生のサポートを専門機関と連携して実施。

- (3) 学生確保の見通し
- ② 競合校の状況分析
 - イ 競合校の入学志願動向等

日本工業大学：情報メディア工学科 過去3年間の入学志願状況等

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	過去3年平均
志願者数	861	1001	1045	969
受験者数	843	974	1015	944
合格者数	368	285	488	380
入学者数	146	156	213	171
定員充足率	1.22	1.3	1.78	1.43

入学定員：120名

埼玉工業大学：情報システム学科 過去3年間の入学志願状況等

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	過去3年平均
志願者数	818	1022	1057	966
受験者数	787	1007	1034	943
合格者数	507	503	281	430
入学者数	219	250	183	217
定員充足率	1.46	1.67	1.22	1.45

入学定員：150名

上記の表に示されるとおり、両大学とも過去3年間の受験者数・入学者数は、ともに安定した人数を継続確保しており、(2)④豊島事務所の資料による情報系統の志願者数の推移は、今後も拡大傾向で推移すると予測されている。(3)④学生確保に関するアンケート調査回答における本学の定員増組織への期待も非常に高いことも含め、定員を充足することは可能と考える。

学生納付金等の金額設定の理由

本学では令和6年4月1日に入学金及び学費等納入金の変更を行った。この変更内容について、授業料を年額820,000円から30,000円増やし、1・2年次850,000円（3・4年次880,000円）とした。また2・3年次の実験実習費を年額150,000円から50,000円増やし、200,000円とした。この変更理由として、本学では1部の学科で行っていた学生一人に一台のノートパソコン・周辺機器及び付属ソフト（Microsoft Campus Agreement 契約のソフトウェアを含む）の供与を全学生対象とした。この全学的ノートパソコンの供与ですべての学生に対して充実したアフターフォロー体制を整え、さらなる教育研究の向上を図るべく、今回の授業料等納付金の設定を行った、一方で入学金に関しては、入学時の費用負担を鑑み、250,000円から220,000円に減らした。

資料①は、本学競合校との主な入学金及び学費等納入金比較資料である。この資料をみると、本学は他競合校より同等またはそれ以下の金額設定であった。このことから、あくまで入学金及び学費等納入金の観点からであるが、本学の学費等納入金は高く設定されていないため、競合校より入学しやすいと考えられる。

資料①

本学競合校との入学金及び学費等納入金比較資料

埼玉工業大学 工		
種別	入学年度他	入学次年度以降
入学料	220,000円	-
授業料	850,000円	880,000円(3・4年次)
実験実習費	150,000円	200,000円(2・3年次)
施設整備費	320,000円	320,000円
合計	1,540,000円	1,400,000円

日本工業大学 先進工		
種別	入学年度	入学次年度以降
入学料	224,000円	-
授業料	980,000円	980,000円
実験実習費	111,000円	120,000円
施設整備費	252,000円	300,000円
合計	1,56,700円	1,400,000円

工学院大学 情報		
種別	入学年度	入学次年度以降
入学料	250,000円	-
授業料	1,000,000円	1,000,000円
実験実習費	80,000円	140,000円(4年次)
施設整備費	310,000円	340,000円(4年次)
合計	1,640,000円	1,480,000円

ものづくり大学 技能工		
種別	入学年度	入学次年度以降
入学料	200,000円	-
授業料	880,000円	880,000円
実験実習費	260,000円	310,000円
施設整備費	260,000円	310,000円
合計	1,600,000円	1,500,000円

神奈川工科大学 情報		
種別	入学年度	入学次年度以降
入学料	200,000円	-
授業料	137,000円	143,000円(4年次)
諸会費	48,000円	15,000円
合計	1,618,000円	1,445,000円

※本学は2025(令和7年度)年の授業料等納付金
競合校は2023(令和5年度)年次学費等納入金を参考

③先行事例分析

該当なし

学生確保に関するアンケート調査

本学において、令和5年6月から9月までの4ヶ月間、計11回のオープンキャンパス及びサマースクール参加者に対し、学生確保に関するアンケート調査を実施した。学生確保に関するアンケートは、公平性を期した上で、無記名アンケートで実施し、アンケートに記載外の基本情報（求める人物像・学生納付金等）については、配布した大学ガイドブック並びに受験ガイドに明示、またオープンキャンパス等の当日の説明内で確認いただいている。アンケートの回答は、合計で1,113名からいただいた。結果については、以下のとおりである。

学生確保に関するアンケート回答者数

学年別	6月11日 OC	6月18日 SS	7月9日 SS	7月16日 OC	7月23日 SS	8月6日 OC	8月10日 SS	8月19日 SS	8月27日 OC	9月9日 OC	9月23日 SS	計
①高校3年	133	30	20	144	27	142	34	48	88	33	38	737
②高校2年	7	1	4	20	3	108	1	6	85	16	7	258
③高校1年	6	0	5	11	2	37	3	3	30	2	1	100
④左記以外	1	0	1	7	0	1	0	1	0	4	3	18
計	147	31	30	182	32	288	38	58	203	55	49	1113

OC:オープンキャンパス SS:サマースクール

1.卒業後の進路

項目	全回答数	うち「大学」人数	うち「大学」割合
全学年・卒業他	1309件	1080名	82.5%

※複数回答可

選択肢：①大学 ②短期大学 ③専門職大学 ④専門職短期大学 ⑤専門学校
⑥就職 ⑦その他

2.進路を希望する大学等の設置者

項目	全回答数	うち「私立」人数	うち「私立」割合
全学年・卒業他	1446件	951名	65.7%

※複数回答可

選択肢：①国立 ②公立 ③私立

3.興味のある学問分野

項目	全回答数	うち「電気通信工学 (情報システム)」人数	うち「電気通信工学 (情報システム)」割合
3 学年・卒業他	1731 件	415 名	24.0%
1・2 学年	689 件	163 名	23.7%
計	2420 件	578 名	23.9%

※複数回答可

選択肢：学校基本調査学科統計分類表中分類から

4.本学において興味がある学科

項目	全回答数	うち「情報システム学科」人数	うち「情報システム学科」割合
3 学年・卒業他	999 件	413 名	41.3%
1・2 学年	428 件	169 名	39.5%
計	1427 件	582 名	40.8%

※複数回答可

選択肢：①機械工学科 ②生命環境学科 ③情報システム学科 ④情報社会学科
⑤心理学科 ⑥特になし

5.情報システム学科（定員増の場合）の受験希望の有無

第一希望受験希望

項目	全回答数	うち「第一志望で受験」人数	うち「第一志望で受験」割合
3 学年・卒業他	485 名	265 名	54.6%
1・2 学年	190 名	52 名	27.4%
計	675 名	317 名	47.0%

第二希望受験希望

項目	全回答数	うち「第二志望で受験」人数	うち「第二志望で受験」割合
3 学年・卒業他	485 名	143 名	29.5%
1・2 学年	190 名	81 名	42.6%
計	675 名	224 名	33.2%

第一・第二希望受験希望

項目	全回答数	うち「第一・二志望 で受験」人数	うち「第一・二志望 で受験」割合
3 学年・卒業他	485 名	408 名	84.1%
1・2 学年	190 名	133 名	70.0%
計	675 名	541 名	80.1%

選択肢：①第一志望として受験する ②第二志望として受験する
 ③第三志望以降として受験する ④受験しない

6.情報システム学科に合格した場合の入学希望の有無

①設問 5.情報システム学科（定員増の場合）の受験希望の有無で、第一希望者を選び、で入学を希望する者

項目	第一希望数	うち「第一志望で入学」人数	うち「第一志望で入学」割合
3 学年・卒業他	265 名	265 名	100.0%
1・2 学年	52 名	49 名	94.2%
計	317 名	314 名	99.1%

②設問 5.情報システム学科（定員増の場合）の受験希望の有無で、第二希望以下（受験しない回答含む）で、志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学を希望する者

項目	第二希望以下 受験希望数	うち、他が不合格の 場合、入学人数	うち、他が不合格の 場合、入学割合
3 学年・卒業他	220 名	192 名	87.3%
1・2 学年	138 名	122 名	88.4%
計	358 名	314 名	87.7%

選択肢：①入学する
 ②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
 ③入学しない

以上、学生確保に関するアンケート調査から、まず興味のある学問分野では、「3 学年・卒業他」及び「1・2 学年」とも割合に大きな差はなく、本学工学部情報システム学科が該当する「電気通信工学（情報システム）」が全体の約 1/4 の 23.9%を占め、この分野へ興味を持っている者が多いことがわかる。また、本学において興味がある学科についても、全回答のうち、工学部情報システム学科に興味があると回答した割合は 40.8%と半数近い割合で非常に高いことがわかる。

工学部情報システム学科の受験希望の有無については、第一志望として受験するという割合が全体で 47.0%と半分近く、そのうち「3 学年・卒業他」の受験世代は 54.6%と 50%を超えている。第一希望、第二希望として受験するという割合は、全体で 80.1% (3 学年・卒業他では 84.1%) と非常に高い割合であった。

その第一希望での受験希望のうち、第一希望で入学を希望する割合は全体で 99.1%、「3 学年・卒業他」の受験世代は 100.0%であった。この割合をみても、本学工学部情報システム学科への非常に高い関心の高さが読み取れる。

第一希望で入学を希望する人数は全体で 314 名、「3 学年・卒業他」の受験世代では 265 名の入学希望があり、工学部情報システム学科の入学定員を 150 名から 200 名へ変更したとしても、このアンケート調査実施対象者のみで、265 名が第一希望として入学するならば、すでに 200 名の入学定員を超え、入学者が確保できる根拠といえる。

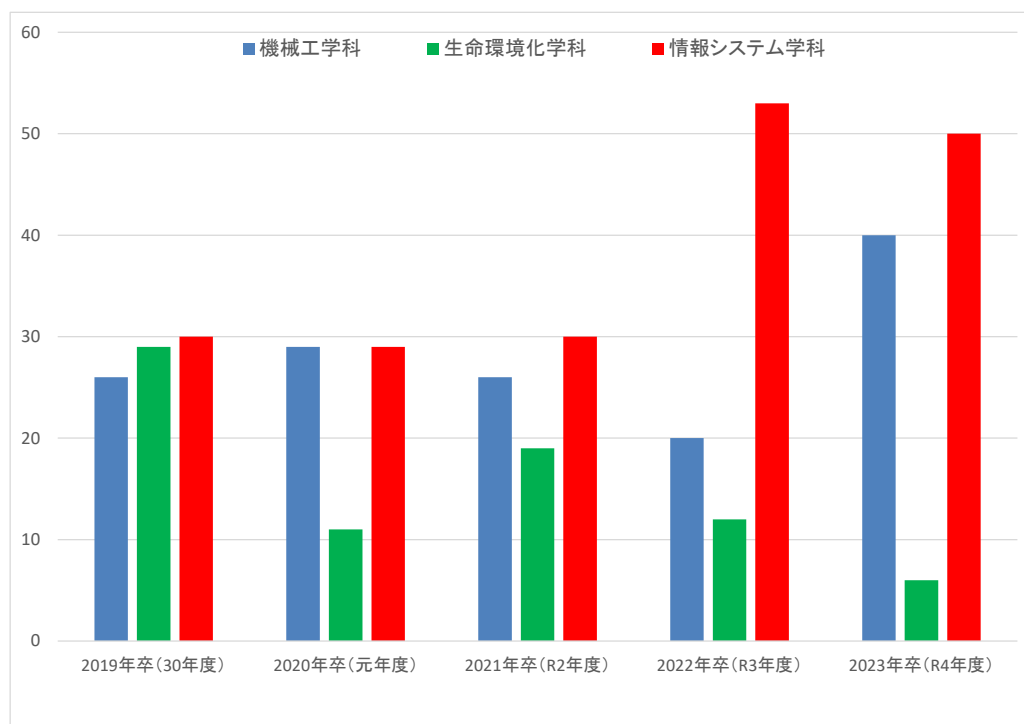
また、本学情報システム学科を第二希望以下（受験しない回答を含む）のうち、志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学を希望する者の割合は、全体で 87.7%、「3 学年・卒業他」の受験世代でも 87.3%と非常に高い割合であった。

以下資料を添付

資料 2 学生確保に関するアンケート

資料 3 オープンキャンパス・サマースクール参加高校一覧

工学部・3学科の上場企業就職率の推移



	2019年卒 (30年度)	2020年卒 (元年度)	2021年卒 (R2年度)	2022年卒 (R3年度)	2023年卒 (R4年度)
機械工学科	26	29	26	20	40
生命環境化学科	29	11	19	12	6
情報システム学科	30	29	30	53	50
計	85	69	75	85	96

(社)

上記資料は、埼玉工業大学工学部3学科の上場企業への就職率を推移した資料である。定員増とする情報システム学科の上場企業就職率の推移をみると、令和2年度まで安定的に約30の上場企業へ就職実績を残していたが、令和3年度以降、上場企業への就職者数が急上昇し、約50の上場企業への就職実績となった。機械工学科及び生命環境化学科と比較しても、これほどの伸び率は本学工学部の中では情報システム学科のみであり、(2)－①新設(定員増)組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析で説明しているが、ITデジタル人材の全国的不足が今後さらに進むことが予想され、各企業におけるデジタル人材の確保の要望が強く現れているといえる。

(4) 組織の定員設定理由

ア. 学則変更（入学・収容定員変更）の内容

埼玉工業大学 工学部 情報システム学科入学定員を 50 名増やし、200 名とする。同機械工学科入学定員を 20 名減らし 100 名とする。同生命環境化学科入学定員を 30 名減らし 60 名とする。

工学部全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

人間社会学部の入学定員、収容定員はともに変更しない。

大学全体の入学定員、収容定員はともに変更しない。

イ. 工学部 3 学科の定員設定理由

資料 1 に示すとおり、工学部全体の入学者は過去 6 年間に於いて、令和 5 年度を除き入学定員の 1.0 倍を超えた状態を維持していたが、学科によって志願者の偏りが年々拡大している状況であった。特に情報システム学科では志願者の数がやや減少傾向でありながら高い水準を満たしている一方で、機械工学科及び生命環境化学科は、特にここ 2, 3 年間にわたり、急な志願者の減少傾向が続いている。その結果、学科別定員充足率をみると、機械工学科においては令和 4 年度から、生命環境化学科においては令和 3 年度入試から定員割れの状態となった。人間社会学部については、あまり大きな変化はなく、ほぼ入学定員を維持している状態である。一方、情報システム学科の定員充足率については、1.3 倍を超えている状況が続いており、大学認証評価時に大学基準協会から改善の必要性を指摘されていたこの状況を改善すべく、平成 26 年度に情報システム学科の入学定員 5 名を増やし、さらには平成 30 年度に情報システム学科の入学定員を 15 名増やし、現状の 150 名としたものの、増加の一途をたどる志願者数に対応するには不十分なため、ここ数年の工学部 3 学科間の志望・入学状況を考慮して、上記の入学定員の設定を行うこととした。

年度別入学者数と充足率(過去6年)

資料3

		機械工学科	生命環境 化学科	情報システム 学科	工学部	情報社会 学科	心理学科	人間社会 学部	大学全体
H30	志願者	411	287	645	1343	156	99	255	1598
	受験者	407	283	634	1324	155	97	252	1576
	合格者	394	276	581	1251	141	90	231	1482
	入学者	114	71	230	415	99	54	153	568
	入学定員	115	110	135	360	90	50	140	500
	充足率	0.99	0.65	1.70	1.15	1.10	1.08	1.09	1.14
H31	志願者	454	376	1023	1853	209	148	357	2210
	受験者	444	366	998	1808	207	145	352	2160
	合格者	413	356	642	1411	164	103	267	1678
	入学者	161	90	299	550	116	62	178	728
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.34	1.00	1.99	1.53	1.29	1.24	1.27	1.46
R02	志願者	720	434	1565	2719	345	216	561	3280
	受験者	707	420	1532	2659	340	215	555	3214
	合格者	386	364	274	1024	133	86	219	1243
	入学者	143	113	177	433	104	60	164	597
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.19	1.26	1.18	1.20	1.16	1.20	1.17	1.19
R03	志願者	500	335	1057	1892	178	124	302	2194
	受験者	487	318	1034	1839	177	124	301	2140
	合格者	400	310	281	991	165	98	263	1254
	入学者	140	75	183	398	100	48	148	546
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	1.17	0.83	1.22	1.11	1.11	0.96	1.06	1.09
R04	志願者	434	257	1022	1713	199	131	330	2043
	受験者	422	252	1007	1681	194	126	320	2001
	合格者	361	245	503	1109	183	112	295	1404
	入学者	93	46	250	389	107	57	164	553
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	0.78	0.51	1.67	1.08	1.19	1.14	1.17	1.11
R05	志願者	415	230	818	1463	179	104	283	1746
	受験者	401	227	787	1415	175	101	276	1691
	合格者	379	216	507	1102	162	89	251	1353
	入学者	73	52	219	344	104	40	144	488
	入学定員	120	90	150	360	90	50	140	500
	充足率	0.61	0.58	1.46	0.96	1.16	0.80	1.03	0.98

工学部情報システム学科入学定員増検討に関するアンケート (令和7年度定員増変更を検討)

基本情報 ※基本情報①②③をご確認の上、以下設問のご回答にご協力をお願いいたします。

- ①入学定員増検討学科：工学部 情報システム学科
 ②設置場所：埼玉県深谷市普濟寺 1690 埼玉工業大学
 ③競合学部学科等：情報メディア学科、データサイエンス学科、電気電子工学科、
 創生工学科、コンピュータ科学科、情報科学科他

【設問1】

学年等、該当する番号を記入してください

- ①高校3年 ②高校2年 ③高校1年 ④左記以外

回答【 】

【設問2】

卒業後の進路をどのように考えていますか。該当する番号を記入してください（複数選択可）

- ①大学 ②短期大学 ③専門職大学 ④専門職短期大学 ⑤専門学校 ⑥就職 ⑦その他

回答【 】

【設問3】

設問2で回答のうち、①～④を選択した方に質問です。

志望する大学等の設置者の該当番号を記入してください。（複数選択可）

- ①国立 ②公立 ③私立

回答【 】

【設問4】

高校を卒業後、学びたいと考えている学問分野を次の中から選択し、該当する番号を記入してください。（複数選択可）

回答【 】

工学・理学：1 機械工学、2 電気通信工学(情報システム)、3 土木建築工学、4 応用化学、5 応用理学
 6 原子力工学、7 鉱山学、8 金属工学、9 繊維工学、10 船舶工学、11 航空工学
 12 経営工学、13 工芸学、14 数学、15 物理学、16 化学、17 生物学、18 地学

人文・社会：19 文学、20 史学、21 哲学、22 法学・政治学、23 商学・経済学、24 社会学

農学・保健：25 農学、26 農芸化学、27 農業工学、28 農業経済学、29 林学、30 林産学
 31 獣医学畜産学、32 水産学、33 医学、34 歯学、35 薬学、36 看護学

商船・家政：37 商船学、38 家政学、39 食物学、40 被服学、41 住居学、42 児童学

教育・芸術：43 教育学、44 小学校課程、45 中学校課程、46 高等学校課程
 47 特別教科課程、48 盲学校課程、49 聾学校課程、50 中等教育学校課程
 51 養護学校課程、52 幼稚園課程、53 体育学、54 障害児教育課程
 55 特別支援教育課程、56 美術、57 デザイン、58 音楽、59 芸術専門学

その他：60 教養学、61 総合科学、62 教養課程（文科）、63 教養課程（理科）
 64 教養課程（その他）、65 人文・社会科学、66 国際学、67 人間科学

裏面あり

なお、以下の情報について、大学案内、受験ガイド等を配布、確認いただいた。

大学へのアクセス、養成する人材像、アドミッション・ポリシー、学生納付金

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
北海道	クラーク記念国際
北海道	星槎国際
青森県	八戸工業
秋田県	秋田県立湯沢翔北
秋田県	秋田商業
岩手県	花北青雲
岩手県	種市
岩手県	盛岡誠桜
岩手県	盛岡第三
山形県	寒河江工業
山形県	東北文教大学山形城北
宮城県	宮城野
宮城県	尚綱学院
宮城県	聖和学園
宮城県	飛鳥未来きずな
福島県	会津工業
福島県	喜多方
福島県	郡山商業
福島県	郡山北工業
福島県	若松商業
福島県	尚志
福島県	清陵情報
福島県	勿来工業
茨城県	S
茨城県	つくば工科
茨城県	つくば秀英
茨城県	下館第二
茨城県	境
茨城県	玉造工業
茨城県	古河第一
茨城県	古河第三
茨城県	古河第二
茨城県	鹿島
茨城県	鹿島学園
茨城県	常磐大学
茨城県	水海道第一
茨城県	水戸啓明
茨城県	水戸工業
茨城県	石岡商業
茨城県	太田西山

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
茨城県	太田第一
茨城県	第一学院
茨城県	中央
茨城県	土浦工業
茨城県	東海
茨城県	那珂
茨城県	日立北
茨城県	明秀学園日立
茨城県	翔洋学園
栃木県	クラーク記念国際
栃木県	宇都宮工業
栃木県	宇都宮商業
栃木県	宇都宮清陵
栃木県	宇都宮北
栃木県	今市工業
栃木県	佐野東
栃木県	佐野日本大学
栃木県	作新学院
栃木県	鹿沼東
栃木県	小山西
栃木県	足利
栃木県	足利工業
栃木県	足利清風
栃木県	足利大学附属
栃木県	足利南
栃木県	大田原
栃木県	栃木工業
栃木県	栃木翔南
栃木県	那須清峰
栃木県	那須拓陽
栃木県	白鷗大学足利
栃木県	文星芸術大学附属
栃木県	茂木
栃木県	國學院大學栃木
群馬県	わせがく
群馬県	安中総合学園
群馬県	伊勢崎
群馬県	伊勢崎興陽
群馬県	伊勢崎工業
群馬県	伊勢崎商業

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
群馬県	関東学園大学附属
群馬県	館林
群馬県	館林女子
群馬県	館林商工
群馬県	吉井
群馬県	共愛学園
群馬県	桐生
群馬県	桐生工業
群馬県	桐生市立商業
群馬県	桐生清桜
群馬県	桐生第一
群馬県	群馬工業高専
群馬県	県立太田
群馬県	吾妻中央
群馬県	高崎健康福祉大学高崎
群馬県	高崎工業
群馬県	高崎商科大学附属
群馬県	高崎商業
群馬県	高崎東
群馬県	高崎北
群馬県	四ツ葉学園（中教）
群馬県	市立前橋
群馬県	市立太田
群馬県	鹿島学園
群馬県	樹徳
群馬県	渋川
群馬県	渋川工業
群馬県	松井田
群馬県	沼田
群馬県	常磐
群馬県	新島学園
群馬県	勢多農林
群馬県	西邑楽
群馬県	前橋育英
群馬県	前橋工業
群馬県	前橋商業
群馬県	前橋清陵
群馬県	前橋西
群馬県	前橋東
群馬県	前橋南

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
群馬県	太田フレックス
群馬県	太田工業
群馬県	太田女子
群馬県	太田東
群馬県	大間々
群馬県	大泉
群馬県	長野原
群馬県	東京農業大学第二
群馬県	藤岡中央
群馬県	藤岡北
群馬県	飛鳥未来きずな
群馬県	尾瀬
群馬県	富岡
群馬県	万場
群馬県	明和県央
埼玉県	いずみ
埼玉県	クラーク記念国際
埼玉県	わせがく夢育
埼玉県	伊奈学園総合
埼玉県	羽生
埼玉県	羽生第一
埼玉県	浦和学院
埼玉県	浦和実業学園
埼玉県	浦和商业
埼玉県	浦和西
埼玉県	浦和東
埼玉県	浦和北
埼玉県	浦和麗明
埼玉県	叡明
埼玉県	栄北
埼玉県	越ヶ谷
埼玉県	越谷東
埼玉県	桶川
埼玉県	桶川西
埼玉県	花咲徳栄
埼玉県	滑川総合
埼玉県	岩槻
埼玉県	岩槻商業
埼玉県	寄居城北
埼玉県	久喜

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
埼玉県	久喜工業
埼玉県	久喜北陽
埼玉県	狭山ヶ丘
埼玉県	狭山緑陽
埼玉県	熊谷
埼玉県	熊谷女子
埼玉県	熊谷商業
埼玉県	熊谷西
埼玉県	熊谷特別支援学校
埼玉県	熊谷農業
埼玉県	栗橋北彩
埼玉県	県立川口
埼玉県	鴻巣
埼玉県	国際学院
埼玉県	妻沼
埼玉県	坂戸
埼玉県	坂戸西
埼玉県	埼玉栄
埼玉県	埼玉平成
埼玉県	三郷工業技術
埼玉県	山村学園
埼玉県	山村国際
埼玉県	市立川越
埼玉県	志木
埼玉県	児玉
埼玉県	児玉白楊
埼玉県	秀明英光
埼玉県	春日部共栄
埼玉県	春日部工業
埼玉県	所沢西
埼玉県	小川
埼玉県	昌平
埼玉県	松栄学園
埼玉県	松山
埼玉県	松山女子
埼玉県	上尾
埼玉県	上尾橘
埼玉県	上尾鷹の台
埼玉県	上尾南
埼玉県	城西大学付属川越

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
埼玉県	新座
埼玉県	新座総合技術
埼玉県	深谷
埼玉県	深谷商業
埼玉県	深谷第一
埼玉県	進修館
埼玉県	吹上秋桜
埼玉県	杉戸
埼玉県	杉戸農業
埼玉県	星野
埼玉県	星槎学園
埼玉県	星槎国際
埼玉県	正智深谷
埼玉県	清和学園
埼玉県	聖望学園
埼玉県	西武学園文理
埼玉県	西武台
埼玉県	川越工業
埼玉県	川越西
埼玉県	川越総合
埼玉県	川越南
埼玉県	川口
埼玉県	川口工業
埼玉県	川口青陵
埼玉県	川口東
埼玉県	川口北
埼玉県	創学舎
埼玉県	草加
埼玉県	草加東
埼玉県	大宮光陵
埼玉県	大宮工業
埼玉県	大宮中央
埼玉県	大宮東
埼玉県	大宮南
埼玉県	大宮武蔵野
埼玉県	大宮北
埼玉県	大川学園
埼玉県	筑波大学附属坂戸
埼玉県	秩父
埼玉県	秩父農工科学

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
埼玉県	中央高等学院
埼玉県	朝霞
埼玉県	朝霞西
埼玉県	鶴ヶ島清風
埼玉県	東京成徳大学深谷
埼玉県	東京農業大学第三
埼玉県	東野
埼玉県	日高
埼玉県	日々輝学園
埼玉県	入間向陽
埼玉県	八潮南
埼玉県	鳩ヶ谷
埼玉県	飯能
埼玉県	富士見
埼玉県	武蔵越生
埼玉県	武蔵野星城
埼玉県	武南
埼玉県	豊岡
埼玉県	北本
埼玉県	本庄
埼玉県	本庄第一
埼玉県	本庄東
埼玉県	未来
埼玉県	与野
埼玉県	蓮田松韻
埼玉県	和光
埼玉県	鷲宮
埼玉県	蕨
埼玉県	獨協埼玉
東京都	羽村
東京都	科学技術
東京都	葛飾総合
東京都	葛西南
東京都	岩倉
東京都	京華商業
東京都	錦城学園
東京都	向丘
東京都	国際基督教大学
東京都	桜丘
東京都	秋留台

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
東京都	昭和第一
東京都	城西大学附属城西
東京都	聖学院
東京都	総合工科
東京都	足立工科
東京都	足立西
東京都	多摩
東京都	多摩工科
東京都	大妻中野
東京都	大山
東京都	第一学院
東京都	中野工科
東京都	田無
東京都	田無工科
東京都	東京
東京都	東京成徳大学
東京都	東村山
東京都	南平
東京都	板橋
東京都	武蔵野
東京都	淵江
東京都	堀越
神奈川県	厚木西
神奈川県	向の岡工業
神奈川県	三浦学苑
神奈川県	相洋
千葉県	わせがく
千葉県	松戸南
千葉県	成美学園
千葉県	袖ヶ浦
千葉県	中央国際
千葉県	木更津
山梨県	都留興譲館
山梨県	日本航空
長野県	梓川
長野県	駒ヶ根工業
長野県	更級農業
長野県	篠ノ井
長野県	小諸商業
長野県	松川

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
長野県	上田
長野県	上田西
長野県	上田東
長野県	須坂創成
長野県	須坂東
長野県	赤穂
長野県	中野立志館
長野県	長野商業
長野県	飯田OIDE長姫
長野県	穂高商業
長野県	野沢南
長野県	野沢北
新潟県	関根学園
新潟県	糸魚川
新潟県	糸魚川白嶺
新潟県	十日町
新潟県	小千谷西
新潟県	上越
新潟県	新潟西
新潟県	長岡商業
新潟県	明鏡
富山県	魚津工業
静岡県	加藤学園
静岡県	科学技術
静岡県	沼津工業
静岡県	裾野
静岡県	飛龍
静岡県	富士東
愛知県	ルネサンス豊田
愛知県	愛知淑徳
愛知県	木曽川
三重県	桜丘
大阪府	八洲学園
岡山県	鹿島朝日
広島県	安芸南
山口県	精華学園
高知県	高知工業
福岡県	明蓬館
長崎県	純心女子
熊本県	開新

オープンキャンパスでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
熊本県	勇志国際
鹿児島県	屋久島おおぞら
沖縄県	N
沖縄県	ヒューマンキャンパス

サマースクールでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
北海道	クラーク記念国際
宮城県	飛鳥未来きずな
福島県	郡山
福島県	田村
栃木県	宇都宮工業
栃木県	宇都宮商業
栃木県	作新学院
栃木県	小山西
栃木県	足利
栃木県	足利工業
栃木県	足利清風
栃木県	茂木
栃木県	國學院大學栃木
茨城県	境
茨城県	常総学院
茨城県	常磐大学
茨城県	水海道第一
茨城県	第一学院
茨城県	翔洋学園
群馬県	安中総合学園
群馬県	伊勢崎興陽
群馬県	伊勢崎工業
群馬県	伊勢崎商業
群馬県	館林女子
群馬県	桐生
群馬県	桐生工業
群馬県	桐生市立商業
群馬県	桐生清桜
群馬県	高崎健康福祉大学高崎
群馬県	高崎商科大学附属
群馬県	高崎東
群馬県	市立太田
群馬県	鹿島学園
群馬県	樹徳
群馬県	渋川工業
群馬県	勢多農林
群馬県	西邑楽
群馬県	前橋育英
群馬県	前橋工業
群馬県	前橋商業

サマースクールでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
群馬県	前橋清陵
群馬県	太田フレックス
群馬県	太田東
群馬県	大間々
群馬県	大泉
群馬県	東京農業大学第二
群馬県	藤岡中央
埼玉県	いずみ
埼玉県	わせがく夢育
埼玉県	伊奈学園総合
埼玉県	羽生第一
埼玉県	浦和学院
埼玉県	浦和商业
埼玉県	浦和東
埼玉県	桶川
埼玉県	花咲徳栄
埼玉県	皆野
埼玉県	滑川総合
埼玉県	岩槻北陵
埼玉県	寄居城北
埼玉県	久喜
埼玉県	久喜工業
埼玉県	熊谷
埼玉県	熊谷工業
埼玉県	県立川口
埼玉県	国際学院
埼玉県	妻沼
埼玉県	坂戸西
埼玉県	埼玉栄
埼玉県	埼玉平成
埼玉県	山村国際
埼玉県	志木
埼玉県	秀明英光
埼玉県	所沢西
埼玉県	小川
埼玉県	松山女子
埼玉県	上尾橘
埼玉県	上尾南
埼玉県	新座柳瀬
埼玉県	深谷

サマースクールでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
埼玉県	深谷商業
埼玉県	深谷第一
埼玉県	進修館
埼玉県	吹上秋桜
埼玉県	星野
埼玉県	星槎国際
埼玉県	正智深谷
埼玉県	西武学園文理
埼玉県	川越工業
埼玉県	川口工業
埼玉県	川口東
埼玉県	創学舎
埼玉県	大宮工業
埼玉県	大宮中央
埼玉県	大宮南
埼玉県	大川学園
埼玉県	筑波大学附属坂戸
埼玉県	秩父
埼玉県	秩父農工科学
埼玉県	東京成徳大学深谷
埼玉県	日高
埼玉県	飯能
埼玉県	武蔵野星城
埼玉県	豊岡
埼玉県	本庄第一
埼玉県	本庄東
東京都	第一学院
東京都	武蔵野
神奈川県	向の岡工業
千葉県	わせがく
千葉県	中央国際
山梨県	日本航空
長野県	坂城
長野県	須坂創成
長野県	長野商業
長野県	野沢北
長野県	篠ノ井
新潟県	関根学園
新潟県	明鏡
富山県	富山いずみ

サマースクールでアンケートを行った生徒の高校一覧

県名	高校名
静岡県	加藤学園
愛知県	ルネサンス
愛知県	三谷水産
岡山県	鹿島朝日
山口県	精華学園
鹿児島県	屋久島おおぞら
沖縄県	N
沖縄県	ヒューマンキャンパス

新設（定員増）組織が置かれる都道府県への入学状況

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位5都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	埼玉県	10,427人	36.4%
2	東京都	5,720人	20.0%
3	千葉県	1,877人	6.6%
4	群馬県	1,325人	4.6%
5	茨城県	1,294人	4.5%
	全 体	28,637人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設（定員増）組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	埼玉県	98.83%	98.90%	98.03%
2				

※2校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設（定員増）組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	理・工学系学部（大学）	100.90%	104.35%	101.88%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

1. 各選抜方法の状況

		H30年度入試	H31年度入試	R2年度入試	R3年度入試	R4年度入試	平均	
総合型選抜	募集人数	31人	36人	30人	21人	21人	28人	
	延べ人数	志願者数	63人	79人	97人	60人	60人	72人
		受験者数	62人	78人	96人	60人	60人	71人
		合格者数	44人	51人	23人	22人	34人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	1人	3人	10人	4人
	実人数	志願者数	63人	79人	97人	60人	60人	72人
		受験者数	62人	78人	96人	60人	60人	71人
		合格者数	44人	51人	23人	22人	34人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	1人	3人	10人	4人
	入学者数	35人	45人	18人	17人	23人	28人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	45人	45人	54人	54人	48人
延べ人数		志願者数	69人	92人	129人	114人	135人	108人
		受験者数	69人	92人	129人	114人	135人	108人
		合格者数	69人	91人	118人	106人	133人	103人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	2人	0人
実人数		志願者数	69人	92人	129人	114人	135人	108人
		受験者数	69人	92人	129人	114人	135人	108人
		合格者数	69人	91人	118人	106人	133人	103人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	2人	0人
入学者数		63人	83人	117人	104人	127人	99人	
一般選抜		募集人数	39人	42人	45人	45人	45人	43人
	延べ人数	志願者数	462人	911人	1634人	1119人	1041人	1033人
		受験者数	448人	854人	1555人	1060人	991人	982人
		合格者数	427人	560人	81人	265人	526人	372人
		うち追加合格者数	0人	0人	3人	104人	0人	21人
		辞退者数	5人	18人	6人	15人	26人	14人
	実人数	志願者数	226人	365人	633人	449人	415人	418人
		受験者数	216人	345人	605人	429人	401人	399人
		合格者数	206人	228人	27人	82人	212人	151人
		うち追加合格者数	0人	0人	3人	27人	0人	6人
		辞退者数	4人	14人	3人	9人	22人	10人
	入学者数	58人	92人	10人	41人	70人	54人	
	共通テスト利用入試	募集人数	25人	27人	30人	30人	30人	28人
延べ人数		志願者数	529人	1021人	1688人	1078人	1064人	1076人
		受験者数	529人	1021人	1688人	1078人	1064人	1076人
		合格者数	467人	585人	264人	184人	414人	383人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	37人	0人	7人
		辞退者数	17人	15人	19人	2人	10人	13人
実人数		志願者数	263人	430人	652人	409人	403人	431人
		受験者数	263人	430人	652人	409人	403人	431人
		合格者数	240人	252人	98人	67人	122人	156人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	17人	0人	3人
		辞退者数	14人	14人	10人	1人	4人	9人
入学者数		57人	66人	28人	20人	30人	40人	
その他の特別選抜		募集人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	24人	57人	54人	25人	9人	34人
		受験者数	24人	53人	50人	22人	8人	31人
		合格者数	22人	20人	8人	4人	2人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	0人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	24人	57人	54人	25人	9人	34人
		受験者数	24人	53人	50人	22人	8人	31人
		合格者数	22人	20人	8人	4人	2人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	0人	0人	0人	1人
	入学者数	16人	12人	3人	1人	0人	6人	
	合計	募集人数	135人	150人	150人	150人	150人	147人
延べ人数		志願者数	1147人	2160人	3602人	2396人	2309人	2323人
		受験者数	1132人	2098人	3518人	2334人	2258人	2268人
		合格者数	1029人	1307人	494人	581人	1109人	904人
		うち追加合格者数	0人	0人	3人	142人	0人	29人
		辞退者数	27人	38人	26人	20人	48人	32人
実人数		志願者数	645人	1023人	1565人	1057人	1022人	1062人
		受験者数	634人	998人	1532人	1034人	1007人	1041人
		合格者数	581人	642人	274人	281人	503人	456人
		うち追加合格者数	0人	0人	3人	45人	0人	10人
		辞退者数	23人	33人	14人	13人	38人	24人
入学者数		229人	298人	176人	183人	250人	227人	

3. 入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R2年度入試	R3年度入試	R4年度入試	平均
入学定員	135人	150人	150人	150人	150人	147人
入学定員充足率	1.70	1.99	1.17	1.22	1.67	1.55
歩留率	0.39	0.46	0.64	0.56	0.50	0.51

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：埼玉工業大学 情報システム学科のオープンキャンパス

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	285人	444人	①取組概要 埼玉工業大学に興味を持つ方向けに、キャンパスを開放し、既設組織の特色や養成する人材像の紹介、模擬授業、在学生との懇談、施設案内を実施。 R3年度入試対象(R2開催)：計4回開催(7/19.8/10.8/23.9/19) R4年度入試対象(R3開催)：計5回開催(6/13.7/18.8/8.8/29.9/18) ②過去の取組実績を踏まえた定員増組織の入学者数の見込みに関する分析 115名 ③高校3年及び既卒者を対象基準とした
うち受験対象者数(b)	249人	328人	
うち受験者数(c)	105人	131人	
うち入学者数(d)	84人	96人	
(受験率 c/b)	42.2%	39.9%	
(入学率 d/b)	33.7%	29.3%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：埼玉工業大学 情報システム学科のサマースクール

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	70人	131人	①取組概要 情報システム学科に興味を持つ方向けに、大学の施設・機材を利用して、実際に実験や実習を体験してもらう模擬授業を実施。 R3年度入試対象(R2開催)：計4回開催(6/21.7/26.8/15.9/27) R4年度入試対象(R3開催)：計6回開催(6/20.7/11.7/25.8/6.8/21.9/26) ②過去の取組実績を踏まえた定員増組織の入学者数の見込みに関する分析 66名 ③高校2年及び既卒者を対象基準とした
うち受験対象者数(b)	69人	103人	
うち受験者数(c)	44人	62人	
うち入学者数(d)	37人	45人	
(受験率 c/b)	63.8%	60.2%	
(入学率 d/b)	53.6%	43.7%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称：

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
(受験率 c/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	
(入学率 d/b)	#DIV/0!	#DIV/0!	

教 員 名 簿

学 長 又 は 校 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	ウチヤマ シュンイチ 内山 俊一 <令和5年4月>	72	工学博士	1,309	埼玉工業大学 学長 (令和5年4月)

令和5年度 第6回 学内理事会議事要録

日時 令和5年7月6日(木) 13:30から14:55まで
場所 26号館4階 大会議室
出席者 松川理事長、内山学長、皆川校長代理、小西理事(事務部長)
(三古谷法人部長、黒岩教学部部長、原教学部次長、神山法人次長、
井桁会計課長、新井事務長、大島法人総務課長)

I 審議事項

理事長提出

1. 学校法人智香寺学園学内理事会規程(案)の件(資料1)
三古谷法人部長から標記の件について説明があり、「学校法人智香寺学園学内理事会規程(案)」については、規程の内容を確認した上、継続審議とし、次回の学内理事会で再度諮ることとした。
2. 卒業生の子女及び卒業生・在籍者の兄弟姉妹入学金免除の件(資料2)
大島法人総務課長から標記の件にかかる工学部1名について説明があった。審議の結果、これを承認した。

学長提出

1. 教育職員の採用人事の件(資料3)
学長からの小川教授の定年退職に伴い、後任人事として基礎教育センター1名の新規採用人事について説明があった。本学教職課程では、2名以上の教授が必要であるため、新たに新規教員の採用を行わなければならないとの理由から、学内理事会ではこの採用について、審議の結果、これを承認した。なお、採用条件は以下のとおりとする。

1. 採用職位：教授
2. 専門分野：技術科教育または工業科教育
3. 着任次期：令和6年4月1日
4. 任期：任期付き教員として採用

但し、採用について、今後の本学教職課程を担い、期待できる人材である場合のみ採用することを条件とした。

2. 埼玉工業大学学則の変更(定員変更)の件(資料4)

学長から、標記の件について、入学者の実態に合わせて工学部の定員を振り替えるとの説明があった。すでに大学協議会、両教授会において審議され、承認が得られており、学内理事会ではこの学則の変更について、審議した結果、これを承認した。

II 報告事項

学長提出

1. 近郊工科大学における入学者数変動の件（資料5）

学長から標記の件について資料をもとに説明があった。競合大学の2023年度の入学者数が減っている中、特に足利大、ものづくり大などの近隣大学の入学者数が大幅に減っており、本学においても予断は許さない状況であるとの報告があった。

次回 令和5年7月26日（水） 13:00～予定

以上

この写しは原本と相違ありません
2023年 10月17日

学校法人 智香寺学園

理事長 松川聖業



令和5年度

第6回 学内理事会

(令和5年7月6日開催)

I. 審議事項

理事長提出

- (1) 学校法人智香寺学園学内理事会規程（案）の件(資料1)
- (2) 卒業生の子女及び卒業生・在籍者の兄弟姉妹入学金免除の件(資料2)

学長提出

- (1) 教育職員の採用人事の件（資料3）
- (2) 埼玉工業大学学則の変更（定員変更）の件(資料4)

II. 報告事項

学長提出

- (1) 近郊工科大学における入学者数変動の件(資料5)

埼玉工業大学学則の変更について（案）

※ 学科間の定員移動に伴い「大学学則」を改める。

新	旧																																																																																																					
<p>埼玉工業大学学則</p> <p>第1章 総則</p> <p>(略)</p> <p>第2章 構成</p> <p>(略)</p> <p>(入学定員及び収容定員)</p> <p>第3条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">工学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">学 科</td> <td style="text-align: center;">入学定員</td> <td style="text-align: center;">収容定員</td> </tr> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: center;"><u>100名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>400名</u></td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: center;"><u>60名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>240名</u></td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: center;"><u>200名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>800名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">360名</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">人間社会学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">学 科</td> <td style="text-align: center;">入学定員</td> <td style="text-align: center;">収容定員</td> </tr> <tr> <td>情報社会学科</td> <td style="text-align: center;">90名</td> <td style="text-align: center;">360名</td> </tr> <tr> <td>心理学科</td> <td style="text-align: center;">50名</td> <td style="text-align: center;">200名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">140名</td> <td style="text-align: center;">560名</td> </tr> </table> <p>(略)</p> <p>附則 この学則は、令和7年4月1日から施行する。 ただし、第3条にかかわらず、令和7年度から令和10年度の工学部の収容定員は、次のとおりとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">収容定員</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">工学部</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">7年度</td> <td style="text-align: center;">8年度</td> <td style="text-align: center;">9年度</td> <td style="text-align: center;">10年度</td> </tr> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: center;">460名</td> <td style="text-align: center;">440名</td> <td style="text-align: center;">420名</td> <td style="text-align: center;">400名</td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: center;">330名</td> <td style="text-align: center;">300名</td> <td style="text-align: center;">270名</td> <td style="text-align: center;">240名</td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: center;"><u>650名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>700名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>750名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>800名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> </tr> </table>	工学部			学 科	入学定員	収容定員	機械工学科	<u>100名</u>	<u>400名</u>	生命環境化学科	<u>60名</u>	<u>240名</u>	情報システム学科	<u>200名</u>	<u>800名</u>	計	360名	1,440名	人間社会学部			学 科	入学定員	収容定員	情報社会学科	90名	360名	心理学科	50名	200名	計	140名	560名	収容定員					工学部						7年度	8年度	9年度	10年度	機械工学科	460名	440名	420名	400名	生命環境化学科	330名	300名	270名	240名	情報システム学科	<u>650名</u>	<u>700名</u>	<u>750名</u>	<u>800名</u>	計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名	<p>埼玉工業大学学則</p> <p>第1章 総則</p> <p>(略)</p> <p>第2章 構成</p> <p>(略)</p> <p>(入学定員及び収容定員)</p> <p>第3条 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">工学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">学 科</td> <td style="text-align: center;">入学定員</td> <td style="text-align: center;">収容定員</td> </tr> <tr> <td>機械工学科</td> <td style="text-align: center;">120名</td> <td style="text-align: center;">480名</td> </tr> <tr> <td>生命環境化学科</td> <td style="text-align: center;">90名</td> <td style="text-align: center;">360名</td> </tr> <tr> <td>情報システム学科</td> <td style="text-align: center;"><u>150名</u></td> <td style="text-align: center;"><u>600名</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">360名</td> <td style="text-align: center;">1,440名</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">人間社会学部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">学 科</td> <td style="text-align: center;">入学定員</td> <td style="text-align: center;">収容定員</td> </tr> <tr> <td>情報社会学科</td> <td style="text-align: center;">90名</td> <td style="text-align: center;">360名</td> </tr> <tr> <td>心理学科</td> <td style="text-align: center;">50名</td> <td style="text-align: center;">200名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">140名</td> <td style="text-align: center;">560名</td> </tr> </table> <p>(略)</p> <p><u>(新設)</u></p>	工学部			学 科	入学定員	収容定員	機械工学科	120名	480名	生命環境化学科	90名	360名	情報システム学科	<u>150名</u>	<u>600名</u>	計	360名	1,440名	人間社会学部			学 科	入学定員	収容定員	情報社会学科	90名	360名	心理学科	50名	200名	計	140名	560名
工学部																																																																																																						
学 科	入学定員	収容定員																																																																																																				
機械工学科	<u>100名</u>	<u>400名</u>																																																																																																				
生命環境化学科	<u>60名</u>	<u>240名</u>																																																																																																				
情報システム学科	<u>200名</u>	<u>800名</u>																																																																																																				
計	360名	1,440名																																																																																																				
人間社会学部																																																																																																						
学 科	入学定員	収容定員																																																																																																				
情報社会学科	90名	360名																																																																																																				
心理学科	50名	200名																																																																																																				
計	140名	560名																																																																																																				
収容定員																																																																																																						
工学部																																																																																																						
	7年度	8年度	9年度	10年度																																																																																																		
機械工学科	460名	440名	420名	400名																																																																																																		
生命環境化学科	330名	300名	270名	240名																																																																																																		
情報システム学科	<u>650名</u>	<u>700名</u>	<u>750名</u>	<u>800名</u>																																																																																																		
計	1,440名	1,440名	1,440名	1,440名																																																																																																		
工学部																																																																																																						
学 科	入学定員	収容定員																																																																																																				
機械工学科	120名	480名																																																																																																				
生命環境化学科	90名	360名																																																																																																				
情報システム学科	<u>150名</u>	<u>600名</u>																																																																																																				
計	360名	1,440名																																																																																																				
人間社会学部																																																																																																						
学 科	入学定員	収容定員																																																																																																				
情報社会学科	90名	360名																																																																																																				
心理学科	50名	200名																																																																																																				
計	140名	560名																																																																																																				